

1997・12・21 (日)

東京大学

KIU DIGITAL NEW(1997 No.22)

発行日 1997年12月21日

[試合結果]-----

日付	対戦相手	グラウンド	スコア
12/21	東京大学Aチーム	NTT二俣G	京都大A 29-34 東京大A
		前/後	前/後
		3/ 2	T 2/ 4
		0/ 2	G 1/ 1
		15/14	計 12/22
	東京大学Bチーム	NTT二俣G	京都大B 24-43 東京大B
	東京大学Cチーム	NTT二俣G	京都大C 24-43 東京大C

[市口監督コメント]-----

C、B、Aと昨年と同様に負けとなった。しかし、京大はひたすら京大の考え方、東大は東大のラグビーを追求したおもしろいラグビーであった。おもしろいだけではだめで、根性ラグビーの大切さを今年も思い知らされた。この悔しさを1年保持していきたい。

[スタッフコメント]-----

B、Cチームは完敗、Aチームは惜敗であった。しかしながら、Aチームでは特に相手ボールのラックを半数以上奪うなど、一年間やってきた成果が出てきたと思う。また市口さんの理論がほぼ完成に近づいてきたと思う。この悔しさを残りの九大戦、地区対抗戦にぶつけたい。 主将 本田 剛久

[次週予定]-----

日付	対戦相手	グラウンド	予定
12/28	九州大学(定期戦)	京都大学宇治G	13:00 K.O.

[出場選手のコメント]-----

木内 大介(4回生・CTB・副将)

前半リードで折り返し、後半開始直後にトライをあげ、残り15分まで勝っていたが、最後にあと少しというところでやられてしまった。自分自身も納得の行くプレーではなかった。次に九大戦、地区対抗戦とあるので残りのシーズンをチームの勝利と自分の能力を高めることに全力を注ぎたい。

蓑田 達(4回生・SO・Bチームキャプテン)

前半は相手の圧力をそのまま受けてしまった感があります。体格で劣勢なので何とか東大の圧力をよけるような組み立てを心がけ後半は互角にもっていましたが、時既に遅しでした。色々な課題が発見でき有意義だったと思います。

増田 英充(4回生・WTB・Cチームキャプテン)

3本目は勝てるチャンスが大きいと思っていたので遺憾に思います。余っている時のディフェンスや1人1人のタックル力の差がこの結果になったと思います。負ける相手ではなかったので残念です。

★本日は関東御在住の方々を始めとし、たくさんの方々に御声援頂き、

どうもありがとうございました。

----- 白石良多 -----

1998・12・20 (日)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS(1998 No.25)

発行日 1998年12月20日

[試合結果]-----

98/12/20 Aチーム 京都大 14 - 12 東京大学 (定期戦) 住友総合G

京都大 00 00 00 00 00 02 02 00 00 14 14 17

T G P D 前 T G P D 後 計 反

東京大 01 01 00 00 07 01 00 00 00 05 12 16

Bチーム 京都大 24 - 19 東京大

Cチーム 京都大 35 - 5 東京大

[市口監督コメント]-----

最後に胴上げをされたのが全てである。「Cから」を合言葉にしてきたが、それがそのまま実現できた。来年から新しい年が始まる。残り九大には手を抜かないでがんばりたい。

[スタッフコメント]-----

勝ったことを素直に喜びたいです。C、B、Aと全部勝ってチーム全体の勝利になったのがよかったと思います。今年のチームの良いところが全て出た、本当に素晴らしい試合だったと思います。 主将 小原淳一

[次週予定]-----

12/27 (日)

対 九州大学 (定期戦) 於 箱崎九大貝塚G 12:00K.O. 40分ハーフ

[出場選手のコメント]-----

堀内 淳一郎 (Aチーム・四回生・FL・副主将) すごく気合の入った試合でした。

やっていて、とても楽しかったです。相手のラインアウトは、とても工夫しているなと思いました。この調子で、来年、再来年も勝って欲しいです。

岡田 能幸 (Aチーム・四回生・CTB) 全員が緊張感あふれるやって楽しい素晴らしい試合でした。ほとんどディフェンスばかりでしんどい試合でしたが、しっかりディフェンスで前に出れました。本当に勝ってよかったです。

青木 史樹 (Bチームキャプテン・四回生・LO) 今日は現役最後の試合で勝って、思わず泣いてしまいました。2本目、コルツのみんなにとっても感謝しています。今日の勝利が来年につながることを祈ります。

榎原 巨樹 (Bチーム・五回生・CTB) 感無量。技術的に一本目に劣るので、ミスも多く出たが、それを全員でカバーすることができた。全員でつかんだ勝利。

阿部 哲也 (Cチームキャプテン・三回生・LO) 今日の試合で、僕自身は声を出すことしかできなかった。みんなが声をかけあって、前に出れた。前半の最初に、自陣で攻められっぱなしの時間にディフェンスで耐えられたことが大きな勝因だったと思う。若くて未熟な僕らが、今日のような試合で、勝つ喜びを味わえてよかった。

西村 純 (Cチーム・二回生・FB) 今年ははCTBからFBに移って、色々と思い悩みました。最後に最高の形で終われてよかったと思います。自分にとってもチームにとっても来年への財産になると思います。

京都大学ラグビー部 (マネージャー：西尾照子)

1999・12・19(日)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS NO. 31

1999年12月19日

[試合結果]-----

1999/12/19(日)

京都大学 A	24 - 39	東京大学 A	京都大学 B	54 - 24	東京大学 B
前/後		前/後	前/後		前/後
3/ 1	T	1/ 5	3/ 5	T	4/ 0
1/ 1	G	1/ 2	2/ 5	G	2/ 0
0/ 0	PG	1/ 0			
0/ 0	DG	1/ 0			
17/ 7	計	10/29	19/35	計	24/ 0
2/ 3	P	8/ 9			

[市口監督コメント]-----

5分前に逆転されるという何年か前のパターンが又出てきた。今年のチームの悪い形が出た試合であった。今年は春から期待できるチームと思っていたが、最後まで力が出ないチームであった。これはスクラムの数の少ないことが原因である。

来年はスクラムを数多く組めるチームとなることを目指したい。

[スタッフコメント]-----

前半は京大の流れでリードして折り返すことができたが、後半厳しい場面でふんばりきることができず、逆転を許してしまった。体力面とともに精神面でももう少し強くいけなかったのが残念だった。 主将 吉田 学

[次週予定]-----

1999/12/26(日) 対 九州大学(定期戦) 14:00K.O. at. 京大宇治グラウンド

[出場選手のコメント]-----

丸山 龍治(4回生・AチームLO・副将) 気持ちの差を感じた。とても悔しい。最後により勝ちたいと思ったのは東大だった。より強力なFWをつくり上げ、来年には必ず勝って欲しい。

安田 正人(4回生・AチームSO・主務) 今日の試合は1年の集大成のつもりで臨んだが、逆転負けと言う非常に悔しい結果に終わった。今日の試合をよく反省して来年度からの新年チームにはもっと強くなってもらいたい。

福本 匡志(2回生・AチームFL) 試合の後半でのメンタル的な弱さが出てしまって負けてしまったような気がした。この試合で学んだことをつぎの試合、来年につなげたいと思う。来年の東大戦は絶対に勝つ。

斎藤 武秀(4回生・BチームWTB) 前半は相手の個人個人の強さの前に後手後手になってしまい、攻撃のリズムが作れなかった。後半はうちのチームのいいところがたくさん出て本当によかった。とにかく勝ててうれしい。

河野 哲彦(2回生・BチームWTB) 去年の借りを返した。

京都大学ラグビー部 (マネージャー：山田 夢留)

2000・12・10(日)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS(2000 No.32)

発行日 2000年12月10日

[試合結果]-----

2000/12/10(日)

(リーグ戦)

東京大学戦 14:00 K.O 40分×2 先蹴 東大

AT:宇治グラウンド

<京都大学メンバー表>

1	松永 大輔 (4)	12	中村 兆 (2)
2	福本 匡志 (3)	13	横山修一郎 (2)
3	神谷 一彰 (4)	14	河野 哲彦 (3)
4	岡崎 洋行 (3)	15	澤田 明人 (2)
5	堀内 哲 (2)	16	藤井 亮輔 (4)
6	鈴木 啓太 (2)	17	渡辺 学 (2)
7	安枝 稔 (4)	18	藤井 祐介 (2)
8	榎原 友樹 (4)	19	松本 啓介 (1)
9	松永 崇 (1)	20	渡辺 徹 (3)
10	花田 智紀 (3)	21	加藤 克洋 (4)
11	手塚 尚之 (4)	22	平山 高正 (3)

<試合結果>

京都大学	28 - 23	東京大学
前/後		前/後
0/4	T	3/0
0/4	G	1/0
0/0	PG	1/1
0/0	DG	0/0
0/28	計	20/3

[市口監督コメント]-----

東大に対し、プレー上コンプレックスを持たない世代となったためか、Bリーグ中には見られない自信あふれるプレーがA・B共に随所で見られた。Bチームは訓練の差が出た。Aチームは前半リーグ戦と同様点差を開けられた。球際の強さで相手の方が一枚上手だった。しかし後半はフォワードが縦を突き出してから京大ペースとなり、最後は逆転となった。

[榎原主将コメント]-----

ラグビーをやってて本当に良かった。最高の仲間です。

[出場選手のコメント]-----

松永 大輔 (4回生・Pro)

自分ひとりでは何も出来なかった。全て皆のおかげだ。部員全員、応援してくれた皆さんに心から感謝したい。

鈴木 啓太（2回生・FL）

勝つことが出来てとにかく嬉しかった。腰が痛くて走れなかったのが悔しい。もっと勝利に貢献したかった。

花田 智紀（3回生・SO）

とりあえず勝ててよかった。自分的にはミスもあり皆に助けられた形になったけど、ほんとに良かったです。まだ一戦あるけど、とりあえず四回生に感謝したい。

手塚 尚之（4回生・WTB）

今日はすごい試合だった。一年間このチームでできて本当に良かったと思う。ありがとうございました。

[次週の予定]-----

17日（日） 定期戦 九州大学戦 at.九大貝塚グラウンド

詳細は別のメールでお知らせいたしますのでそちらをご覧ください。

京都大学ラグビー部（マネージャー：浜田枝里子）

逆転のノー・ホイッスル・トライ※

タイムキーパーの白い紙の数字が残り「1」を指している。「2 1対2 3」点差は2点。東大のキッカーがキックボールを落とすグラウンドをシューズでならず。「時間がない。」「早くしろ。」「と思わず心の中で叫んでしまう。キックは上がった。ボールは、京大陣左側のFWの後ろ奥深くに入ってきた。「競る必要はない。確実にキャッチできる。」「と思いながらも、祈る思いでキャプテンの友樹を見る。

友樹は、両手を差し出し、得意のポーズでキャッチ、前に素早く突っ込んでいく。ラックができた。「FWよ、サイドを突くな。」「との思いとは逆に福本がサイド突く。「馬鹿、ここは外展開ではないか。」「

福本が突っ込んだ所に相手FWが集まるとみえた瞬間、京大FW集団がドッとラックに体をぶつける。ラックの後ろに置いて行かれたボールが松本の手から花田にわたる。パスがそれた。思わず目を覆いたくなる。

「FW走れ、次のポイントだ。」「と控え選手が叫ぶ。

花田は、体勢を立て直し、兆にスピンパス。「兆よ、ここだけは突っ込むな。」「思いが通じたのか、横山にパス。横山のすぐ横には天才の澤田が位置している。「横山蹴るな。」「と叫びそうになった。「そうか、右オープンだから得意の左キックはできないな。」「と思い直す。横山が相手を釣る。「釣りすぎかな」と思った瞬間、澤田に絶妙なパスが渡る。澤田は周りを観察した。「自分で行くよりも、ここは河野だ。」「澤田にディフェンダーが顔を向けた途端、河野にパス。河野の前に相手のウイングが前に立ちはだかる。「河野スペシャルだ。」「と誰もが思った。

河野スペシャルが出た。絶妙なキックが相手のウイングの頭を越えた。「キヤー」と叫び声が上がった。河野が走る。思わず「走れ、走れ。」「と絶叫する。東大のスタンドオフがそのボールに追い付いた。「セイビング。」「東大サイドから大声が上がる。ボールに飛び込んだ。「だめか」。河野の足が伸びた。相手の体の下に入ったボールを蹴る。インゴール。必死の東大選手と競り合った河野がわずかに先に押さえる。

「逆転だ。」「安枝、大、神谷の順に並んだフォロワー線上で、拳が上がった。コンバージョンキック。

「横山の動作が早いではないか。」「ゆっくりしろ。時間を稼げ。」との思いを無視するように、簡単にキック。

まだ、レフリーの笛がならない。再開だ。「点差は何点か。」周りから、「5点差です。」と返ってくる。「ペナルティー・ゴールでは、逆転は、なしだな。」と小声を出すも、「こいつらは不運なやつらだ。逆転を早くしすぎだな。」

逆転をしたキックよりも、わずかに浅い。取った。ラックだ。「回すのか?」「いやタッチだ。」澤田の足が縮んだ。辛うじて真横に蹴り出す。「こんな弱気では、終わらないな。」とレフリーを見た瞬間、ホイッスルが鳴った。

「試合は終わった。」

後ろを振り向くと、宏美、めぐみ、枝里子、喜久子マネージャーが、泣いている。前を見ると、友樹、手塚から、涙がこぼれている。いつも朗らかな亮介も顔が引きつっている。

2回生BKSTリオは、いつもの冷めた表情で、FWの啓太、堀内は「なにが起きた。」というような顔で、興奮の輪を眺めている。

「この弱いチームが。」と思うと顔がゆがむ。「カメラ。カメラ。」と表情を隠すように叫んだ。

自称理論家が、逆転トライを論評する。

「キックオフを右に蹴られていたら、河野スペシャルは生まれなかったぞ。」

「キックオフで、浅いキックを蹴られていたら、FWがノックオンしていたぞ。」

「展開が左オープンだったら、横山の左足キックで終わっていたぞ。」

「左に深くキックオフを蹴ってくれた東大のお膳立てに感謝を!!!」

※ 2000年12月10日 東大との定期戦

2000年12月12日記

東京大学B

KIU DIGITAL NEWS(2000 No.33)

発行日 2000年12月11日

[試合結果]-----

2000/12/10(日)

(定期戦) Bチーム

東京大学戦 12:15 K.O 35分×2 先蹴 東大

AT.京都大学宇治グラウンド

<京都大学メンバー表>

1 渡辺 学 (2)	12 長利 一心 (1)
2 藤井 祐介 (2)	13 渡辺 徹 (3)
3 平山 高正 (3)	14 広橋 宣裕 (4)
4 宮田 隆治 (1)	15 加藤 克洋 (4)
5 北村 成史 (1)	16 西中 浩之 (1)
6 安立 貴之 (2)	17 福島 陽介 (1)
7 西川 牧人 (1)	18 谷口 億宇 (2)
8 藤永 岳浩 (1)	19 竹内 道久 (1)
9 佐久間 雄介 (3)	
10 在間 文康 (3)	
11 田中 剛 (3)	

<選手交代>

後半21分 10 在間-17 福島 に戦術交代

<試合結果>

京都大学	22	-	8	東京大学
前/後				前/後
1/3		T		1/0
0/1	G			0/0
0/0	PG			1/0
0/0	DG			0/0
5/17	計			8/0
5/6	P			8/7
0/0	F			0/0

[チームリーダー加藤(FB)コメント] -----

今日の試合はあまりきれいな勝ち方とは言えないが、それぞれの勝ちたいという気持ちが相手を圧倒した。ここ1・2ヶ月で京大Bチームは、一人一人が真剣にラグビーに取り組んで、試合に出場しなかったリザーブも含めて戦う集団になったと思う。皆よく頑張った。この一体感を維持して九大との最終戦に挑みたい。

[出場選手のコメント]-----

平山 高正(3回生・PRO)

天理戦以降、今日の東大戦を目標にコルツチーム全体で課題に取り組んできた成果が形としてあらわれて本当に嬉しかった。

西川 牧人(1回生・FL)

今日初トライがとれて良かった。

チームも勝てて良かった。

渡辺 徹(3回生・CTB)

勝てて本当に良かったです。

もうネタがつかまりました。

広橋 宣裕(4回生・WTB)

前半はチームが空回りしてしまい立て直しに大変でしたが、後半はチームが生まれ変わったかのように活気あふれるプレーの繰り返しでした。4回生最後の東大戦でトライをとれて嬉しかったです。

[今週末の予定] -----

秋シーズン最終戦

定期戦 九州大学戦

12月17日(日) AT.九州大学貝塚グラウンド

Aチーム 12:00 K.O

Bチーム 13:30 K.O

京都大学ラグビー部 (マネージャー:小島 宏美)

2001・12・23 (日)

東京大学 B

KIU DIGITAL NEWS(2001 No.37) 発行日 2001年12月25日

東大戦B勝利!!

[試合結果]-----

2001/12/23 (日)

定期戦 対 東京大学 (B) 15:00 K.O. 40分×2

先蹴 京大 AT.東大駒場グラウンド

<試合結果>

京都大学	31	-	24	東京大学
前/後				前/後
2/3	T			4/0
1/2	G			2/0
0/0	PG			0/0
0/0	DG			0/0
12/19	計			24/0
15/8	P			10/5
1/0	F			0/0

<京都大学メンバー>

1 川崎 豊 (1) [宇都宮]	12 渡辺 徹 (4) [北野]
2 川上 覚士 (4) [高津]	13 竹内 道久 (2) [四条畷]
3 渡辺 学 (3) [膳所]	14 高橋 直樹 (2) [東大寺学園]
4 内田 慎輔 (1) [旭丘]	15 谷口 億宇 (3) [大教大池田]
5 渡辺 建 (1) [膳所]	16 安藤 亘 (1) [東海]
6 藤井 祐介 (2) [公文国際学園]	17 今吉 毅 (1) [ラ・サール]
7 安立 貴之 (3) [ラ・サール]	18 大西 恒平 (1) [桃山]
8 堀内 哲 (3) [北野]	19 林 克人 (1) [千里]
9 佐久間雄介 (4) [海城]	20 手塚 尚之 (5) [膳所]
10 亀山 悟 (3) [旭丘]	21 北村 成史 (2) [西大和学園]
11 田中 剛 (4) [洛南]	

<交代選手>

後半0分 14高橋→17手塚 入替 18分 6藤井→21北村 入替
 23分 2 川上→6藤井 出血一時交代 30分 5渡辺→6藤井 入替

<試合経過>

前半3分 東大 京大陣ゴール前左中間モールから東大9-10-12と繋ぎ
 抜き去り左隅トライ。11ゴール成功 (0-7)

13分 東大 京大陣ゴール前中央の京大のノット10mバックより東大
 9-10と繋ぎ東大10抜き去り右中間トライ。
 11ゴール成功 (0-14)

18分 京大 東大陣ゴール前右中間の東大ペナルティより京大9が飛び込み
 右中間トライ。9ゴール不成功。(5-14)

26分 京大 東大陣ゴール前中央の京大のフリーキックより京大9-10-
 12と繋ぎ12敵と当たり倒れるも7に繋ぎ縦突き右中間トライ

- 9ゴール成功。 (12-14)
- 34分 東大 京大陣ゴール前右中間の東大スクラムより東大8がサイド突き
右中間トライ。11ゴール不成功。 (12-19)
- 40分 東大 京大陣ゴール前左の東大のラックより東大8-9-10-11と
繋ぎ縦突き左隅トライ。11ゴール不成功。 (12-24)
- 後半7分 京大 東大陣ゴール前中央の京大のラックより京大9-10-15-
11と左に展開し回り込み左中間トライ。9ゴール成功。
(19-24)
- 15分 京大 東大陣22m内右の京大ラインアウトからモール形成、押し込んで
右中間トライ。9ゴール成功。 (26-24)
- 27分 東大 京大陣10m内中央の京大ペナルティ (ハイタックル) より東大11
がペナルティゴール狙い不成功 (26-24)
- 32分 京大 東大陣22m内右中間のラックより9-10-12-15-11と
左に展開し左隅トライ。9ゴール成功。 (31-24)

[市口監督コメント]-----

Bチームが勝てて本当に嬉しい。この3週間4回生を中心にチームをよく
まとめてくれた。折り返し攻撃に何回も挫折感を味わいながらも最後までキック
なしの折り返し攻撃に徹してくれたのには頭が下がる。4回生は最後にいい思い出
を残してくれた。ありがとう。

[ゲームリーダー・渡辺 徹 (4回生・CTB) コメント]-----

「うれしいよ・・・うれしいけどでも違うトライとかそういうのじゃなくて・・・
ラグビーだよラグビーだけど・・・うれしいよ」という。

[出場選手のコメント]-----

川上 寛士 (4回生・HO)

ラグビー、死ぬ程好きです。

佐久間 雄介 (4回生・SH)

序盤、反則を連発して相手ペースの時間が長く精神的に辛かった。それでも皆の
激しいタックルで何とか勝て、本当に良かった。明日もAに勝ってもらってもう
一回喜びたいです。とりあえずBチームの皆に感謝してます。有難うございました。

田中 剛 (4回生・WTB)

嬉しかった。その一言だけです。4年間やって良かった。

手塚 尚之 (5回生・WTB)

最初いきなりノックオン2連発してしまいどうなることかと思ったが、何とか後は
足を引っ張らずに済んだ。今年5回生でやったもののケガで逆に足を引っ張って
しまったが、皆には思い出をたくさんもらいました。有難うございました。

(マネージャー：浜田 枝里子)

2001・12・24 (月)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS(2001 No.38) 発行日 2001年12月25日

東大戦連勝!!

[試合結果]-----

2001/12/24 (月)

定期戦 対 東京大学 (A) 14:00 K.O. 40分×2

レフリー:平林 泰三 先蹴 京大 AT.秩父宮ラグビー場

<試合結果>

京都大学	28	-	19	東京大学
前/後				前/後
2/2	T			0/3
2/2	G			0/2
0/0	PG			0/0
0/0	DG			0/0
14/14	計			0/19
4/10	P			6/5
0/0	F			0/1

<京都大学メンバー>

1 松永 大輔 (M1) [天王寺]	12 在間 文康 (4) [六甲]
2 福本 匡志 (4) [天王寺]	13 松本 啓介 (2) [熊本]
3 平山 高正 (4) [大教大池田]	14 河野 哲彦 (4) [ラ・サール]
4 鈴木 啓太 (3) [成蹊]	15 澤田 明人 (3) [膳所]
5 岡崎 洋行 (4) [北野]	16 川上 覚士 (4) [高津]
6 藤永 岳浩 (2) [神戸]	17 安立 貴之 (3) [ラ・サール]
7 谷口 誠 (4) [膳所]	18 堀内 哲 (3) [北野]
8 宮田 隆治 (2) [熊本]	19 亀山 悟 (3) [旭丘]
9 松永 崇 (2) [静岡]	20 渡辺 徹 (4) [北野]
10 花田 智紀 (4) [茨木]	21 田中 剛 (4) [洛南]
11 福島 陽介 (2) [膳所]	22 渡辺 学 (3) [膳所]

<交代選手>

前半29分 12在間→20渡辺に一時交代。

<試合経過>

前半20分京大 京大陣10m外右において京大14がパント上げ、東大陣

G前で敵がキャッチするもこぼした球を14自ら拾い、回りこんで中央トライ。15ゴール成功。(7-0)

39分 京大 東大陣10m外側左の京大ラインアウトから9-10-11-15-14と右オープン展開、14抜き去り右隅トライ。

15ゴール成功。(14-0)

HALF TIME (14-0)

後半10分東大 京大陣G前右における京大8のラフプレイにより、東大に認定トライが与えられる。10ゴール不成功。(14-5)

14分 京大 京大陣10m外左のラックから京大8がボールピックし、そのまま

- 敵陣22m外右中までディフェンス振り切り自らゲインし、2-14と繋ぎ14右隅トライ。15ゴール成功。(21-5)
- 29分 京大 東大陣22m内右中のラックから9-10-2-15-11と左オープン展開、11縦突き回りこんで中央トライ。
15ゴール成功。(28-5)
- 37分 東大 京大陣G前右中のラックから東大9-12-14と右ブライント展開し右隅トライ。10ゴール成功。(28-12)
- 44分 東大 京大陣G前左のラックから東大1がボールピックし、そのまま飛び込み左隅トライ。10ゴール成功。(28-19)
- NO SIDE (28-19)

[市口監督コメント]-----

今年一つの目標であったアウェイでの勝利を勝ち取った。昨日のBチームの勝利のイメージがそのまま今日の試合のイメージに繋がったことはBチームに感謝したい。今年残念ながらこともあったが、最後にこんな嬉しいことで終了したことに感謝したい。

[主将・福本 匡志(4回生・HO)コメント]-----

本当に良かった。一年間やってきたことが全て出せたと思う。本当に皆よくやってくれたと思う。ありがとう。

[出場選手のコメント]-----

松永 大輔(M1・Pro)

勝って終わることができ本当に楽しかったです。後輩達には京大のラグビーをさらにレベルアップさせていてもらいたいです。

平山 高正(4回生・Pro)

今日は自分の役割だけは果たそうと思って試合に臨みました。京大ラグビーの素晴らしさを知ることが出来た素晴らしい試合でした。勝って本当に嬉しいです。

岡崎 洋行(4回生・LO)

とりえず1年間お疲れ様でした。今日は当然勝つつもりで臨んで、勝つことが出来た。今年チームとして色々やってきたことが来年、再来年に生きて京大ラグビー部が強くなれば良いなあと思います。頑張ってください。

谷口 誠(4回生・FL)

僕のあの炎のタックルがなかったら今日の試合は負けていただろう。後輩の皆には僕のプレーをしっかり目に焼き付けて精進して欲しいと思います。

花田 智紀(4回生・SO)

昨日のBの試合で激しいタックルを見ることができ、いいイメージで臨めたのがよかったと思う。部員全員の勝利です。お疲れ様です。有難うございました。

在間 文康(4回生・CTB)

この4年間最高の仲間達と最高の時を過ごせた。今日はそれを締め括るにふさわしい最高の試合だった。

自分のきもちわるさも今まさに頂点に達した。これからは普通の人間に戻ろうと思う。

河野 哲彦(4回生・WTB)

大好きな京大ラグビーが勝って嬉しい。

*これで2001年度シーズンは全て終了となります。4回生の皆さん、5回生・院生のお二人、本当にお疲れ様でした。本当に最高の試合で、感動しました。引退されるのは寂しいですが、最高の思い出を頂きました。有難うございました。

最後になりましたが1年間ご声援賜りましたOBの皆様方、有難うございました。
創部80周年を迎える来年は更なる飛躍の年にしたいと願っておりますので、
どうぞ来年もよろしく願い申し上げます。
それでは皆様よいお年をお迎え下さいませ。

(マネージャー：浜田 枝里子)

2002・12・22 (日)

東京大学B

KIU DIGITAL NEWS(2002 No.35) 発行日 2002年12月22日

B チーム、劇的な逆転勝利!! まさに今季最高の BEST GAME!!

[試合結果]-----

2002/12/22 (日) 定期戦

対 東京大学 15:00 K.O 30分×2

先蹴:京大 AT.京大宇治G

<試合結果>

京都大学B	20	-	19	東京大学B
前/後				前/後
1/2	T			0/3
1/0	G			0/2
0/1	PG			0/0
0/0	DG			0/0
7/13	計			0/19
7/3	P			7/6
0/0	F			0/2

<京都大学メンバー>

- 北村 成史 (3) [西大和学園]→16 板垣 雅久 (1) [旭川東]
- 渡辺 建 (2) [膳所]→17 安藤 亘 (2) [東海]
- 川崎 豊 (2) [宇都宮]
- 古賀 純隆 (1) [栄光学園]→1 北村 成史 (3) [西大和学園]
- 市村 和大 (2) [旭川東]
- 満原 健 (2) [灘]
- 西川 牧人 (3) [淳心学院]
- 竹内 広悟 (1) [六甲]
- 大西 恒平 (2) [桃山]→19 小濱 健吾 (1) [天王寺]
- 松下慎二郎 (2) [北野]
- 広木 拓 (1) [同志社国際]
- 竹内 道久 (3) [四条畷]→20 松本 啓介 (3) [熊本]
- 北 剛臣 (1) [茨木]
- 田中 智浩 (4) [旭丘]→21 近江 拓 (1) [仙台第三]
- 谷口 億宇 (4) [大教大池田]

※リザーブ

- 堀内 哲 (4) [北野]
- 藤永 岳浩 (3) [神戸]

<試合経過>

前半 12分 京大 東大陣ゴール前中央におけるラックから左に9-10-15-11と渡り、11がインゴール深く回り込み中央にトライ。(10C-O) (7-0)

16分 京大 3:川崎→16:板垣(出血一時交代)

HALF TIME (7-0)

- 後半 0分 京大 1：北村→16：板垣 9：大西→19：小濱
2：渡辺→17：安藤 12：竹内→20：松本
4：古賀→1：北村 14：田中→21：近江
(いずれも戦術交代)
- 1分 東大 京大陣ゴール前において、東大FWが連続で縦を突き、21が右中間に飛び込んでトライ。
(11C-O) (7-7)
- 15分 京大 東大陣10m左中においてターンオーバーしたボールを左に17-8-20-11と回し、11がライン際を走り抜き、左中間にトライ。
(20C-X) (12-7)
- 18分 東大 京大21のゴール前におけるオブストラクション(転がったボールを追う東大選手のジャージを引っ張った)により認定トライ。
(11C-O) (12-14)
- 22分 京大 東大陣22m左中におけるラックから19-10へとパスを浮かし、10インゴールに手を伸ばしトライ。
(10C-X) (17-14)
- 26分 東大 京大陣22m外左におけるラックから、左に9-10-19-13と渡り、13が左中間にトライ。
(11C-X) (17-19)
- 30分 京大 東大陣10m右中における東大ペナルティーを得、PGを狙う。(10C-O) (20-19)
NO SIDE (20-19)

[市口監督 コメント]-----

- ・今年の東大は人数不足で、OBと阪大医学部の応援をもらったのチームとなった。そのOB等、体重のある選手にサイドを突かれ、逆転されたが、最後にペナルティーゴールで再逆転となった。Aになれなかった4回生は最後の試合となったが、ご苦労様でした。

[石川コーチ コメント]

- ・前半最後の相手の攻撃をしのぎ、セロ点に押さえたことが結果的に勝利につながったと思う。攻撃・防御ともに積極性と練習してきた成果が現れ、またこのような勝ち方を経験したことが来期につながると思う。

[ゲームキャプテン・谷口 億宇(4回生・WTB) コメント]-----

- ・この試合は間違いなくBの今季Best gameだった。全員が勝利のために必死でボールを追っていた。最後まで諦めなかったこと、最後まで一丸となって戦い抜いたことが、この劇的な逆転勝ちにつながった。後輩たちは、この試合を忘れずに、僕自身は果たせなかったAで戦うという目標を達成してもらいたい。このような素晴らしい試合で引退することができ、本当に幸せだ。我ながら頼りないゲームリーダーではあったが、今日まで一緒に戦ってくれたみんな、ありがとう。

[出場選手のコメント]-----

北村 成史（3回生・Pro, Lo）

- ・今日の試合は勝ててよかった！FWも随所に積極的なプレーが見れたし来年につながるいい試合ができてよかった！

古賀 純隆（1回生・Lo）

- ・勝ててよかった。

広木 拓（1回生・WTB）

- ・今年最後の試合で勝てて本当に良かった。まだまだ僕には課題が多く残っているが、今回の勝利に貢献できた面があるのなら嬉しい。来年こそ自分が成長する年だと思ってこれから練習して行きたいと思う。四回生の皆さん、お疲れさまでした。一年間ありがとうございました。

松下慎二郎（2回生・SO）

- ・今日は今年のBチーム最後の試合ということで、勝ちにこだわったし、だから最後までゴールを選択した。やっぱりチーム全体の勝ちたいという気持ちで相手に勝れたので試合に勝てたと思う。特にディフェンスで気持ちを切らさずに我慢できたのは来年にもつながると思うし、その大切さを改めて感じた。とりあえず今日は今年のBチームのベストゲームといえるくらいみんなが力を出し切ったと思う。もちろん明日の試合に勝たないと意味はないので、出番があれば力を出しきりたいと思う。

田中 智浩（4回生・WTB）

- ・最後の試合ということで自然に気合いが入った。こんな体ではあるが、何か後輩の見本となるようなプレーを見せてやりたいと臨んだ試合だった。いいゲームだったと思う。明日は応援がんばるぞ。みなさんありがとうございました。

☆明日の予定☆

定期戦 対東京大学

Aチーム→12月23日（祝、月）14：00キックオフ @宝ヶ池G

O Bの皆様の温かいご声援に励まされ、Bチームは見事な勝利をおさめることが出来ました。1年間、本当にありがとうございました。

明日も勝って、素晴らしいシーズンの締めくくりをしてくれると思います。また、記念すべき80周年を勝利でお祝い出来るように、一同尽力致しますので、応援の程宜しく御願いたします。

1年間、O Bの皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございました。

創部80周年という、大変伝統あるラグビー部でマネジメントさせて頂きましたことに、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。

私は、三月をもって京都女子大学短期大学部初等教育学科を卒業致しますが、（無事に卒業出来れば良いのですが…）

二年間お世話になった京都大学ラグビー部には、引き続きマネージャーとして在籍させて頂こうと思っております。

試合日程・結果の報告はもちろんのこと、HPの更新等、浜田マネージャーから引き継ごうと思っております。

何分、未熟者ではありますが、今後ともO Bの皆様からのご指導、ご鞭撻の程宜しく御願致します。

来年も、皆様の温かいご声援をお待ち申し上げております。

1年間、本当にありがとうございました。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

京都大学体育会ラグビー部

2回生MG 西村さおり(京女短)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

2002・12・23 (月)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS(2002 No.36) 発行日 2002年12月25日

80 周年記念試合で快勝、有終の美を飾りました！

[試合結果]-----

2002/12/23 (祝) 定期戦

対 東京大学A 14:00 K.O 40分×2

レフリー：小島 光明 先蹴：東大 AT.宝ヶ池球技場

<試合結果>

京都大学A	78	-	14	東京大学A
前/後				前/後
5/7		T		0/2
4/5		G		0/2
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
33/45		計		0/14
3/4		P		7/8
0/0		F		0/0

<京都大学メンバー>

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 渡辺 学 (4) [膳所] | 12 藤代 昌彦 (1) [灘] |
| 2 藤井 祐介 (4) [公文国際] | 13 横山修一郎 (4) [茗溪学園] |
| 3 内田 慎輔 (2) [旭丘] | 14 岩津 宇光 (1) [京都成章] |
| 4 鈴木 啓太 (4) [成蹊] | 15 澤田 明人 (4) [膳所] |
| 5 堀内 哲 (4) [北野] | 16 川崎 豊 (2) [宇都宮] |
| 6 藤永 岳浩 (3) [神戸] | 17 渡辺 建 (2) [膳所] |
| 7 安立 貴之 (4) [ラ・サール] | 18 竹内 広悟 (1) [六甲] |
| 8 中村 兆 (4) [熊本] | 19 小濱 健吾 (1) [天王寺] |
| 9 松永 崇 (3) [静岡] | 20 松下慎二郎 (2) [北野] |
| 10 亀山 悟 (4) [旭丘] | 21 松本 啓介 (3) [熊本] |
| 11 福島 陽介 (3) [膳所] | 22 西川 牧人 (3) [淳心学院] |

<試合経過>

前半

- 4分 東大 11→18にコンタクト一時交代
- 8分 東大 8→16に出血一時交代
- 8分 京大 東大10のハイバントを15が京大陣22m外左中で
キャッチ、15-14-13と右に繋いで再び14にパス
渡り、14DF振り切り中央に走りこんでトライ
(13C-O) (7-0)
- 10分 京大 京大陣10m内中央のラックから9が球出し右についた
10にパス、10大きくゲインし12に内返し、12DF抜き
去り独走、中央トライ (13C-O) (14-0)
- 26分 京大 東大陣10m外右中のラックから9-12-13-15-
11と左に大きく展開、11左中間トライ

(13C-X) (19-0)

- 29分 京大 京大陣10m外右のラインアウトからモール形成、9が
モールから球出し10-12-15-11-15と大きく
左に展開、15左隅トライ (13C-O) (26-0)
- 40分 京大 8→18にコンタクト一時交代
- 42分 京大 (起点不明) 東大陣22m内で12が14にパス、14中央
トライ (13C-O) (33-0)

HALF TIME (33-0)

後半

- 5分 東大 京大陣22m外右中のラックから6がボールピックし
そのままインゴールに走り込んで中央トライ
(12C-O) (33-7)
- 7分 東大 1→16にコンタクト一時交代
- 21分 京大 5堀内 → 22西川に負傷交代
- 12分 京大 東大陣10m内左中のラックから9-10-12と右に
展開、12右にパスと見せかけて自らゲインしDF抜き
中央トライ (13C-O) (40-7)
- 13分 京大 2藤井→17渡辺に戦術交代
- 19分 東大 8→16にコンタクト一時交代
- 21分 京大 京大陣10m外左のラインアウトからモール形成、9-
10-13-15と右に展開、15DF振り切りゲインし14
に右パス、14中央トライ (13C-O) (47-7)
- 23分 京大 ハーフウェイ上右中における東大ペナルティから9が
ハリで仕掛け右についた15にパス、15独走、中央
トライ (13C-O) (54-7)
- 25分 東大 京大陣22m外中央で京大BK sラインのパス乱れ12が
インターセプト、中央にトライ (12C-O) (54-14)
- 29分 京大 (起点不明) 15-8-14と右に展開、中央トライ
(13C-O) (61-14)
- 34分 京大 東大陣ゴール前右中のラックから9-10と右に展開、
13に内返しして13中央トライ (13C-O) (68-14)
- 38分 京大 東大陣10m内中央のラックから9が球出し10にパス、
10DF振り切り独走、右中間トライ
(13C-X) (73-14)
- 41分 京大 京大陣10m内中央における東大ペナルティからハリ
で仕掛け15-10-13-14と右に展開、14右中間
トライ (13C-X) (78-14)

NO SIDE (78-14)

[市口監督コメント]-----

快勝で対東大戦三連勝を飾ることが出来た。パスという基本技術
だけでようやくここまで来れた。又一年間引っ張ってくれた横山主将
の苦勞のお陰でもある。4回生の皆さんお疲れでした。今後はOB
として応援して下さい。

[石川 尚人コーチコメント]-----

[主将・横山 修一郎（4回生・CTB）コメント]-----

あっというまに一年が終わった。しかし、今日は勝てて良かった。一年間サポートありがとうございました。来年もあたたかい声援をお願いします。

[出場選手（4回生）のコメント]-----

副主将・渡辺 学（4回生・Pro）

僕は4年間いろいろあったけど、楽しかったです。様々な人にお世話になりました。ありがとうございました。

藤井 祐介（4回生・HO）

最後の試合までノットストレートしてすみません。満足いくまでラグビーできました。ありがとうございました。

鈴木 啓太（4回生・LO）

タックルとスイープ、僕の仕事は出来た。京大ラグビーらしく勝利出来て嬉しかった。今年の締めくくりにふさわしい試合だった。

堀内 哲（4回生・LO）

今日は4年間で最後の試合だったので、とりあえず勝ててよかった。しかし今年のチームを象徴するかのように全てのトライがBKsによるものだった。FWも取りたかったなあ。てゆうか俺が・・・。

安立 貴之（4回生・FL）

偶然が重なってなぜだか入部して2年半。他の4回生と比べると短い間だったけど、存分に京大ラグビーを楽しめました。

ありがとうございました。

主務・中村 兆（4回生・No.8）

まず、勝てて良かった。そしてこのチームでラグビーが出来て良かった。最後に、トライが出来なくて悔しかった。

個人的には、8月の合宿からNo.8をやり始めて、いろいろと心配事もあったけどそれなりに形になったと思う。FW素人の僕を温かく迎えてくれたFWの皆ありがとう。後輩達には、さらに京大のラグビーを成長させてほしい。いろいろお世話になりました。

亀山 悟（4回生・SO）

とてもいい形で4年間を終えることが出来てよかった。特にトライを取った時は思わず笑いがこぼれてしまった。今年1年は充実してラグビーができてよかった。ありがとうございました。

澤田 明人（4回生・FB）

最後の試合とにかく勝ててよかった。非常にいいラグビー人生を送れたと思う。部員・マネージャーの皆ありがとうございました。

★80周年記念試合であるこの東大戦をもちまして、2002年度のシーズンは全て終了となります。

OB各位の温かいご支援のお陰で80周年記念行事も全て盛會理に終了することが出来ました。誠に有難うございました。

来年度も更なる飛躍を目指して一同頑張ってください。どうか引き続き温かいご声援をお願い致します。

最後に市口監督・石川コーチをはじめ、部員の皆とマネージャーの

お二人、1年間お疲れ様でした。本当に充実したシーズンでしたね。
来年も素敵なシーズンにして下さい。
皆さんに心から感謝します。本当にありがとうございました。

(マネージャー：浜田 枝里子（4回生）)

2003・12・21 (日)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS(2003 No.33) 発行日 2003年12月22日

今期の無念を晴らす最終戦での零封☆来期にも期待

[試合結果]-----

2003/12/21 (日) レフリー：桜岡将博

定期戦 対 東京大学A 14：00 K.O 40分×2

先蹴：東京大学 AT.東大駒場G

<試合結果>

京都大学	80	-	0	東京大学
前/後				前/後
5/7	T			0/0
5/5	G			0/0
0/0	PG			0/0
0/0	DG			0/0
35/45	計			0/0
4/5	P			0/3
0/0	F			0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 北村成史 (4) 西大和
- 2 渡辺 建 (3) 膳所
- 3 松林拓磨 (1) 旭丘
- 4 竹内広悟 (2) 六甲
- 5 佐藤洋行 (1) 旭丘
- 6 藤永岳浩 (4) 神戸
- 7 満原 健 (3) 灘
- 8 宮田隆治 (4) 熊本
- 9 松永 崇 (4) 静岡
- 10 北原広大 (1) 福岡
- 11 福島陽介 (4) 膳所
- 12 前田賢謙 (1) 六甲
- 13 松本啓介 (4) 熊本
- 14 岩津宇洸 (2) 京都成章
- 15 藤代昌彦 (2) 灘
- 16 西川牧人 (4) 淳心学院
- 17 市村和大 (3) 旭川東
- 18 近江 拓 (2) 仙台第三
- 19 小濱健吾 (2) 天王寺
- 20 竹内道久 (4) 四条畷
- 21 広木 拓 (2) 同志社国際
- 22 川崎 豊 (3) 宇都宮

<試合経過>

【前半】

- 7分 京大 東大陣22m左中央の東大スクラムからターンオーバーし、9-10-13
と右にパス、東大陣ゴール前右中間にて一旦形成されたラックから 8がピックアップ、そ
のまま飛び込み右中間にトライ。 (15C-O)
- 14分 京大 京大陣22m左付近における京大ボールスクラムから8がサイドを縦に 突
破、つないだ14が独走、ポスト右にトライ。
(15C-O)
- 24分 京大 東大陣22m左におけるラックから1-15-9-10-12-7-4 -1
4と右にパス、14が右中間にトライ。
(15C-O)
- 京大 13→20 (負傷交代)
- 30分 京大 東大陣22m中央に於けるラックから9-8-10-11と左に展開、 11
が左隅にトライ。
(15C-O)
- 33分 京大 京大陣22m右中央におけるラックから9-20-8-14-8-7と 縦に
つなぎ、7がハーフ右より独走、中央にトライ。
(15C-O)
- HALF TIME (35-0)
- 0分 京大 4→18 (戦術交代)
- 1分 京大 東大陣22m右中央に於けるラックから9-10-14-3と右に展 開、
3が右隅にトライ。
(15C-x)
- 4分 京大 東大陣22m外左中央におけるラックから9-15-10-8-12と 右に
パス、12右隅にトライ。
(15C-x)
- 7分 京大 京大陣10m右中央に於ける東大ボールラックから東大が9-10と左
にパス、13へのパスを京大14が京大陣10m右中央付近にてインタ
ーセプトし、そのまま独走、中央にトライ。
(15C-O)
- 27分 京大 東大陣ゴール前右中央に於けるラックから9-20-12と右にパス、 12
が右中間にトライ。
(15C-O)
- 京大 18→17 (戦術交代)
- 29分 京大 京大陣10m中央に於けるラックから9-10とつなぎ、10が京大陣 10
m右中央付近で右奥深く蹴り込み、追った14が拾い、そのまま トライ。 (1
5C-O)
- 31分 京大 8がキックオフをキャッチ、つないだ5が大きくゲイン、10-17-9
-20-6-14と右に展開、14が右中間にトライ。
(15C-O)
- 36分 京大 20→21 (戦術交代)
- 39分 京大 東大陣22m右に於けるラックから9-11-10と左につなぎ、3に
内パス、3が左中間にトライ。
(15C-O)
- NO SIDE (80-0)

----- 【コメント】 -----

・市口順亮 監督

今シーズンの悔しさを全て打ち消すような素晴らしい試合となった。オフENSもさることながら、ディフェンスにおいても、相手に得点を許さなかったことが、試合を引き締めた。宮田主将をはじめとする4回生の諸君ご苦労様でした。3回生以下の諸君は、この試合の結果に浮かれることなく今シーズンの数々の悔しい思いを来シーズンに生かして欲しい。なお、大勢のOBの皆様方に、応援に駆けつけて頂き、有り難うございました。来シーズンもよろしくお願い致します。

・石川尚人 コーチ

セットプレーが安定し、キックを有効に使うことができ、優位に試合を進めることができた。零封したディフェンスも大きい。ラストパスの不安定さがみられたが、最後の試合で意図した通りに集中して試合ができよかつた。一回生に力強いプレーがみられ、来期が楽しみである。また。

・宮田隆治 (4回生 NO8) 主将

最終戦を勝利で飾れてよかった。細かいミスはあったが、みんなハツラツとプレーしていたし、完封できたのが非常に良かったと思う。一回生の来年につながるようないいプレーも随所に見れて、一年間の練習が着実に力になってると感じた。

みんなおつかれさま。とりあえずゆっくり休んでくれ。

・福島陽介 (4回生 WTB) 副将

とにかく最終戦を圧勝で締めくくられてよかった。これですっきり引退できます。ありがとうございました。

・松永 崇 (4回生 SH) 主務

今日はディフェンスは甘くなってしまったけど、オフENSでは相手のプレッシャーに負けずに球が捌けていたと思う。また、沢田さんにちよつと褒められように、僕が判断よくみんなの欲しい所にパスが出せたと思うし、みんなも僕の来て欲しい所に走りこんできたと思う。

チームも勝てたし自分も結構いい出来だったから、これでスッキリ引退できる、と言いたい所だけど、良かったら良かったでもう少しこのチームでやりたかったなあ、みたいな感じの悔いが残るような気がする。

とにかく最後に楽しくラグビー出来て良かった。ありがとうございました。

・北村成史 (4回生 PR)

最後の試合だったので、とにかく思い切りプレーしようと思ってのぞんだ。何回かミスって迷惑をかけてしまったがとにかく勝てて良かった！

・藤永岳浩 (4回生 FL)

最後の試合で、気持ち良く勝つことができよかった。リーグ戦は怪我をして途中から出れなくなり悔しい思いをしたが、調子はあまり良くなかつたが最後の最後に勝利をグラウンドの中で味わうことが出来て本当によかった。

・松本啓介 (4回生 WTB)

最後の試合なのに怪我してほんとに悔しかった。けど負けが続いた今シーズンを勝ちで締めくくれたことは自分らのためにも来年のためにも本

当によかったと思う。でもやっぱり後輩の記憶に残るプレーを見せたかった(ToT)

京都大学体育会ラグビー部MG・春摘由紀子

東京大学B

KIU DIGITAL NEWS(2003 No.34) 発行日 2003年12月22日

悔しい黒星★雪辱を下級生に託す

[試合結果]-----

2003/12/21 (日) レフリー：平林泰三

定期戦 対 東京大学B 12:15 K.O 35分×2

先蹴：東京大学B AT.東大駒場G

<試合結果>

京都大学B	10 - 65	東京大学B
前/後		前/後
0/2	T	5/6
0/0	G	3/2
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/10	計	31/34
3/1	P	5/7
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 板垣 雅久 (2) 旭川東
- 2 船瀬 悠太 (1) 四条畷
- 3 川崎 豊 (3) 宇都宮
- 4 古賀 純隆 (2) 栄光学園
- 5 柳本 大介 (1) 六甲
- 6 西川 牧人 (4) 淳心学院
- 7 安藤 亘 (3) 東海
- 8 市村 和大 (3) 旭川東
- 9 小濱 健吾 (2) 天王寺
- 10 北 剛臣 (2) 茨木
- 11 坂本 忠 (2) ラ・サール
- 12 竹内 道久 (4) 四条畷
- 13 広木 拓 (2) 同志社国際
- 14 志野 敬久 (1) 西大和学園
- 15 近江 拓 (2) 仙台第三
- 16 渡辺 学 (M1) 膳所
- 17 澤田 明人 (M1) 膳所

<試合経過>

【前半】

8分 京大 7→16 (コンタクト一時交代)

- 13分 東大 京大陣ゴール前中央に於けるラックから9-10-14と右につなぎ、14右隅にトライ。
(10C-O)
- 16分 東大 ハーフウェイライン中央に於ける京大ボールラックから東大がターンオーバー、一旦ラックを形成し9-10-15と左に回し、15がステップを切りながらDFをかわし11にパス、11が左中間にトライ。
(10C-O)
- 20分 東大 京大陣ゴール前右中央に於けるラックから9-2-10-12-11と左にパス、11左隅にトライ。
(10C-X)
- 22分 東大 京大陣10m左中央に於けるラックから9-10-15と左に展開、15が左中間にトライ。
(10C-X)
- 26分 京大 12→17 (コンタクト一時交代)
- 35分 東大 京大陣ゴール前右中央に於けるラックから1が縦に突進し7にパス、7中央にトライ。
(10C-O)
HALF TIME (0-31)

【後半】

- 6分 東大 京大陣2.2m中央に於けるラックから9-10-13と左に回し、13左隅にトライ。
(10C-X)
- 8分 東大 ハーフウェイライン左に於ける京大ボールラインアウトからのモールで東大がターンオーバーし、9-18と縦につなぎ18が右中間にトライ。
(10C-X)
- 12分 東大 京大陣10m外右中央に於ける京大ボールスクラムからボールがこぼれ、東大7が拾いそのままポスト左にトライ。
(10C-O)
- 23分 京大 12→17 (負傷一時交代)
- 28分 京大 東大陣ゴール前左に於けるラックから2が左隅に飛び込んでトライ。
(11C-X)
- 32分 東大 京大陣2.2m左中央に於ける京大9のキックを東大15が京大陣10m左にてキャッチ、ライン際を独走し左隅にトライ。
(10C-X)
- 34分 京大 東大陣2.2m外中央に於けるラックから11-14へと右に飛ばしパス、14右隅にトライ。
(11C-X)
- 35分 東大 京大陣10m右中央に於ける京大ボールスクラムから東大19がターンオーバーのち左に回し、縦につなぐ。ゴール前で18にパスし、18中央にトライ。
(10C-O)
- 39分 東大 京大17のノックオンしたボールを東大18が拾い独走、右隅にトライ。

(1 0 C - X)
NO SIDE (10 - 65)

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

Bチームは、今年、6連勝を目指したが、9人の1年生と6人のOBからなる相手に大敗する結果となった。個々の技術不足、体力不足等が露呈した。Aとの差が目立つBであるが、シーズンオフ中その差を少しでも詰める努力をして貰いたい。

・石川 尚人 コーチ

FW中心の攻めを意図していたが、OBが入った相手チームに接点でうまくやられてしまい、九大のようには攻められなかった。パスの未熟さでトライまで持ち込めないところもあった。ただ、2トライもぎ取ったことが来期へとつながる。

・竹内 道久 (4回生 CTB) ☆ゲームキャプテン

最後の試合を勝てなくて残念だった。トライもできなくて残念だった。来年は一二三回生が頑張ってくれるのを期待しています。

・西川 牧人 (4回生 FL)

相手のディフェンスは全体的には結構穴も多くて、何回か大きくゲイン出来ることはあったと思います。しかし個々の接点の強さで京大が負けていて、ラック近辺で何回もゲインをきられたり、マイボールを早く出せなかったりしたのが敗因だと思います。相手は確かにラックで手を使うなどのプレーもありましたが、そういうプレーも体の小さい京大が学ぶ点も多いプレーだとも思います。来年一本目の試合に出るつもりなら相手はもっと大きくて強いです。今日の二本目の試合のメンバーには今日の敗戦をバネに頑張ってもらいたいです。

京都大学体育会ラグビー部MG・春摘由紀子

2004・12・23 (木)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS(2004 No.35) 発行日 2004年12月24日

定期戦 v s. 東大：松下組最終戦

[試合結果]-----

2004/12/23 (土) レフリー：田中謙次

定期戦 対 東京大学A 13：10 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT. JR西日本鷹取G

<試合結果>

京都大学	26	-	43	東京大学A
前/後				前/後
3/ 1	T			3/ 4
2/ 1	G			2/ 2
0/ 0	PG			0/ 0
0/ 0	DG			0/ 0
19/ 7	計			19/24
2/ 5	P			7/ 9
0/ 0	F			0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 川崎 豊 (4) 宇都宮 | 1 須賀 悠介 (1) 茗溪学園 |
| 2 渡辺 建 (4) 膳所 | 2 酒井 歩 (4) 岡崎 |
| 3 松林 拓磨 (2) 旭丘 | 3 鈴木 靖人 (3) 浅野 |
| 4 内田 慎輔 (4) 旭丘 | 4 片山 良太 (3) 修道 |
| 5 油田 澄 (2) 茨木 | 5 小田 健次郎(3) 浅野 |
| 6 満原 健 (4) 灘 | 6 池田 光隆 (2) ラ・サール |
| 7 竹内 広悟 (3) 六甲 | 7 釜谷 一平 (4) 洛南 |
| 8 佐藤 洋行 (2) 旭丘 | 8 寺岡 篤志 (2) 国立 |
| 9 坂本 忠 (3) ラ・サール | 9 小林 良輔 (3) 柳学園 |
| 10 松下 慎二郎(4) 北野 | 10 宮原 克典 (4) 浅野 |
| 11 下原 良輔 (1) 旭丘 | 11 平岡 達也 (2) 東大寺学園 |
| 12 北原 広大 (2) 福岡 | 12 塩崎 亮介 (2) 静岡聖光 |
| 13 前田 賢謙 (2) 六甲 | 13 渡慶次 道隆(3) 麻布 |
| 14 岩津 宇洸 (3) 京都成章 | 14 浅井 二郎 (3) 岡崎 |
| 15 藤代 昌彦 (3) 灘 | 15 椿原 直 (3) 兵庫 |
| 16 飯島 佳英 (1) 明和 | 16 金子 泰典 (2) 巢鴨 |
| 17 足立 圭佑 (1) 六甲 | 17 畑田 英憲 (2) 福岡 |
| 18 船瀬 悠太 (2) 四条畷 | 18 河合 隆徳 (2) 富山中部 |
| 19 寺木 悠人 (2) 札幌南 | 19 手塚 耕平 (1) 宇都宮 |
| 20 広木 拓 (3) 同志社国際 | 20 藤田 大志 (1) 国立 |
| 21 小林 晋 (1) 海城 | 21 紺野 勝弥 (1) 城北 |
| 22 宮田 隆治 (M1)熊本 | 22 橋本 剛 (4) 東大寺学園 |

<試合経過>

- 5分 京大 京大陣10m内左中における東大ペナルティーから速攻、12-14とパス、14が50m独走し中央にトライ。(11c-O)
- 12分 東大 京大陣10m左中にて京大ボールをターンオーバー、10-11と縦につなぎ、11走り切って左隅にトライ。(12c-O)
- 14分 東大 負傷交代：14→22(コンタクト一時)
- 21分 京大 東大陣22m外右中における東大ペナルティーから14が速攻、東大陣ゴール前5mにて一旦ラックを形成後、FWが連続縦攻撃、7が抜けて右隅にトライ。(11c-X)
- 25分 東大 京大陣ゴール前右隅にて京大11のキックをチャージ、東大5がインゴール右隅で押さえてトライ。(12c-X)
- 29分 京大 ハーフウェイ右隅スクラムから9-14と右にパス、14次々タックラーを振り切り、インゴール回りこんで中央にトライ。(11c-O)
- 35分 東大 京大陣22m外左中ラックから9-10と右にパス、10DFをかわし中央にトライ。(12c-O)
- 35分 京大 戦術交代：1宮田→22川崎
HALF TIME(19-19)
- 0分 京大 負傷交代：7竹内→17足立
- 6分 東大 負傷交代：5→17(出血一時)
- 9分 東大 負傷交代：12→21(出血一時)
- 11分 東大 負傷交代：14→22(一時交代)
- 14分 京大 負傷交代：8佐藤→1宮田(コンタクト一時)
- 16分 東大 京大陣ゴール前右モールから9-10と左にパス、10DFの隙間を縫ってインゴール回りこんで中央にトライ。(10c-O)
- 23分 東大 東大陣10m外左ラインアウトからモール形成、そのままPUSHし京大陣10m左隅にてラックとした後9-10-15と縦につなぎ15DFを引きずりながら左隅にトライ。(12c-X)
- 23分 京大 戦術交代：17足立→16飯島、10松下→19寺木
- 25分 東大 京大陣ゴール前5m左隅スクラムから9-10と右にパス、10DFの隙間を縫って中央にトライ。(12c-O)
- 28分 京大 東大陣ゴール前右ラインアウトからモール形成、8が持ち出して右隅に飛び込んでトライ。(11c-O)
- 28分 京大 負傷交代：13前田→21小林
- 31分 京大 負傷交代：8佐藤→17足立(コンタクト一時)
- 39分 東大 京大陣22m内中央ラックから9-10-12-10と左に回し、10DFを引きずりながら左中間にトライ。(12c-X)
NO SIDE(26-43)

----- 【コメント】 -----

- ・市口 順亮 監督
青い芝、すばらしいグラウンドの中、東大のセイビング、タックルに翻弄されるなか、ラグビーは、タックル、セイビングと改めて、基本を思い知られた試合であった。アフターファンクションで部歌を歌えない悔しさを来年1年間持ち続けることができるか、私を含め、来シーズンに向けて大きな課題を負わされた。
- ・松下 慎二郎(4回生) SO・主将

最後の試合勝つことができずとても悔しく残念だ。個人としてはリーグ戦で怪我をしてしまったから、最後の東大戦にはなんとか出れるように懸命にリハビリをしてきて試合に出てみんなと一緒にやれてうれしかったが、やはり勝ちたかった。

一年間、頼りないキャプテンだったが、みんなのおかげでなんとかやってこれたと思う。良い結果が残せたとは言えないかもしれないが、全員が一つになってラグビーを楽しめるいいチームだったと思う。本当にこのメンバーと一年間一緒にやれてよかったと思う。最後になりましたが、一年間支えてくれた市口監督、部員、マネージャー、OBの皆さん、関係者各位、本当にありがとうございました。

・渡辺 建 (4回生) H O ・副将

最期の試合をあのような無様なプレーで終わらせてしまったのが悔やまれる。

一年間、ほんと長かったし、プレッシャーやなんやで疲れまくったりしたけど密度の濃い、いい一年だった。みなさん一年間ありがとうございました。

・川崎 豊 (4回生) P r o

トライをとるなどと公言しておきながら、得点をあげるどころか惨敗を喫し、十分満足する最終戦にはなりませんでした。

ただ、4年間ラグビーを続けられて本当によかったと思っています。

監督、チームの皆、OBの皆様、そして両親に感謝します。

ありがとうございました。

・内田 慎輔 (4回生) L O

四年間お世話になりました。

・満原 健 (4回生) F L

悔いの残る結果に終わってしまった。特に最後の二試合は試合になってなかった。来年は悔いのないよう頑張ってもらいたい。

スコアラー：MG・春摘由紀子

OB各位

今年度の松下組もこの東大戦をもちまして最終戦を迎えました。

1年間のご声援誠にありがとうございました。

MG・春摘由紀子

東京大学B

KIU DIGITAL NEWS(2004 No.36)

発行日 2004年12月24日

定期戦 vs. 東大B : 引き分け☆☆

[試合結果]-----

2004/12/23 (土) レフリー：落田佳宏

定期戦 対 東京大学B 14 : 40 K.O 30分 × 2

先蹴：東京大学B AT. J R西日本鷹取G

<試合結果>

京都大学 12 - 12 東京大学B

前/後		前/後
1/ 1	T	1/ 1
0/ 1	G	1/ 0
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
5/ 7	計	7/ 5
2/ 4	P	6/ 6
0/ 0	F	0/ 1

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1 板垣 雅久 (3) 旭川東 | 1 金子 泰典 (2) 巢鴨 |
| 2 安藤 亘 (4) 東海 | 2 竹野 甲子夫(1) 桐蔭学園 |
| 3 稲垣 貴行 (1) 砺波 | 3 菅原 慎悦 (2) 開成 |
| 4 古賀 純隆 (3) 栄光学園 | 4 畑田 英憲 (2) 福岡 |
| 5 柳本 大介 (2) 六甲 | 5 山本 達也 (1) 時習館 |
| 6 與吾 栄三 (1) ラ・サール | 6 手塚 耕平 (1) 宇都宮 |
| 7 船瀬 悠太 (2) 四条畷 | 7 能川 玄之 (4) 海城 |
| 8 市村 和夫 (4) 旭川東 | 8 河合 隆徳 (2) 富山中部 |
| 9 志野 敬久 (2) 西大和学園 | 9 太田 康公 (1) 栄光学園 |
| 10 北 剛臣 (3) 茨木 | 10 紺野 勝弥 (1) 城北 |
| 11 新林 佑介 (2) 高槻 | 11 小栗 亮 (2) 麻布 |
| 12 広木 拓 (3) 同志社国際 | 12 藤田 大志 (1) 国立 |
| 13 木村 肇 (1) 旭丘 | 13 村田 紘一 (1) 灘 |
| 14 近江 拓 (3) 仙台第三 | 14 日浦 進吾 (1) 東大寺学園 |
| 15 小林 晋 (1) 海城 | 15 橋本 剛 (4) 東大寺学園 |
| 16 小笠原 奨悟(1) 天王寺 | 16 秋山 岳士 (4) 香川大手前 |
| 17 飯島 佳英 (1) 明和 | 17 倉田 一生 (4) 明治学園 |
| 18 足立 圭佑 (1) 六甲 | 18 小野 晃典 (4) 岩田 |
| 19 下原 良輔 (1) 旭丘 | |
| 20 川崎 豊 (4) 宇都宮 | |
| 21 LAUGIER Sylvain(4) フランス | |

<試合経過>

- 4分 東大 京大陣ゴール前左中ラックから3が左中に飛び込んでトライ。
(10c-O)
- 12分 東大 負傷交代: 10→18 (出血一時)
- 16分 東大 負傷交代: 7→16 (出血一時)
- 17分 京大 東大陣ゴール前右ラインアウトからモール形成、6が持ち出し左隅に
飛び込んでトライ。(15c-X)
- 17分 東大 負傷交代: 14→18 (出血一時)
- 21分 京大 負傷交代: 4古賀→16小笠原 (コンタクト一時)
- HALF TIME (5-7)
- 7分 東大 負傷交代: 12→17 (コンタクト一時)
- 9分 京大 東大陣2.2m右ラインアウトからモール形成、左に9-10-13-15-
11と展開、11インゴール回りこんで中央にトライ。(15c-O)

9分 京大 負傷交代：2安藤→21LAUGIER

19分 東大 京大陣22m内右中ラックから9-12と左にパス、12京大陣22m

中央から右奥へ蹴り込み、(背番号不明)がインゴール右隅で押さえて
トライ。(10c-x)

NO SIDE(12-12)

-----【コメント】-----

・安藤 亘 (4回生) FL・ゲームキャプテン

試合中、負傷退場してしまいゲームキャプテンとして申し訳ない
です。でもみんなで戦ったこの60分間は一生の思い出になり
ました。来年、さらに進化した京大ラグビーを楽しみにしています。
この四年間、市口監督をはじめ先輩の皆さん、後輩の皆さん、
そしてマネージャーの皆さん、本当にお世話になりました。

・市村 和太(4回生) NO. 8・主務

引き分けに終わったが後悔はない。最後の試合、思う存分ラグビーが
できて良かった。今までありがとうございました。

スコアラー：MG・春摘由紀子

OB各位

今年度の松下組もこの東大戦をもちまして最終戦を迎えました。

1年間のご声援誠にありがとうございました。

MG・春摘由紀子

2005・12・23 (金)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.43) 発行日 2005年12月24日

定期戦 vs. 東大A : 花道を飾る勝利☆

[試合結果]-----

2005/12/23 (金) レフリー：八木澤裕之

定期戦 対 東京大学A 12：30 K.O 40分×2

先蹴：東京大学A AT.三菱養和会調布G

<試合結果>

京都大学A	34	-	19	東京大学A
前/後				前/後
3/ 3	T			1/ 2
1/ 1	G			1/ 1
0/ 0	PG			0/ 0
0/ 0	DG			0/ 0
17/17	計			7/12
2/ 4	P			5/ 7
0/ 1	F			0/ 0

<メンバー>

【京都大学A】

- 1 松江 大吾(2) 茨木
- 2 山田 真也(2) 六甲
- 3 松林 拓磨(3) 旭丘
- 4 古賀 純隆(4) 栄光学園
- 5 油田 澄 (3) 茨木
- 6 飯島 佳英(2) 明和
- 7 竹内 広悟(4) 六甲
- 8 足立 圭佑(2) 六甲
- 9 小濱 健吾(4) 天王寺
- 10 大脇 克也(1) 旭丘
- 11 北原 広大(3) 福岡
- 12 藤代 昌彦(4) 灘
- 13 前田 賢謙(3) 六甲
- 14 岩津 宇洸(4) 京都成章
- 15 森田 暢謙(1) 天王寺
- 16 稲垣 貴行(2) 砺波
- 17 板垣 雅久(4) 旭川東
- 18 今井 英之(1) 清真学園
- 19 坂本 忠 (4) ラ・サール
- 20 福江 怜 (3) 砺波
- 21 新林 佑介(3) 高槻
- 22 與吾 栄三(2) ラ・サール

【東京大学A】

- 1 須賀 悠介 (2) 茗溪学園
- 2 酒井 歩 (M1) 岡崎
- 3 鈴木 靖人 (4) 浅野
- 4 寺岡 篤志 (3) 国立
- 5 畑田 英憲 (3) 福岡
- 6 手塚 耕平 (2) 宇都宮
- 7 池田 光隆 (3) ラ・サール
- 8 八木 健生 (5)
- 9 井上 友 (1) 桐蔭学園
- 10 常深 良太 (3) 東大寺学園
- 11 浅井 二郎 (4) 岡崎
- 12 宮原 克典 (4) 浅野
- 13 渡慶次 道隆(4) 麻布
- 14 上田 北斗 (1) 清真学園
- 15 椿原 直 (4) 兵庫
- 16 竹野 甲子夫(2) 桐蔭
- 17 松林 周磨 (1) 旭丘
- 18 片山 良太 (4) 修道
- 19 藤田 大志 (2) 国立
- 20 小林 良輔 (4) 柳学園
- 21 紺野 勝弥 (2) 城北
- 22 小栗 亮 (3) 麻布

<試合経過>

- 8分 京大 東大陣22 m中央での東大ペナルティーから右に14-1と速攻、
同陣ゴール直前右中で一旦ラックとする。作り直す中で
8足立が飛び出し、右中に飛び込んでトライ。(12 c-O)
- 14分 京大 東大陣22 m左ラインアウトからモール形成、そのまま縦に押し、
同陣ゴール前5 mまで進める。6飯島が飛び出して
インゴール左中に飛び込みトライ。(12 c-X)
- 20分 東大 京大陣22 m左ラインアウトからモール、続けてラックとする。
右に9-10-12と回し、12 DFの隙間つき、中央に走り込んで
トライ。(10 c-O)
- 39分 京大 東大陣22 m外左ラインアウトモールを右にドライブしながら押し、
左に出た9から内返しで8にパス、8ライン突破し、6にパス。
6飯島DF引きずりながらも左中に飛び込んでトライ。
(15 c-X)
- HALF TIME (17 - 7)
- 0分 京大 戦術交代：9小濱→19坂本
- 2分 東大 ドロップアウトからの京大フリーキックを京大陣22 m右中で
キャッチ、左に(背番号不明)-2とパス、続いてDF絡むも
1につなぐ。1中央にトライ。(10 c-O)
- 14分 京大 東大陣10 m内左隅東大スクラムから出たパスを京大11北原が
インターセプト。独走し左中にトライ。(15 c-X)
- 26分 京大 京大陣10 m内右隅にて東大パントを京大14がキャッチ、
ラックとなる。左に19-8-10-11-12と展開し、12藤代
ライン突破し独走。左中にトライ。(15 c-O)
- 33分 京大 東大陣22 m外左中での東大ペナルティーから14岩津が速攻。
不意をつきDF突破、左中に走り込んでトライ。(15 c-X)
- 33分 京大 戦術交代：2山田→17板垣
- 35分 京大 負傷交代：6飯島→22與吾(出血一時)
- 37分 東大 京大陣22 m右ラインアウトからモール、のちラックとなる。
同陣ゴール直前右隅ラックから3がピックアップ、
インゴール右隅で押さえトライ。(12 c-X)
- NO SIDE (34 - 19)

----- 【コメント】 -----

- ・市口 順亮 監督
 昨年の東大戦の敗戦の日にリベンジを宣言してから長い1年で
 あったが、竹内主将が私の考えをよく理解してくれて、
 FWの強化に取り組んでくれた結果、「うれしいうれしい勝利」と
 なった。「FWが前に出る」大切さが改めて教えて貰った試合で
 あった。4回生の諸君ご苦労様でした。
 勝利で終えたのは何よりでした。
- ・岡市 光司 コーチ
 東大相手にFWに拘った試合をしたので思ったほど点差を開ける
 ことは出来なかったが、強いチームを倒すために今年1年
 取り組んできたことが随所でたと思う。
 今年最後の試合をいい形で締めくくってなによりでした。

本当に1年間お疲れ様でした。

来年はさらに強いチームを目指してがんばってください。

また、本日は寒い中、OB戦を含めて多くのOBの方に来ていただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) F L ・主将

最終戦、勝って終わることができてよかったです。

前半はFWで3本、後半はBKSで3本と狙い通りの展開だ。

九州大学に続き、東大戦でも苦しい時間帯があったが、みな良く耐えてくれた。来年につながる2勝です。

3回生以下は責任感と、自ら何かをしようとする自発性を大事に、まとまってさらに上を目指してください。

皆さんほんとお疲れさまでした。

・岩津 宇光 (4回生 京都成章) WTB ・副将

最後の東大戦にA、Bともに勝って本当に嬉しかった。

市口さんを始め、京大ラグビー部員みんなとラグビーができて本当によかった。ラグビーがもっと好きになりました。

ありがとうございました。

・古賀 純隆 (4回生 栄光学園) LO

定期戦二試合を勝利で締め括れてなによりです。

来年も頑張ってください。

・小濱 健吾 (4回生 天王寺) SH

今年は監督コーチ陣の皆様、部員のみんなに本当に助けられた一年になりました。

おかげでこんな僕でも最後の試合に出ることができました。感謝してもしきれない想いです。

本当にありがとうございました。

・坂本 忠 (4回生 ラ・サール) SH

最後の試合勝ってよかった。京大ラグビー部でラグビーをすることが出来て幸せでした。

ありがとうございました。

・藤代 昌彦 (4回生 灘) CTB

最終戦を勝利で飾ってよかった。

そしてこのチームでラグビーができてよかった。

この1年、目一杯ラグビーを楽しむことができました。

ありがとうございました。

OB各位

今年度の試合はこの東大戦をもちまして終了いたしました。

寒い中ご来場いただきました方々始めOBの皆様、

ご声援、誠に有り難うございました。

監督始めチーム一同昨年の東大戦での借りを返し最終戦を締め括ることを目標に参りましたこの一年、見事勝利をもって終えることが出来ました。

誠に僭越ながら、どうか監督・4回生に慰労の拍手をお願い申し上げます。

最後に、重ねまして今年一年温かいご声援賜りましたことを、
チーム一同に代わりまして厚く御礼申し上げます。
来年度以降も、ご声援の程宜しくお願いいたします。
MG・春摘由紀子

東京大学B

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.44) 発行日 2005年12月25日

[試合結果]-----

2005/12/23 (金) レフリー：河野哲彦

定期戦 対 東京大学 B 15：15 K.O 35分×2

先蹴：東京大学 AT.三菱養和会調布G

<試合結果>

京都大学B	41 - 14	東京大学B
前/後		前/後
3/ 4	T	1/ 1
1/ 2	G	1/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
17/24	計	7/ 7
1/ 4	P	5/ 6
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学B】

- 1 近江 拓 (4) 仙台第三
- 2 柳本 大介 (3) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 4 今井 英之 (1) 清真学園
- 5 小笠原 奨悟 (2) 天王寺
- 6 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 7 丹羽 政雄 (1) 旭丘
- 8 佐藤 洋行 (3) 旭丘
- 9 志野 敬久 (3) 西大和学園
- 10 福江 怜 (3) 砺波
- 11 広木 拓 (4) 同志社国際
- 12 木村 肇 (2) 旭丘
- 13 北剛 臣 (4) 茨木
- 14 西本 健哉 (1) 明治学園
- 15 小林 晋 (2) 海城
- 16 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 17 船瀬 悠太 (3) 四条畷
- 18 木内 悠介 (1) 天王寺
- 19 寺木 悠人 (3) 札幌南
- 20 新林 佑介 (3) 高槻

【東京大学B】

- 1 木村 真也 (2) 県立浦和
- 2 竹野 甲子夫 (2) 桐蔭
- 3 松林 周馬 (1) 旭丘
- 4 片山 良太 (4) 修道
- 5 日浦 進吾 (2) 東大寺学園
- 6 藤田 大志 (2) 都立国立
- 7 小田 健次郎 (4) 浅野
- 8 三上 翔太 (1) 静岡
- 9 小林 良輔 (4) 柳学園
- 10 紺野 勝弥 (2) 城北
- 11 小栗 亮 (2)
- 12 工藤 孝明 (3) 公文国際学園
- 13 吉田 大祐 (1) 灘
- 14 太田 康公 (2) 栄光学園
- 15 森井 清仁 (3) 明石工業高等専門
- 16 金子 泰典 (3) 巣鴨
- 17 星 永亮 (2) 巣鴨
- 18 伊藤 寛 (3) 北嶺
- 19 浅岡 浩平 (1) 学習院
- 20 河岸 文希 (1) 静岡

- 21 窪田 峻 (1) 東海 21 田原 真章 (1) 久留米附設
 22 下原 良輔 (2) 旭丘 22 常深 良太 (3) 東大寺学園
 23 森谷 亮 (1) 岡山白陵

〈試合経過〉

- 5分 東大 負傷交代：2→16
 6分 京大 東大陣ゴール前右中間におけるラックから3稲垣が持ち出し右中間に
 トライ。
 [15c-X]
 14分 京大 東大陣22m右中間におけるラックから9-10-13-11と左に回し、
 11広木がDF振り切り左中間にトライ。
 [15c-X]
 15分 東大 負傷交代：3→18
 21分 京大 負傷交代：10福江→22下原
 23分 東大 京大陣22m右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま前進し、
 6與吾が持ち出し右中間にトライ。
 [15c-O]
 24分 京大 負傷交代：7丹羽→18木内（コンタクト一時）
 32分 京大 ゴール前の東大ペナルティから速攻で京大22-6と回し、6與吾が左中
 間に走りこんでトライ。
 [22c-O]
 HALF TIME (17-7)
 0分 京大 戦術交代：2柳本→16板垣、11広木→20新林、14西本→21窪田、
 22下原→10福江
 5分 東大 負傷交代：10→21（一時）
 7分 京大 東大陣22m左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま前進し、
 8佐藤が持ち出し左隅にトライ。
 [15c-X]
 9分 京大 京大15がキックしたボールを東大陣22m右中間付近で東大14が
 キャッチミス。京大10福江がピックアップし、そのまま走り抜き右中間に
 トライ。
 [15c-O]
 10分 京大 戦術交代：7丹羽→18木内、9志野→19寺木
 17分 京大 東大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま前進し、
 18木内が持ち出し右隅にトライ。
 [q5c-X]
 18分 京大 戦術交代：21窪田→22下原
 21分 東大 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そこから7が
 持ち出し走りこんで左中間にトライ。
 [15c-O]
 24分 京大 東大陣22m中央の東大ペナルティから速攻で15小林が右中間にトライ。
 [22c-O]
 25分 京大 戦術交代：8佐藤→17船瀬、5小笠原→23森谷
 30分 東大 負傷交代：10→21
 NO SIDE (41-14)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

九大との定期戦での敗戦で少し自信が揺らいでいたBチームであったが、Bチームの北主将がFWを前に出すことを徹底してチームメイトに話をしてくれた結果、予想以上の大差で勝つことが出来た。Bチームの皆さん本当にご苦労さまでした。来年はAチームに上られるように各自がウエイト等に取り組んで下さい。それとBチームで出場した4回生の諸君大手を振って卒業して下さい。ありがとうございます。

・岡市光司 コーチ

Bの試合というのはチームよりも個人のパフォーマンスが大事だと考えているが、今日の試合は個々がいいパフォーマンスを見せることの出来た1年間の集大成となるBのベストゲームだったと思う。

・北剛 臣 (4回生 茨木) CTB ゲームキャプテン

春からすっかりBチームに定着してしまった私ですが、Bチームキャプテンを務めさせていただき幸せな一年でした。お世話になった監督、OBさん、マネージャー、部員のみんな、ありがとうございます。

Bチームのみんなは下手くそだが気持ちをプレーに出す、気持ちいい奴らで、そいつらと一緒にプレーできて楽しかった。3回生以下のみんなが、来年以降の京大ラグビー部を背負っていける心身ともに強いプレーヤーになることを願っています。

あ〜しかし最後二試合は緊張した。でも勝って良かった！ラグビーってやっぱ楽しいわ。

・近江 拓 (4回生 仙台第三) Pro フォワードキャプテン

最後の試合勝てて本当に良かったです。広木のトライがうれしかった。Bでは一年間、ふがない四回生に後輩達がよくついてきてくれて感謝の気持ちで一杯です。来年はぜひAでがんばってください。試合後は絶対泣かないと思っていたのにぼろぼろ泣いてしまいました。というか試合前から半泣きでした。

胴上げしてくれた後輩達、お世話になった監督コーチ、マネージャーのみなさん、本当にありがとうございました。

・板垣 雅久 (4回生 旭川東) Pro.HO

最後の試合に勝てて本当にうれしかったし、このチームでプレーできたことをとても幸せに思います。

・広木 拓 (4回生 同志社国際) BKS

最後の試合を勝利で飾ることができて、とても嬉しいです。今年は特に自分のちっぽけさをひしひしと感じる年でしたが、そんな僕でもねばり強く、温かく受け入れてくれたラグビー部のみんなに心から感謝しています。

4年間、本当にどうもありがとうございました。

A、Bともに有終の美を飾ることができました。

今までご声援いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

来年も今まで以上に頑張ってまいりますので、引き続きご声援の程よろしくお願いいたします。

MG：田中崇恵

2006・12・23 (土)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.34) 発行日 2006年12月23日

[試合結果]-----

2006/12/23 (土) レフリー：中村文宣

定期戦 対 東京大学A 13：0 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.宝ヶ池G

<試合結果>

京都大学A	27 - 31	東京大学A
前/後		前/後
1/ 4	T	3/ 1
0/ 1	G	3/ 1
0/ 0	PG	1/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
5/22	計	24/ 7
3/ 4	P	3/ 8
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学A】

- 1 松江 大吾 (3) 茨木
- 2 山田 真也 (3) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (3) 砺波
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 油田 澄 (4) 茨木
- 6 飯島 佳英 (3) 明和
- 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (3) 六甲
- 9 寺木 悠人 (4) 札幌南
- 10 大脇 克也 (2) 旭丘
- 11 福江 怜 (4) 砺波
- 12 森田 暢謙 (2) 天王寺
- 13 前田 賢謙 (4) 六甲
- 14 新林 佑介 (4) 高槻
- 15 北原 広大 (4) 福岡
- 16 柳本 大介 (4) 六甲
- 17 船瀬 悠太 (4) 四条畷
- 18 小笠原 奨悟 (3) 天王寺
- 19 大淵 哲 (1) 明治学園
- 20 志野 敬久 (4) 西大和学園
- 21 佐藤 洋行 (4) 旭丘
- 22 小林 晋 (3) 海城

【東京大学A】

- 1 須賀 悠介 (3) 茗溪
- 2 金子 泰典 (4) 巢鴨
- 3 木村 真也 (3) 県立浦和
- 4 畑田 英憲 (4) 福岡
- 5 日諸 一樹 (4) 開成
- 6 寺岡 篤志 (4) 国立
- 7 山本 達也 (3) 時習館
- 8 池田 光隆 (4) ラ・サール
- 9 井上 友 (2) 桐蔭学園
- 10 紺野 勝弥 (3) 城北
- 11 石渡 陽一 (2) 横須賀
- 12 工藤 孝明 (4) 公文国際学園
- 13 作山 拓也 (1) 国立
- 14 上田 北斗 (2) 清真学園
- 15 塩崎 亮介 (4) 静岡聖光学院
- 16 松川 貴志 (1) 長崎北
- 17 浅岡 浩平 (2) 学習院
- 18 日浦 進吾 (3) 東大寺学園
- 19 河岸 文希 (2) 静岡
- 20 太田 康公 (3) 栄光学園
- 21 吉田 大祐 (2) 灘
- 22 藤田 大志 (3) 国立

<試合経過>

3分 東大 京大陣10m付近中央におけるラックより9-10と右へ回し、10がDF

かわして中央ヘトライ。

[1 0 c - O] 【 0 - 7 】

7分 京大 負傷交代：2山田→17船瀬

12分 京大 東大陣2.2m内中央におけるラックより9-10-12-15-14と右へ大きく展開し14新林がDF振り切り右隅ヘトライ。

[1 2 c - X] 【 5 - 7 】

19分 東大 京大陣ゴール前左におけるスクラムから9-8-9-10と右へつなぎ10がDF空いたところをついて中央ヘトライ。

[1 0 c - O] 【 5 - 1 4 】

22分 東大 東大陣1.0m中央付近のラックから9-10-13-14とつなぎ14が2.2m右地点からゴール前中央付近ヘキック。ゴール前でバウンドしたボールを15がキャッチしそのまま中央ヘトライ。

[1 0 c - O] 【 5 - 2 1 】

31分 東大 京大陣2.2m内中央地点から10がPG成功。 【 5 - 2 4 】

34分 京大 負傷交代：5油田→18小笠原

HALF TIME (5 - 2 4)

5分 東大 負傷交代：11→22

9分 東大 負傷交代：1→16

10分 京大 東大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して6飯島が持ち出し右中間へ飛び込みトライ。

[1 2 c - O] 【 1 2 - 2 4 】

13分 東大 京大陣2.2m左におけるラックより9-2とブラインドをつき、2がそのまま走りぬぎ左ヘトライ。

[1 0 c - O] 【 1 2 - 3 1 】

19分 京大 東大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して6飯島が左中間で押さえトライ。

[1 2 c - X] 【 1 7 - 3 1 】

28分 京大 京大陣1.0m左地点から11がキック。東大陣2.2m左中間付近で東大14が取りこぼしたところを、京大11福江がゴール左中間付近にキック。自ら追いかけるインゴール左中間で押さえトライ。

[1 2 c - X] 【 2 2 - 3 1 】

37分 京大 東大陣ゴール前左中間におけるラックから9-12-11と右へ回し、11福江がDFぬって中央付近にトライ。

[1 2 c - X] 【 2 7 - 3 1 】

NO SIDE (2 7 - 3 1)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

A戦では、前半は東大の強い風を利用したキックで自陣に押し込まれることが多く、ラック中心の速い連続攻撃にも後れを取ってディフェンスミスを生じた。

風上に立った後半は、ロングキックとドライビングモールで追い上げたが及ばなかった。

A、Bチームとも良く健闘したが、リーグ戦の時より個々の基本ス

キルの精度が落ちていた。B戦では、4回生の活躍とともに下級生のスピードあるプレーが随所に見られ、今シーズンの成長ぶりが窺えた。

最終戦では残念な結果になりましたが、これで今シーズンに積み上げた戦績や勝ったときの感動が帳消しになるわけではありません。リーグ戦では上への入れ替え戦の展望も見えだし、全体としてみれば良いシーズンだったのではないのでしょうか。

卒業して行く4回生をはじめ、部員はラグビーを存分に楽しんでくれたものと思います。

今シーズン、物心両面にわたり様々なご援助をいただいた関係者、OBの皆様には、厚くお礼申し上げます。

・岡市 光司 コーチ

ポイントにはいる勢いの差、キックの有効性の差がそのまま前半の点差となり大きなビハインドとなった。後半に少しは立て直すことができたが、追いつくまでには至らず最終戦を飾ることができなかった。

今シーズンは終盤に怪我人が続出し、少しペースダウンしてしまったが、来年以降に希望のもてるシーズンとなったと思う。

・北原 広大 (4回生 福岡) FB ゲームキャプテン

勝ちたかった。今の僕の心情を表現できる言葉なんてないような気がする。

三回生以下の後輩たちには、リーグ戦での悔しさ、今回の悔しさをバネにして是非とも来年こそはAリーグ昇格を果たしてほしい。しかし、そのためには全員の一丸となった気持ちや日々の練習が必要であるということを肝に銘じ、来シーズンもがんばってほしい。期待してます。

最後になったけど、ほんと頼りないキャプテンでした。全員の力でやってきたシーズンでした。ほんとにありがとう。

特に春摘をはじめとするマネージャーには、陰にひなたにサポートしてもらいました。そのおかげでこんなにも素晴らしいシーズンを送ることができました。日頃あまり言えないので、この場を借りてお礼を言いたいと思います。ほんとにありがとう。

ラグビーってほんとに楽しいスポーツです。

・油田 澄 (4回生 茨木) Lo. フォワードキャプテン

やはり勝てなかったことが悔しいです。ただ、それ以上に最後まで出場出来なかったことが、本当に悔しいです。

これで、副将としてやってきた一年が終わりました。ちゃんと出来ていたかはわかりませんが、自分なりに頑張ることは出来たと思います。

関係者の皆様、お世話になりました。

ラグビー部のみんな、本当にありがとう。

・寺木 悠人 (4回生 札幌南) SH

最後の試合、勝てなかったことは本当に本当に悔しい。

ポイントで東大に微妙なプレッシャーをかけられ、球出しが思うよう

にできなかった。そこがどうにかなれば勝てたと思う。

来年は絶対勝って俺らの悔しさをはらして欲しい。

・福江 怜 (4回生 砺波) WTB

今日はシーズンを通して一番のパフォーマンスができたと思います。焦りもなく気負いもないいい精神状態でした。ミスもしましたが今の自分の実力を発揮できたと思います。

チームの勝利に結びつかなかったのは残念ですが悔いはありません。

・前田 賢謙 (4回生 六甲) CTB

きょうは最終戦で絶対勝ちたかったが勝ちをおさめることができず非常に残念な試合だった。東大は際立った選手がいるわけではなく一人一人の個人の能力だけみれば京大のほうが勝っていたように感じたが、東大には勝ちに対する執念で負けた気がする。

後輩たちには来年雪辱をはたしてほしい。

最後に監督、コーチ、部員、マネージャーのみなさん四年間お世話になりました。ありがとうございました。

・新林 佑介 (4回生 高槻) WTB

最後の試合、勝てなかったのは残念でした。

今までラグビー楽しかったです。最高の仲間に出会えた4年間でした。

今までありがとうございました！！

本日は多くのOBの皆様方に駆けつけていただきまして、誠にありがとうございました。

残念ながら勝ち星をあげることはできませんでしたが、一人ひとりが真剣に戦いその胸に深く刻むことの出来る試合だったのではないかと思います。

今日の試合が北原組最終戦だったわけですが、これまで築いてきた絆をいつまでも大切にしていってほしいと思います。

応援して下さったOBの皆様方、本当にありがとうございました。

MG：田中崇恵

東京大学B

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.35) 発行日 2006年12月23日

[試合結果]-----

2006/12/23 (土) レフリー：真継 丈友紀

定期戦 対 東京大学 14:45 K.O 30分×2

先蹴：東京大学 AT.宝ヶ池G

<試合結果>

京都大学	19 - 28	東京大学
前/後		前/後
2/ 1	T	2/ 2
2/ 0	G	2/ 2
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0

14/ 5	計	14/14
6/ 7	P	4/ 6
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 柳本 大介 (4) 六甲 | 伊藤 健 (2) 浅野 |
| 2 船瀬 悠太 (4) 四条畷 | 大野 洋平(1) 北嶺 |
| 3 大淵 哲 (1) 明治学園 | 星 永晃 (3) 巢鴨 |
| 4 守谷 隆一 (1) 海城 | 浅岡 浩平(2) 学習院 |
| 5 小笠原 奨悟 (3) 天王寺 | 日浦 進吾(3) 東大寺学園 |
| 6 木内 悠介 (2) 天王寺 | 笹井 章弘(2) 桐蔭学園 |
| 7 高橋 一誠 (1) 北野 | 河岸 文希(2) 静岡 |
| 8 竹内 広悟 (4) 六甲 | 松川 貴志(1) 長崎北 |
| 9 志野 敬久 (4) 西大和学園 | 太田 康公(3) 栄光学園 |
| 10 小林 晋 (3) 海城 | 吉田 大輔(2) 灘 |
| 11 橋本 八洋 (1) 洛南 | 小栗 亮 (4) 麻布 |
| 12 佐藤 洋行 (4) 旭丘 | 村田 鉦一(3) 灘 |
| 13 竹賀 章悟 (2) 六甲 | 藤田 大志(3) 国立 |
| 14 木村 肇 (3) 旭丘 | 常深 良太(4) 東大寺学園 |
| 15 長谷川 弘樹 (1) 灘 | 森井 清仁(2) 明石高専 |
| 16 松林 拓磨 (4) 旭丘 | 松林 周磨(2) 旭丘 |
| 17 古賀 純隆 (4) 栄光学園 | 伊藤 寛 (4) 北嶺 |
| 18 () | 手塚 耕平(3) 宇都宮 |
| 19 () | 池田 雄一(1) 桐蔭学園 |
| 20 宮田 朋弥 (1) 麻布 | 川口 勝 (1) 修猷館 |
| 21 柳 良治 (1) 天王寺 | 深町 洋介(2) 桐蔭学園 |
| 22 () | 畔柳 亮 (1) 宇都宮 |

<試合経過>

- 5分 東大 京大陣2.2m外右中におけるラックより9-10-13-11と左にまわし
11がディフェンス振り切り左隅にトライ。
[15c-O] 【0-7】
- 8分 京大 東大陣2.2m外左中におけるラックより3-9-10-12と右に展開。
12がゴール前まで走り、8竹内にパスし、中央に飛び込んでトライ。
[15c-O] 【7-7】
- 17分 東大 京大陣2.2m外におけるラインアウトよりモール形成。2.2mまで押し、
5-9-10-12と左にパスし、12が左隅にトライ。
[14c-O] 【7-14】
- 30分 京大 東大陣2.2m中央におけるラックより9-10-2-13と右に回し、
13竹賀がディフェンス縫ってインゴール回りこんでトライ。
[15c-O] 【14-14】
- HALF TIME (14 - 14)
- 0分 京大 戦術交代：4→17、2→4、10→21、13→10、9→20
- 0分 東大 戦術交代：3、6、11、14→16、18、20、21
- 9分 京大 東大陣2.2m外右中におけるラックより20-21-14と右にパス。

14分 木村がディフェンス振り切りインゴール回りこんで中央にトライ。

[15c-X] 【19-14】

14分 東大 京大陣ゴール前左中でモール形成。18が持ち出し左中にトライ。

[15c-O] 【19-21】

15分 京大 戦術交代：3→6、8→3

15分 東大 戦術交代：1、7→17、19

22分 京大 負傷交代：11→9

24分 東大 京大陣22m内中央におけるラックから20が持ち出し10に左へパス。

インゴール回りこんで中央にトライ。

[15c-O] 【19-28】

25分 東大 戦術交代：9→22

29分 東大 負傷交代：10→14

NO SIDE (19-28)

スコアラー：宮田 留衣

----- 【コメント】 -----

・岡市 光司 コーチ

いいリズムでボールが継続できている場面もあったが、詰めのところでは反則等により点をとりきることができずに最終戦を飾ることができなかった。

しかし、シーズン当初から考えるとかなりよくなっている。特に今日は1回生の積極的なプレーが目についたので、今後はAチームを目指してがんばってほしい。

・志野 敬久 (4回生 西大和学園) SH.WTB ゲームキャプテン

現役として最後の試合を終えた気がしません。これから手持ち無沙汰に過ごす毎日、もう本気でラグビーすることがないのを実感するんだと思います。

結果は残念でしたが、下級生の活躍が光る良いゲームでした。大学からラグビーを始めて四年、本当に良い環境と仲間恵まれました。

支えてくださった多くの方々、どうもありがとうございました。

・船瀬 悠太 (4回生 四条畷) HO フォワードキャプテン

今日は疲れました。けど全て出しきれたという感じではありません。もうこれ以上このチームでラグビーをすることは無いという実感は全然わかないのですが、最後に負けてしまって本当に悔いが残ります。1、2、3回生にはそういう思いをしてほしくないし全て出し切ったと思えるような試合をこれからしてほしいです。

けどAもBもほんと下級生のおかげでここまで来れました。みんな頼りになるやつばかりで今後が楽しみです。お世話になりました。

ありがとうございました。

・柳本 大介 (4回生 六甲) PR

悔しかった。

今日の試合に関してはそれだけです。

それと現役みんな、頼りない主務を支えてくれたマネージャーのみんな、

OBの皆さんにこの場を借りてお礼をさせていただきたいと思います。

本当にありがとうございました！

・佐藤 洋行 (4回生 旭丘) CTB

人生最悪の出来でした。

負けたの僕のせいです。
ごめんなさい。
今までご声援ありがとうございました。
人生のいい教訓になりました。

・松林 拓磨 (4回生 旭丘) PR

フォワード、バックス共に一、二、三回生がいいプレーを見せてくれた。来年につながる試合だったと思う。特に一回生のフォワードは、今年、本当に頑張ってくれたので、彼らのためにも、勝ってこの一年やってきたことの正しさを証明したかったが、残念な結果に終わってしまい、申し訳なく思う。
最後に、十五分だけ出場というわがままを通させてもらって、ホントありがとうございました。

本日は多くのOBの皆様方に駆けつけていただきまして、誠にありがとうございました。

残念ながら勝ち星をあげることはできませんでしたが、一人ひとりが真剣に戦いその胸に深く刻むことの出来る試合だったのではないかと思います。

今日の試合が北原組最終戦だったわけですが、これまで築いてきた絆をいつまでも大切にしていってほしいと思います。

応援して下さったOBの皆様方、本当にありがとうございました。

MG：田中崇恵

2007・12・23 (日)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.34)

発行日 2007年12月23日

[試合結果]-----

2007/12/23 (日) レフリー：三宅 渉

定期戦 対 東京大学 13：00 K.O 40分×2

先蹴：東京大学 AT.東大駒場G

<試合結果>

京都大学A	73	-	15	東京大学A
前/後				前/後
4/7	T			2/0
4/5	G			1/0
0/0	PG			1/0
0/0	DG			0/0
28/45	計			15/0
5/4	P			1/4
0/0	F			0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (4) 茨木
- 2 山田 真也 (4) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 4 今井 英之 (3) 清真学園
- 5 油田 澄 (M1) 茨木
- 6 飯島 佳英 (4) 明和
- 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (4) 六甲
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 西本 健哉 (3) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 15 小堀 充雄 (1) 膳所
- 16 大淵 哲 (2) 明治学園
- 17 橋本 八洋 (2) 洛南
- 18 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 19 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 20 柳 良治 (2) 天王寺
- 21 木村 肇 (4) 旭丘
- 22 佐藤 洋之 (5) 旭丘

【東京大学】

- 1 須賀 悠介 (4) 茗溪学園
- 2 池田 雄一 (2) 桐蔭学園
- 3 木村 真也 (4) 浦和
- 4 松林 周磨 (3) 旭丘
- 5 内田 晃弘 (2) 浦和
- 6 太田 康公 (4) 栄光学園
- 7 松川 貴志 (2) 長崎北
- 8 藤田 大志 (4) 国立
- 9 川口 勝 (2) 修猷館
- 10 作山 拓也 (2) 国立
- 11 上田 北斗 (3) 清真学園
- 12 吉田 大祐 (3) 灘
- 13 石渡 陽一 (3) 横須賀
- 14 森井 清仁 (3) 明石工業
- 15 紺野 勝弥 (4) 城北
- 16 山本 達也 (4) 時習館
- 17 星 永亮 (4) 巢鴨
- 18 日浦 進吾 (4) 東大寺学園
- 19 川畑 裕一郎 (2) 水戸第一
- 20 井上 友 (3) 桐蔭学園
- 21 印藤 真嗣 (1) 旭丘
- 22 栗原 祥一 (3) 水戸第一

<試合経過>

2分 東大 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま前進し、2が右中にト

ライ。

[8 c - X] 【 0 - 5 】

6分 京大 東大陣ゴール前中央におけるラックより9が持ち出しゴール目前までゲイン。2へパスしたところでラックとなり、モール形成。6飯島が中央で押さえてトライ。

[1 2 c - O] 【 7 - 5 】

16分 東大 京大陣ゴール前左におけるラックより9-15と右にパス。15がブライントについてポスト左にトライ。

[8 c - O] 【 7 - 1 2 】

28分 京大 東大陣22m外右におけるラインアウトよりモール形成。ゴール前まで押し込み、ラックとなる。連続縦攻撃の末、8足立が中央へ押し込みトライ。

[1 2 c - O] 【 1 4 - 1 2 】

31分 東大 京大陣22m内中央における京大ペナルティーより8がゴールを狙う。ゴール成功。

[8 PG - O] 【 1 4 - 1 5 】

34分 京大 出血一時：14長谷川→21木村

36分 京大 東大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成するもラックとなり、再びモール形成。6飯島が左中で押さえてトライ。

[1 2 c - O] 【 2 1 - 1 5 】

40分 京大 ハーフウェイライン中央におけるラックより9-12と左につなぎ、12がディフェンスかわしながら独走。東大陣22m左中でサポートについた15小堀にパス。インゴール回り込んでポスト左にトライ。

[1 2 c - O] 【 2 8 - 1 5 】

HALF TIME (28 - 15)

0分 東大 戦術交代：3→16

3分 京大 東大陣22m右におけるラインアウトよりモール形成。ゴール前まで前進し、ラックとなり東大ペナルティーにより6飯島がリスタートを仕掛ける。ディフェンスついて右中に飛び込んでトライ。

[1 2 c - O] 【 3 5 - 1 5 】

7分 京大 東大陣10m内左中におけるラックより9-10と右にパス。10大脇がディフェンスぬって独走、相手を引き離し、中央にトライ。

[1 2 c - O] 【 4 2 - 1 5 】

18分 京大 東大陣ゴール前左中におけるラックより9-10-12-15-13と大きく右へ展開。余った13小林が右中へ飛び込んでトライ。

[1 2 c - X] 【 4 7 - 1 5 】

19分 京大 負傷交代：14長谷川→21木村

19分 京大 戦術交代：4今井→18小笠原

28分 京大 東大陣10m外中央におけるラックより9-10-12-15と右に展開。15小堀がディフェンスがいくぐり独走。インゴール回り込んでポスト左にトライ。

[1 2 c - O] 【 5 4 - 1 5 】

33分 京大 東大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。ゴールライン前で停滞し、6飯島が持ち出しラックとなる。そこから9-10-12-11と左へつなぎ、11西本が左隅にトライ。

[1 2 c - O] 【 6 1 - 1 5 】

37分 京大 東大陣ゴール前左中で11西本がインターセプト。ディフェンスついて左中に走りこんでトライ。

[1 2 c - O] 【 6 8 - 1 5 】

39分 京大 ハーフウェイライン付近右中における東大ラックより、8がターンオーバー。15がピックアップし9へパス、更にサポートについた21木村へつなぎ、ディフェンスついて右タッチライン際を独走。右隅に飛び込んでトライ。

[1 2 c - X] 【 7 3 - 1 5 】

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

セットでの強い圧力を基点に、スピードのあるサイド攻撃、ラインブレイクが度々成功し、FW、BKバランスの良い攻撃を継続させることができた。

ディフェンスも良くコミュニケーションが取れていてミスが少なかった。今シーズン最後のゲームを最高のゲームで締めくくることができたのは、飯島主将を中心とした全部員の努力の成果。応援いただいた皆様には、厚くお礼申し上げます。

・岡市 光司 コーチ

事情により、明日配信いたします。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

最終戦も勝つことができ、秋シーズン6連勝で学生生活最後のラグビーシーズンを締め括ることができてよかった。

ほんとにあつという間の1年だったけど、最高の仲間に出会えた幸せな1年だった。

試合後にみんなで流したありがとうの涙を一生忘れません。

・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー

東京大学を圧倒することができ、今シーズンの集大成となる試合でした。

しかし、個人的にはミスが多かったことが残念です。

何かと至らないところが多かったですが、1年間フォワードリーダーをつとめさせていただき、ありがとうございました。

今は今年一年にすごく満足しています。

・稲垣 貴行 (4回生 砺波) Pro

取りあえず最後の試合に最後まで出れて、さらに圧勝できたので良かったです。

スクラムも安定してできたので良かった。

最後の試合、とても良い試合になって本当に良かったです。

・小笠原 奨悟 (4回生 天王寺) Lo.

この京都大学で4年間思いっきりラグビーができてほんとにいい経験になったし、楽しかった。

今日はA、Bともに勝ってシーズンを締めくくりたかったがBチームが負けてしまい悔しい思いをした。今年Bチームで出た後輩たちはほんとうにぐやしいシーズンをおくったと思うので、来年飛躍してくれることを期待したい。

最後に今までご支援くださったOBの方々にこの場を借りて感謝申し上げます。ほんとうにありがとうございました。

- ・木村 肇 （4回生 旭丘）WTB
 今日は最高の仲間と最高の時間を過ごすことができました。
 京都大学ラグビーフットボールクラブに感謝します。
 4年間ありがとうございました。
- ・小林 晋 （4回生 海城）CTB
 最後にすばらしい試合ができたと思う。特に後半はなにをやっても
 うまくいく気がして楽しかったです。
 飯島組としての最後の試合を楽しむこと、リードを広げて一年間共
 に戦った木村と小笠原をだし、4年全員が最後のピッチに立つという
 目標が達成できて、思い出に残せる自慢の試合となった。
 特に、ともにバックスで頑張った木村くんがトライをとったシーンは、
 自分のトライなんかよりもうれしく、感慨ぶかかった。
 一年間すばらしいチームを支えてくださったOBさん、頼りない俺達に
 ついてきてくれた後輩に感謝します。ありがとうございました。
- ・松江 大吾 （4回生 茨木）Pro
 最終戦の勝利は格別でした。
 チームとしてFWとしてプロップとして今年一年やってきたことが出せ
 た試合だと思います。本当にいいシーズンをいい形でしめしてくれ
 ました。
 飯島組のみんな、先輩方そして支えてくれたOBの方々には本当に
 感謝の念がたえません。また、二回生の夏にBKから転向した下手
 くそな私をリーグ戦で使いつづけて育ててくださった前監督市口さん
 にもこの場を借りて、ありがとうございましたと言いたいです。
 Bチームは残念ながら勝利できませんでしたが、レセプションでの
 飯島主将の言葉を胸に頑張っていってほしいと思います。
 本当にありがとうございました。
- ・山田 真也 （4回生 六甲）HO
 リーグ戦終わった後にも書かせてもらいましたが、本当に最高の一年
 でした。あの時あすればよかったという悔いが全くありません。
 きつい練習についてきてくれた後輩のみんな、裏から毎日支えてくれ
 たマネージャーのみんな、多大な支援で設備を整え毎回応援してくだ
 かったOBの皆様本当にありがとうございました。
 皆さんのおかげで最高のラグビー生活が送れました。
 来年は僕もOBの一員としてラグビー部を支えて行きたいと思います。
 本当にありがとうございました！
- ・與吾 栄三 （4回生 ラ・サール）FL
 最後の試合に勝ててよかったです。
 今日の試合はこの一年がんばってきた集大成が出せた試合になっ
 たと思います。
 この一年がんばってきてよかった。
 多くの方がご声援に来てくださったことはとても大きな力になりました。
 京大ラグビー部に入ってから4年間、応援してくださった方々、ほんと
 にありがとうございました。
- ・油田 澄 Lo.

今日の試合はかなりいい出来だったと思います。
前半はいまいちでしたが、しっかり修正し、自分達のやりたいことが出来たことが嬉しかったです。
これで、院生としての一年が終わりました。院生が選手としてやったことが、良かったのか悪かったのかわかりませんが、個人的には充実した一年を過ごせました。
OBの方々、多大なご支援ありがとうございました。そして、部員のみんな、本当にありがとうございました。

・佐藤 洋行 WTB

春から飯島達の熱意に押されてきて、また自分としても現役時に完全燃焼しきれなかった事もあり、秋に復帰しました。
しかし、膝の怪我で満足に練習できない日々が続き、また練習を再開しても満足にプレーできず、結局リーグ戦でほとんど力になれず、四回生の期待に答えられませんでした。
一方で春に復帰した同期の油田は一年を通じてチームの主力として活躍し今年のチームの躍進の原動力となっており、自分の存在意義が見出だせない時期もありました。
先日、飯島にBチームを絶対勝たせるためにBでフル出場してもらえませんか？と頼まれた時、自分の力で、つらい試合が続いているBチームに勝利の喜びを味合わせる事が今年のチームに何かを残せる最後のチャンスだと思いました。
試合の数日前に膝の怪我を再発させるというアクシデントがありましたが、今日の試合は体がどうなってもチームのために戦い続ける覚悟で臨みました。しかし、結果として最後は逆に足を引っ張る形になってしまい、責任を感じている今の俺、がんばれ。

本日は多くのOBの皆様方に駆けつけていただきまして、誠にありがとうございました。

試合開始前に降っていた雨が止み、天候さえも京大を後押ししているかのように感じました。後半は東大を無得点でおさえ、圧倒的な強さでゲームを進めることができた素晴らしい内容だったと思います。
最後まで攻め続ける勇ましい姿を見て、今までの厳しい練習風景が次々と思い出され、胸が熱くなりました。
Bチームは今シーズン悔しい思いをしましたが、これを力に変えて頑張ってもらいたいと思います。
2007年度スローガン『Fight Hard』をかがげ、ラグビーの素晴らしさを伝え続けた飯島組。しっかりと受け止めて来年度に繋げていきたいと思えます。

応援して下さったOBの皆様方、本当にありがとうございました。

MG：宮田留衣

東京大学 B

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.34)

発行日 2007年12月23日

[試合結果]-----

2007/12/23 (日) レフリー：大國能彦
 定期戦 対 東京大学B 13：40 K.O 40分×2
 先蹴：京都大学 AT.東大駒場G

<試合結果>

京都大学B	5 - 25	東京大学B
前/後		前/後
1/0	T	1/4
0/0	G	0/0
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
5/0	計	5/20
5/3	P	8/4
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学B】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 橋本 八洋 (2) 洛南
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 酒井 俊太郎 (1) 長崎東
- 5 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 6 森 春樹 (1) 長崎東
- 7 佐藤 洋行 (5) 旭丘
- 8 森 春樹 (1) 長崎東
- 9 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 10 木村 肇 (4) 旭丘
- 11 日原 由博 (1) 甲陵
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 竹賀 章悟 (3) 六甲
- 14 柳 良治 (2) 天王寺
- 15 窪田 峻 (3) 東海
- 16 木内 悠介 (3) 天王寺
- 17 中越 邁 (1) 湘南
- 18 山本 洋祐 (1) 明和
- 19 高橋 一誠 (2) 北野
- 20 守谷 隆一 (2) 海城
- 21 井口 達也 (1) 六甲
- 22 岡本 大和 (1) 岡山城東
- 23 今井 英之 (3) 清真学園

【東京大学B】

- 1 山本 達也 (4) 時習館
- 2 竹野 甲子夫 (4) 桐蔭学園
- 3 星 永亮 (4) 巣鴨
- 4 武智 佑一郎 (1) 松山東
- 5 日浦 進吾 (4) 東大寺
- 6 濱子 貴嗣 (1) 山朝日
- 7 川畑 祐一郎 (2) 水戸第一
- 8 大野 洋平 (2) 北嶺
- 9 井上 友 (3) 桐蔭学園
- 10 岡田 理志 (1) 静岡
- 11 合志 寛希 (1) 甲府南
- 12 栗原 祥一 (1) 水戸第一
- 13 村田 紘一 (4) 灘
- 14 相馬 瑛二 (1) 青森
- 15 印藤 真嗣 (1) 旭丘
- 16 笹井 章弘 (3) 桐蔭学園
- 17 谷本 芳朗 (2) 洛星
- 18 北村 隆幸 (1) 灘
- 19 谷口 貴洋 (1) 白陵
- 20 手塚 耕平 (4) 宇都宮

<試合経過>

11分 東大 京大陣ゴール前左におけるラックより7佐藤が持ち出し、そのまま飛び込んで左隅ヘトライ。

[15c-x] 【5-0】

17分 東大 負傷交代：2→16

19分 東大 負傷交代：16→2

23分 京大 京大陣22m内左における京大ペナルティーより東大10が蹴り出し、東大ラインアウトとなる。そこからモール形成して3がディフェンスついて左隅にトライ。

[15c-x] 【5-5】

HALF TIME (5-5)

0分 京大 戦術交代：8森→19高橋、13竹賀→21井口

3分 東大 京大陣ゴール手前左におけるラックより9-8-11と左へつなぎ、11がディフェンス振り切り左隅にトライ。

[15c-x] 【5-10】

9分 東大 京大陣22m内左における東大ラインアウトよりモール形成し、そのまま押し込んで6が左隅にトライ。

[15c-x] 【5-15】

9分 京大 戦術交代：5小笠原→23今井

16分 東大 戦術交代：14→19

17分 東大 京大陣22m内右における東大ラインアウトよりモール形成。8-5とパスし、5がディフェンスかわして右隅にトライ。

[15c-x] 【5-20】

17分 京大 戦術交代：1風岡→16木内、2橋本→17中越、4酒井→18山本、11日原→22岡本

18分 東大 戦術交代：6→20

26分 京大 戦術交代：19高橋→20守谷

31分 東大 京大陣22m内左におけるラックより9-2-15-12と左に展開し、ゴール手前で再びラックとなる。2がディフェンスついて左隅にトライ。

[15c-x] 【5-25】

32分 東大 戦術交代：2→16

36分 東大 戦術交代：7→17

38分 東大 戦術交代：1→18

NO SIDE (5-25)

スコアラー：細田 千尋

本日は多くのOBの皆様方に駆けつけていただきまして、誠にありがとうございました。

試合開始前に降っていた雨が止み、天候さえも京大を後押ししているかのように感じました。後半は東大を無得点でおさえ、圧倒的な強さでゲームを進めることができた素晴らしい内容だったと思います。

最後まで攻め続ける勇ましい姿を見て、今までの厳しい練習風景が次々と思い出され、胸が熱くなりました。

Bチームは今シーズン悔しい思いをしましたが、これを力に変えて頑張ってほしいと思います。

2007年度スローガン『Fight Hard』をかかげ、ラグビーの素晴らしさを伝え続けた飯島組。しっかりと受け止めて来年度に繋げていきたいと思ひます。

応援してくださいましたOBの皆様方、本当にありがとうございました。

MG：宮田留衣

2008・12・23 (火)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS(2008 No.41)

発行日 2008年12月23日

[試合結果]-----

2008/12/23 (火) レフリー：真継 丈友紀

定期戦 対 東京大学 13：0 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	38	-	5	東京大学
前/後				前/後
4/ 2		T		1/ 0
3/ 1		G		0/ 0
0/ 0		PG		0/ 0
0/ 0		DG		0/ 0
26/12		計		5/ 0
5/ 2		P		5/ 3

<メンバー>

【京都大学】

1 風岡 諒哉 (2) 明和	1 山本 達也 (M1) 時習館
2 橋本 八洋 (3) 洛南	2 池田 雄一 (3) 桐蔭学園
3 高橋 遼平 (1) 本郷	3 内田 晃弘 (3) 浦和
4 今井 英之 (4) 清真学園	4 武智 佑一郎 (2) 松山東
5 井口 達也 (2) 六甲	5 松林 周磨 (4) 旭丘
6 丹羽 政雄 (4) 旭丘	6 引藤 真嗣 (2) 旭丘
7 但馬 晋二 (1) 膳所	7 松川 貴志 (3) 長崎北
8 森 春樹 (2) 長崎東	8 三上 翔太 (4) 静岡
9 宮田 朋弥 (3) 麻布	9 川口 勝 (3) 修猷館
10 大脇 克也 (4) 旭丘	10 作山 拓也 (3) 国立
11 西本 健哉 (4) 明治学園	11 上田 北斗 (4) 清真学園
12 森田 暢謙 (4) 天王寺	12 岡田 理志 (2) 静岡
13 長谷川 弘樹 (3) 灘	13 石渡 陽一 (4) 県横須賀
14 柳 良治 (3) 天王寺	14 相馬 瑛二 (2) 青森
15 小堀 充雄 (2) 膳所	15 吉田 大祐 (4) 灘
16 中越 邁 (2) 湘南	16 笹井 章弘 (4) 桐蔭学園
17 前川 洋志 (1) 神戸	17 大野 洋平 (3) 北嶺
18 山本 洋祐 (2) 明和	18 浅岡 治平 (4) 学習院
19 高橋 一誠 (3) 北野	19 川畑 裕一郎 (3) 水戸第一
20 天井 洋平 (1) 新潟	20 栗原 祥一 (4) 水戸第一
21 並川 卓矢 (1) 茨木	21 井上 友 (4) 桐蔭学園
22 米今 勇輝 (2) 神戸	22 合志 寛希 (2) 甲府南

<試合経過>

3分 京大 東大陣22M外左における京大スクラムより8が持ち出しラックとなる。9がピックアップし10-12とパス。サポートについた5井口がDFをかわして抜け出しポスト右に走り込みトライ。
[12c-O]【7-0】

9分 京大 東大陣10M付近中央にて東大10のキャッチミスしたボールを京大9がピックアップし12にパス。12森田が10M内左よりゲインしDFをかいくぐりながらポスト左隅まで持ち込みトライ。
[12c-X]【12-0】

20分 東大 15シンピン：危険なタックルのため 30分IN

24分 京大 東大陣ゴール手前にてラックとなり9-10と左にパス。11西本が左後ろよりサポートにつきポスト左に走り込みトライ。
[12c-O]【19-0】

36分 京大 22M外右にてラックとなり9-12と左にパス。12森田が相手タックルをかわし22M付近右より抜け出しポスト右まで走り込みトライ。
[12c-O]【26-0】

38分 東大 京大陣10M左内にてラックとなり9-10-15とパスをまわし15が22M外左よりゲイン。そのまま走り込みポスト左中にトライ。
[10c-X]【26-5】

HALF TIME (26-5)

20分 京大 東大陣10M付近右にて京大スクラムとなり、優位に押す。9-10と左にパスをまわし、10大脇が10M内中央よりゲインしゴールライン中央まで持ち込む。DFふりきりポスト中央に飛び込みトライ。
[12c-O]【33-5】

20分 京大 戦術交代：13長谷川→21並川

38分 京大 東大陣10M内右にて東大9のパスミスしたボールを

10大脇がキャッチしそのまま走り、抜け出しポスト右
中まで持ち込みトライ。

[12c-x]【38-5】

39分 東大 戦術交代：14→21

NO SIDE (38 - 5)

スコアラー：加藤 朋

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

Aチーム

東大のハードタックルと徹底したキック攻撃に苦しみながらも、ブレイクダウンからテンポの早い連続攻撃を繰り出しスペースを作りだす京大持ち前の戦略が実現できた。失敗もあったが、それも含めて京大らしいゲームができた。この1年間、部員諸君が力を合わせて努力した成果と思う。物心両面から応援いただいたOB諸兄には、本当に有り難うございました。

Bチーム

秋シーズンは部員不足もあってなかなかBチームの試合が組めず、特に40分ハーフの試合は初めての経験だったが、全員で良く健闘し最後まで息詰まる攻防を見せてくれた。特にタックルを受けたときのボールコントロールが課題と思うが、4回生の健闘も光り、来シーズンにつながる熱戦だった。

・岡市 光司 コーチ

東大の気持ちのはいったタックルのためなかなかゲインラインを突破することができなかったが、Aチームは攻撃的なデフェンスと個々の突破力で得点を重ね、最終戦を勝利で飾ることができた。

グラウンドコンディションがよければもっと点差を開くことができたと思うが欲を言えばきりがない。

どんな状態でも確実に勝利することができるようになったということはチームとしての力がついて来た事の証である。

九大、東大の定期戦をA、Bとも勝利することを目標にしてきたが、Bチームが勝利することができなかった。

それでもBチームの戦いぶりは今シーズンの各選手の成長が感じられるものであった。今年はじめの納会で森田主将が「主力が抜けたこんなチームが強くなることができたらすごいことだと思う」と言っていたが、本当に強くなったと思う。

来年度も今年度に負けない強いチームになることを祈念します。
。

・森田 暢謙 (4回生 天王寺) CTB ゲームキャプテン
この1年ついて来てくれた仲間本当に感謝の気持ちでいっぱいです。
最高の仲間でした！みんなありがとう！！

・今井 英之 (4回生 清真学園) Lo フォワードリーダー
思い返せば去年の九大、東大にBチームとして出場し、2試合とも惨敗で非常に悔しい思いをしたところから今年のFWは始まった。そのBチームのFWがAチームに上がり、一年間の厳しい練習を経て成長し、最後に東大に勝てたことが本当に嬉しい。足立さんや下級生に感謝の気持ちでいっぱいです。そしてサポートしてくれたMG、支援してくださったOBの皆様本当にありがとうございました。

・大脇 克也 (4回生 旭丘) SO バックスリーダー
今日は最高にいい一日でした！AB共に勝つことはできませんでしたが、本当にいい試合で感動しました。今日いい試合で終わったのも、チームメイトやOBさん、応援して下さった方々のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。ラグビーをやっていて本当によかったです。また京都大学ラグビー部に入ってプレーできたことを誇りに思っています。長い間本当にお世話になりました。

・木内 悠介 (4回生 天王寺) Pr
みんなに対する感謝の気持ちをもって試合に臨みました。しかし負けてしまい悔しいですが、このメンバーで精一杯ラグビーが出来てとても幸せです。
今のBチームのメンバーは本当にすごい人達ばかりなので来年の彼らを楽しみにしたいと思います。
四年間本当にありがとうございました。

・丹羽 政雄 (4回生 旭丘) FL
最後はポロポロで何もできませんでしたが、今までの感謝の気持ちを込めて精一杯プレーできました。
ラグビー部での、プレーヤーとして主務としての毎日が、僕

を一回り人として成長させてくれました。
 色々な狭間で辛い時もありましたが、そんな葛藤もこれからの人生の糧にして頑張っていきたいと思います。
 本当にありがとうございました。

・西本 健哉 (4回生 明治学園) WTB

東大戦に勝つことができ、素直に嬉しい。
 大脇がトライを取らせようとしていて、ありがた迷惑だったが、最終戦でトライもでき、思い出深い試合にすることができた。

・竹賀 章悟 (4回生 六甲) CTB

今日は負けて悔しい思いはあったが、それ以上に後輩の成長を見てとても嬉しかった。Bはリーグ戦中は特にモチベーションを保つのが難しく、ともすれば満足のいくシーズンをおくれない者も出やすい中、今年はいいシーズンをおくれたと思う。ここまでラグビーをできたのも支える人あってこそで、本当に感謝しています。ありがとうございました。

・窪田 峻 (4回生 東海) FB

今日の試合は残念でしたが、最後に後輩のがんばってる姿を見られてよかった！
 後輩のみんなは来年いい成績を残して特に三回生はいい一年にしてください！

1年間厳しい練習を積んだ宇治グラウンドにて森田組の最終戦がキックオフされまいた。

A・B両チームの勝利を目指し一同が果敢に攻める姿は私たち観る者の心をとても熱くさせました。

今シーズンBreak The Limit というチームスローガンのもとで、4回生を中心に一人一人が自分の限界を越えようと練習や試合に取り組んできました。限界を超える時一人一人の支えになったのは京大ラグビー部の「絆」であったのではないかと感じさせられました。

本日を持ちまして森田組のシーズンは終了となり、チームを率いてきた4回生は引退となります。

OBの皆様、グラウンドにて、またメールやお手紙にて、たくさんのご声援誠にありがとうございました。

DIGITAL NEWS 08~11

来シーズンも引き続き宜しくお願い致します。

MG : 加藤 朋

差出人: Morita Hime h.morita@kx5.ecs.kyoto-u.ac.jp

件名: [rugby-ml:00160] KIU DIGITAL NEWS(2010 No.37) 定期戦 vs 東京大学 B 試合結果

日付: 2010年12月24日 18:33

宛先: rugby-ml@kiurfc.com



KIU DIGITAL NEWS(2010 No.37) 発行日 2010年12月23日

[試合結果]-----

2010/12/23 (木) レフリー: 新久 飛鳥

定期戦 対 東京大学B 14:10 K.O 40分×2

先蹴: 京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	27	-	5	東京大学B
前/後				前/後
3/2	T			1/0
1/0	G			0/0
0/0	PG			0/0
0/0	DG			0/0
17/10	計			5/0
6/6	P			4/4

<メンバー>

【京都大学】

【東京大学】

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 加藤 佑介 (2) 六甲 | 1 梶川 賢介 (1) 桐朋 |
| 2 中村 亮太 (2) 洛星 | 2 海上 貴彦 (1) 浅野 |
| 3 寺床 俊樹 (2) 彦根東 | 3 荒巻 大智 (2) 桐朋 |
| 4 森 淳希 (2) 長田 | 4 猪熊 裕人 (1) 神戸 |
| 5 藤田 朗人 (1) 日比谷 | 5 磯崎 智大 (1) 聖光学院 |
| 6 安井 立 (1) 旭丘 | 6 持田 公孝 (2) 久留米大学附 |
| 7 森野 寛文 (2) 東大寺 | 7 谷口 貴洋 (4) 松山東 |
| 8 山本 洋祐 (4) 明和 | 8 松永 知之 (2) 春日部 |
| 9 安井 裕紀 (4) 明和 | 9 田中 遼平 (1) 小石川 |
| 10 鏡塚 翔太 (1) 桐蔭中等 | 10 豊田 広祐 (2) 桐朋 |
| 11 永田 良輔 (1) 茨木 | 11 宮野 涼 (3) 時習館 |
| 12 中桐 洸太 (2) 県立千葉 | 12 田中 幸次郎 (1) 白陵 |
| 13 高矢 和馬 (2) 府立桃山 | 13 堀越 大洋 (3) 渋谷教育学園 |
| 14 柳 良治 (4) 天王寺 | 14 桑江 和秀 (2) 堀川 |
| 15 並川 卓矢 (3) 茨木 | 15 永田 武 (1) 灘 |
| 16 真嶋 雄二郎 (1) 仙台第一 | 16 永田 翼 (1) 開成 |
| 17 中越 邁 (4) 湘南 | 17 加子 喬之 (1) 時習館 |
| 18 大淵 哲 明治学園 | 18 V・オーウェン (4) 記載なし |
| 19 高橋 一誠 北野 | 19 岡田 理志 (4) 旭丘 |
| 20 西本 健哉 明治学園 | 20 久保寺 亮介 (3) 記載なし |
| 21 大脇 克也 旭丘 | 21 上田 北斗 (4) 記載なし |
| 22 西本 健哉 明治学園 | |

<試合経過>

16分 京大 東大陣ゴールライン手前左で京大ラインアウトよりモール
形成し、そのままゴールラインまで押し進める。4森が
ボール押さえトライ。
[10c-x]【5-0】

32分 東大 京大陣10M外右で京大のハイパントを15がキャッチ、
ゴールライン手前まで運ぶ。パス受けた14がコーナー右に
トライ。
[12c-x]【5-5】

35分 京大 東大陣ゴールライン手前左で京大ラインアウトよりモール
形成し、そのままゴールラインまで押し進める。4森がボール
押さえトライ。
[10c-x]【10-5】

38分 京大 京大陣22M内左にて九大FW連続攻撃展開。それを13高矢が

ターンオーバー、ディフェンスかわし独走。そのままポスト
左にトライ。

[10c-o]【17-5】

HALF TIME (17-5)

0分 京大 戦術交代：1加藤→16真嶋、6安井→11、11永田→6

0分 東大 戦術交代：7→17、12→19

7分 京大 負傷交代：15並川→22西本

12分 東大 戦術交代：11→20

15分 京大 負傷交代：14柳→21大脇

20分 東大 戦術交代：1→16、5→18

26分 京大 東大陣22M外右でラックとなり、そこからFW連続攻撃展開。
パスを受けた8山本がディフェンス振り切りコーナー右に
飛び込みトライ。

[9c-x]【22-5】

33分 京大 東大陣ゴールライン手前左で京大ラインアウトよりラック
となり、FW連続攻撃展開。8山本が飛び出し、ポスト左に
押さえトライ。

[9c-x]【27-5】

NO SIDE (27-5)

スコアラー：守田 媛

差出人: OIGAWA AYA ja007088@ed.ritsumeai.ac.jp

件名: [rugby-ml:00161] KIU DIGITAL NEWS(2010 No.38) 定期戦 vs 東京大学 試合結果

日付: 2010年12月24日 18:58

宛先: rugby-ml rugby-ml@kiurfc.com



KIU DIGITAL NEWS(2010 No.38) 発行日 2010年12月23日

[試合結果]-----

2010/12/23 (木) レフリー: 橋元 教明

定期戦 対 東京大学A 12:30 K.O 40分×2

先蹴: 東京大学A AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	36	-	5	東京大学A
前/後				前/後
1/5	T			1/0
0/3	G			0/0
0/0	PG			0/0
0/0	DG			0/0
5/31	計			5/0
3/2	P			2/2

<メンバー>

【京都大学】

【東京大学】

1 風岡 諒哉 (4) 明和	1 鈴木 悠史 (2) 開成
2 中越 邁 (4) 湘南	2 北村 隆幸 (4) 灘
3 高橋 遼平 (3) 本郷	3 濱子 貴嗣 (4) 岡山朝日
4 稲垣 貴彦 (2) 東海	4 井上 拓也 (2) 修猷館
5 井口 達也 (4) 六甲	5 内田 晃弘 (4) 記載なし
6 但馬 晋二 (3) 膳所	6 合志 寛希 (4) 甲府南
7 酒井 俊太郎 (4) 長崎東	7 大熊 将平 (2) 市川
8 森 春樹 (4) 長崎東	8 大野 洋平 (M1) 記載なし
9 市橋 溪 (1) 北野	9 安井 智哉 (1) 茗溪学園
10 天井 洋平 (3) 新潟	10 川島 淳之介 (1) 茗溪学園
11 杉本 康平 (2) 金沢泉丘	11 榊田 俊也 (1) 旭野
12 米今 勇輝 (4) 神戸	12 作山 拓也 (4) 記載なし
13 日原 由博 (4) 甲陵	13 印藤 真嗣 (4) 旭丘
14 岡本 大和 (4) 岡山城東	14 相場 瑛二 (4) 青森
15 小堀 充雄 (4) 膳所	15 岡崎 拓也 (2) 市川
16 加藤 佑介 (2) 六甲	16 池田 雄一 (4) 記載なし
17 中村 亮太 (2) 洛星	17 持田 公孝 (2) 久留米大附属
18 山本 洋祐 (4) 明和	18 松永 知之 (2) 春日部
19 森 淳希 (2) 長田	19 田中 遼平 (1) 小石川
20 安井 裕紀 (4) 明和	20 豊田 広祐 (2) 桐朋
21 中桐 洸太 (2) 県立千葉	21 桑江 和秀 (2) 堀川
22 並川 卓矢 (3) 茨木	22 宮野 涼 (3) 時習館

<試合経過>

25分 京大 東大陣22M内右でラックとなり9-15とパス。15小堀がポスト右に飛び込みトライ。

[10c-x] [5-0]

HALF TIME (5-0)

0分 東大 戦術交代: 2→16

4分 京大 東大陣22M内左で東大スクラムとなりその後京大がターンオーバー。9市橋が持ち出しポスト左に押さえトライ。

[10c-x] [10-0]

8分 東大 京大陣10M外左で東大ラインアウトとなり9-10-12-10-15とパスを展開。15がポスト右まで独走トライ。

[10c-x] [10-5]

13分 京大 東大陣ゴールライン手前左で京大ラインアウトからモール形成。
そのままモールで押し進め1風岡がポスト左に押さえトライ。
[10c-o]【17-5】

23分 京大 東大陣22M外中央でラックとなり9-15-14とパスをつなぐ。
その後ラックとなり9-15とパスし15小堀がポスト右に飛び込みトライ。
[10c-x]【22-5】

24分 東大 戦術交代：12→20

30分 京大 戦術交代：4稲垣→18山本、11杉本→20安井

35分 京大 東大陣22M内左で東大スクラムとなり京大6がターンオーバー。
その後5井口がボールを持ち出しポスト左に飛び込みトライ。
[10c-o]【29-5】

40分 京大 ハーフウェイライン付近でこぼれ球を13が持ち出し13-15
-20とパス。20安井が東大陣10M内左からコーナー左まで
独走トライ。
[10c-o]【36-5】

NO SIDE (36-5)

スコアラー：大井川 英

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

A戦

前半は接点での東大の圧力が強く攻撃のテンポを上げられなかったが、全般にスクラムやラック・モールなど攻撃の起点を絶えず押し込んでいたのでゲームを概ね支配することができた。数日前の雨で湿った芝生のグラウンドコンディションも、人工芝に慣れた東大には不利だったと思われる。

九大戦以降、BKがFWの後方で簡単に倒れることが少なくなり、攻撃のリズムが良くなった。昨年度は東大の徹底したアップアンドアンダー攻撃に屈したが、今年は良く準備した成果でキック処理でもミスが少なかった。

最後は今年出場機会に恵まれなかった4回生の安井君の独走トライでノーサイドとなり、理想的な形で4回生の最終戦を飾ることができました。

これでシーズン終了となりますが、OBの皆様には暖かい応援をいただき有り難うございました。

B戦

ラック・モールでは強く押し込めなかったものの、概ねボールを支配できていた。キックの精度が少し良くなれば、地域も効果的に獲得できるはず。

後半になるとBKの中央突破なども成功し、4回生山本君の2トライの活躍もあって快勝することができました。

九大戦同様メンバーが足りないため、若手OBに応援をお願いしたが下級生を良くサポートしてくれました。

・下平 憲義 コーチ

A戦

FWが優位に立ち上手くエリアマネージメントが出来た危なげのない試合でした。

特にスクラムでの敵へのプレッシャーは素晴らしかったです。

また昨年ミスが多くて敗因であったキック処理も良かったです。

やはりミスを少なくすることが勝利に繋がります。

そのためにも日頃の練習で、基本プレーを確実に、安定してプレー

する意識を全員が持つ事とミスを許さない張りつめた雰囲気作りが重要です。

来年以降のために、改めて特に練習で気になるところを書きます。

- ・ボール際及び接点での姿勢が高い
- ・接点で片手でボールを持つ
- ・愛情の有るパスをキャッチャーの前に確実に放れない
- ・簡単にノックンする（ボールへの執着心が足りない）
- ・タックルが背中が丸くなり高い
- ・接点の先を意識した押し込みが足りない
- ・ボールをもらう時のスピードとその変化が足りない
- ・一つのプレーから次のプレーへの動き出しが遅い

個人の基本プレーの上にチーム戦略が機能します。

是非3回生以下は再認識して、練習に取り組んでもらいたいです。

井口主将及び4回生は本当にこの1年そして4年間ご苦労様でした。

学生らしく最後まで成長し続けた素晴らしいチームでした。

次年度への定期戦4連勝という素晴らしいパスをありがとう。

B戦

今シーズンの最後のゲームを締め括った素晴らしい試合でした。

Aチームが伸び続けられたのは、Bチームの押し上げが最後まであったからです。

若いメンバーは、上に上がっても驕らず今の気持ちを忘れず、

日々の練習で精進して強い京大ラグビー部を来年からも作りましょう。

・井口 達也 (4回生 六甲) Lo 主将

なんとか九大戦東大戦4勝してシーズンを終えることができました。

リーグ戦の結果は思わしくなかったですが、来年以降の後輩に託して、引退します。まだまだ後輩に伝えきれてないことがあるので、グラウンドで伝えていければと思います。今年1年間様々な方に支えていただきました。一緒苦楽を共にした部員・マネージャー、迷惑かけてばかりだった監督・コーチ、あらゆる面でサポートしていただいたOBの皆様方。本当に感謝しています。ありがとうございました。

最後に、これからの京都大学ラグビー部が益々の活躍をしますように...

・小堀 充雄 (4回生 膳所) FB 副将

4年間、OBさん、監督、コーチ、後輩、マネージャーたくさんの人にお世話になりました。

たくさん迷惑かけましたが、本当にありがとうございました！

・岡本 大和 (4回生 岡山城東) WTB

WTBとしての自分のウリはサポートとシャローDFとコミュニケーション能力だ(と、少なくとも自分では思っている)自分のよさを出せた試合だった。

みんなありがとう、自分らしくプレーできたことを嬉しく思います。

・風岡 諒哉 (4回生 明和) Pro

春シーズンもリーグ戦もイマイチだった年でしたが、最後の最後に4戦全部勝てたことが本当に嬉しかったです。

しんどいことも、府に落ちないこともありましたが、やっぱり大学でラグビーをして良かったです。

こんなにいい思いをさせていただいた京大ラグビー部とのお付き合いはこれで終わりではなくて、来年からは院に進むので、今年不調に終わった新働や来年は一本目が二人抜けるスクラムのお手伝いをしていきたいと思っています。

四年間ありがとうございました。

・酒井 俊太郎 (4回生 長崎東) FL

初めて東大戦の出た試合で勝ててよかった。

セーラーやスワムターンオーバーからのトフイなど、FWが躍動する試合で嬉しかった。
B戦を見ても、下級生の力強いプレーが見れてよかった。

・中越 邁 (4回生 湘南) HO

セットプレー以外取り柄のない僕が1年間レギュラーとしてやってこれたのは、仲間のフォローがあったからこそだと心から思っています。今日スクラムを支配したことによってわずかでもチームに貢献できたことが一番嬉しいです。苦しい時期もありましたが漫画のような有終の美を飾れて幸せです。今まで本当にありがとうございました。

・日原 由博 (4回生 甲陵) WTB

最後4試合全て勝てたことが本当に嬉しかった。四年間で一番の思い出です。

・森 春樹 (4回生 長崎東) No.8

この1年間練習してきたスクラムやラインアウトモールで相手FWを圧倒できて、試合に勝てたということがとても嬉しかったです。この東大戦がずっとラグビーをやってきて1番楽しい試合でした。このような試合で締めくくることができて、幸せでした。OBの皆さんも応援ありがとうございました。

・安井 裕紀 (4回生 明和) SH

今年1年間あまり満足のいくプレーができなかったのですが、最後の最後にトライをとることができて嬉しいです。最小失点に抑えてAもBも勝つことができよかったです。

・山本 洋祐 (4回生 明和) Lo

今日の試合は勝つ事ができてとても嬉しく思います。いい仲間達のおかげでトライする事もできましたし、最高の終わり方をする事ができたと思います。僕達4回生は今日で終わりですが、下級生にはこれからも頑張っていきたい成績を残して欲しいと思います。

・米今 勇輝 (4回生 神戸) CTB

今日の試合はすごく楽しかったです。最高でした！

僕が京大ラグビー部に入ってから、今日引退するまで支えて下さったOBの方々、一緒にラグビーをプレーしてくれた先輩、後輩、同期のみんな、いつも影で支えてくれたマネージャーさん、本当にありがとうございました。

僕は京大ラグビー部の一員になれて幸せでした。

・岡市 由衣 (4回生 同志社) MG

今日の試合はたくさんのOBの方々に見守られながら九州大学に引き続きA B共に勝利することができ、部員の泣いて喜ぶ姿に4年間京大マネージャーを続けてきて本当に良かったと心から思いました。

京大ラグビー部に入って良かったです。

今まで井口組を支えて下さったOBの皆様、本当にありがとうございました。

・加藤 朋 (4回生 中津) MG

4年前はラグビーを全く知らなかった私が、その4年後にラグビーの試合を見て涙を流す事になるとは思いませんでした。マネージャーとして選手から一番近い所で、苦しいことも嬉しいことも見てきて最後に勝利で終えられらことを本当に嬉しく思います。

ここまで支えてくれた全ての方に感謝しています。4年間ありがとうございました。

本日は井口組で臨む最後の試合となりました。

この1年特にリーグ戦ではなかなか結果が出ないことに

部員一同焦りや不安があったと思います。

しかし九大戦に続き、東京大学との伝統ある定期戦を

A、B共に勝利で終わることができました。

最高の形でシーズンを終えることができたのは
部員の努力はもちろん監督やコーチのご指導、
OBの皆様のご支援のおかげです。

本日で井口組は終わってしまいましたが、新体制
になりましてもご声援の程よろしくお願い致します。

OBの皆様、1年間御支援御声援誠にありがとうございました。

MG：大井川 英

差出人: **suzuki kaho** k.suzuki@kx4.ecs.kyoto-u.ac.jp

件名: [rugby-ml:00533] KIU DIGITAL NEWS(2011 No.43) 定期戦 vs 東京大学 B 試合結果

日付: 2011年12月24日 23:06

宛先: rugby-ml@kiurfc.com



KIU DIGITAL NEWS(2011 No.43) 発行日 2011年12月24日

[試合結果]-----

2011/12/23 (金) レフリー: 鈴木 正史

定期戦 対 東京大学B 14:20 K.O 40分×2

先蹴: 東京大学 AT.東大駒場G

<試合結果>

京都大学	22	-	32	東京大学B
前/後				前/後
1/3	T			4/1
0/1	G			2/0
0/0	PG			1/0
0/0	DG			0/0
5/17	計			27/5
7/1	P			2/3

<メンバー>

【京都大学】

- 1 丹羽 滉生 (1) 桐蔭中等
- 2 寺床 俊樹 (3) 彦根東
- 3 渡邊 優介 (4) 安積
- 4 真嶋 雄二郎 (2) 仙台第一
- 5 中山 希昂 (1) 大阪星光
- 6 山敷 啓吾 (1) 洛星
- 7 赤塚 駿一 (1) 北野
- 8 岩崎 理峻 (1) 四条畷
- 9 鏡塚 翔太 (2) 桐蔭中等
- 10 三島 康二 (1) 茨木
- 11 宮内 大輔 (1) 大手前
- 12 高矢 和馬 (3) 府立桃山
- 13 濱岡 弘晃 (1) 茨木
- 14 木村 博紀 (1) 開明
- 15 北村 祐太 (4) 熊谷
- 16 片山 裕太 (1) 洛南
- 17 中村 亮太 (3) 洛星
- 18 森 淳希 (3) 長田
- 19 安井 立 (2) 旭丘
- 20 井上 悠太 (1) 浦和
- 21 田中 岳 (1) 茨木
- 22 杉本 康平 (3) 金沢泉丘

【東京大学】

- 1 梶川 賢介 (2) 桐朋
- 2 加納 達彬 (2) 日比谷
- 3 荒巻 大智 (3) 桐朋
- 4 磯崎 智大 (2) 聖光学院
- 5 梶房 祐之 (1) 県立千葉
- 6 持田 公孝 (3) 久留米大附設
- 7 杉田 志具麻 (1) 小石川
- 8 松木 秀伸 (1) 関西創価
- 9 田中 遼平 (2) 小石川
- 10 鉄本 大樹 (1) 灘
- 11 江村 俊彦 (1) 県立千葉
- 12 川本 健 (1) 湘南
- 13 桑江 和秀 (3) 堀川
- 14 榊田 俊也 (2) 旭野
- 15 宮野 涼 (4) 時習館
- 16 大川 充穂 (1) 浦和
- 17 井上 亙 (1) 淳心学院
- 18 永田 翼 (2) 開成
- 19 斎藤 将 (1) 聖光学院
- 20 森智 章 (1) 四日市
- 21 小田部 幹 (1) 大阪桐蔭
- 22 平松 正大 (1) 洛南

<試合経過>

5分 東大 京大陣ゴールライン手前左東大ラインアウトよりモール形成。

そのまま押し進め、6がコーナー左に押さえ、トライ。

[11c-o] 【0-7】

10分 東大 京大陣22M内中央付近より11がPG狙う。成功。

[11PG-o] 【0-10】

18分 東大 京大陣22M内中央付近にてラックとなり、そこから9-10と

パスつなぐ。10がキック蹴り、インゴール左隅にて走りこんだ

15がキャッチ。ボール置き、トライ。

[11c-o] 【0-17】

29分 東大 京大陣22M内中央東大スクラムより9-11とつなぎラックとなる。

そこから9がボール持ち出し、ディフェンスを振り切ってコーナー

右に走りこみ、トライ。

[11c-x] [0-22]

34分 東大 京大陣22M内右中間にてラックとなり、そこから9-10とパスつなぐ。10がコーナー右に持ち込み、トライ。
[11c-x] [0-27]

40分 京大 東大陣10M外左にてラックとなり、そこからフォワードの連続攻撃展開し、ゴールライン手前まで運ぶ。ボール受けた4真嶋がポスト右に押さえ、トライ。
[11c-x] [5-27]

HALF TIME (5-27)

0分 京大 戦術交代：2山敷→17中村

10分 東大 京大陣ゴールライン手前左にてラックとなり、そこから9-10-6とパスつなぐ。6がコーナー左に走りこみ、トライ。
[11c-x] [5-32]

11分 東大 戦術交代：8→16、14→22

14分 京大 東大陣ゴールライン手前にてラックとなり、9-15とつなぎ再びラックとなる。そこから9鑑塚がボール持ち出し、コーナー右に飛び込んでトライ。
[11c-o] [12-32]

19分 京大 戦術交代：9鑑塚→20井上、13濱岡→9、20井上→13

20分 京大 戦術交代：3渡邊→16片山、17中村→19安井

32分 東大 戦術交代：12→21

33分 京大 京大陣22M外左にて京大ラインアウト。こぼれたボールを13が拾いディフェンスをかわし東大陣10M付近まで運ぶ。8岩崎がパス受け、コーナー左に走りこみトライ。
[11c-x] [17-32]

34分 東大 戦術交代：9→20

39分 京大 東大陣22M内左にてラックとなり、そこから13-12-11とパスつなぐ。11宮内がコーナー左にボール置き、トライ。
[10c-x] [22-32]

NO SIDE (22-32)

スコアラー：鈴木 佳穂

----- 【コメント】 -----

・湯谷博 監督

前半は展開しても後退することが多く、たまに突破してもサポートがなくて攻撃が続かなかった。バックス攻撃では、まずは相手を良く見てスペースを探し、キックとパス、内と外の攻撃オプションを判断してほしい。高いタックルでレフリーに注意されたが、相手を確実に捕らえるためにも低い姿勢でアプローチすることが肝心です。後半になると、ラックサイドの突破などから度々深く攻め込み、フォワードもよく走って攻撃を継続できたので、この流れを忘れずに九大戦ではボールを生かし続けてほしい。

・三浦 広道 新人担当コーチ

前半は、これまでの数試合同様、攻めてはハンドリングエラーやポイントでの球出しに失敗して後退し、ゴール前ではあっさり得点を許す改善点のない不甲斐ない展開、

後半中盤以降、がらりと様相を一変し、目指しているボールのキャリーやサポートからトライを重ねることができた。バックスがギャップを突き、ポイントからFWが縦に釘刺し、と前に出る展開の組み立てが出来ようになったのは大きな収穫。是非この好感触を今年最後の九大戦で各メンバーが発揮し、成長を実感できることを期待する。

・高矢 和馬 (3回生 府立桃山) CTB ゲームキャプテン

今日の試合では、個人的に納得のいくDFはできなかったものの、下級生中心であるBチームとしてポテンシャルの一端を示せたのではないかと思います。特に後半は、ポゼッションを高めてDFの時間を短くすることができ手応えを感じました。接点を鍛えていくことが来年の課題になると思います。

・渡邊 優介 (4回生 安積) Pro

今日の試合だったが、立ち上がりが悪く前半はセットプレーも安定させることができなかった。後半からは点をとれ、流れよく点をとれたり、各個人でもいいプレーが目立っていたと思う。残り最後の試合なので、悔いのないよう頑張りたい

・真嶋 雄二郎 (2回生 仙台第一) LO

後半は攻めれていたが、前半の立ち上がりが悪く、流れを掴めなかった。特に序盤に反則が非常に多かったのが問題だ。個人的にはアタックが良くなったのが今回の試合の成果だと思う。九大戦でも積極的にサイドを狙いたい。

・岩崎 理峻 (1回生 四條畷) No.8

前半の初めは押されていましたが、縦の突破にこだわり、玉出しのテンポを上げたことで、後半からだいぶ流れが変わり、とても楽しくプレーできました。前の試合よりスタミナもつき、以前よりもプレーに貢献することが出来るようになったのも嬉しかったです。

・三島 康二 (1回生 茨木) SO

依然としてDFに問題が残った試合だった。しかし新しく入った部員がトライを取るなど久しぶりに得点を重ねることができて良かった。これを明後日の九大戦に繋げたい。

・宮内 大輔 (1回生 大手前) WTB

今までの試合では自分がトライを取ればいい、コンバージョンを決めればいいと考えていました。それが不思議とこの試合だけは絶対に勝ちたいと思えました。試合中は特に、ディフェンスで声を出し続けることを意識しました。それは1年の成果をだせたと思います。オフェンスはボールを持って突っ込むことしかできませんでした。突っ込む時のスピードは褒めてもらいましたが、ステップをきれいにしなければと思います。

差出人: **Morita Hime** h.morita@kx5.ecs.kyoto-u.ac.jp

件名: [rugby-ml:00534] KIU DIGITAL NEWS(2011 No.44) 定期戦 vs 東京大学 試合結果

日付: 2011年12月25日 0:03

宛先: rugby-ml@kiurfc.com



KIU DIGITAL NEWS(2011 No.44) 発行日 2011年12月24日

[試合結果]-----

2011/12/23 (金) レフリー: 河野 哲彦

定期戦 対 東京大学 12:30 K.O 40分×2

先蹴: 京都大学 AT.東京大学駒場G

<試合結果>

京都大学 26 - 31 東京大学

前/後 前/後

1/3 T 3/1

1/2 G 3/1

0/0 PG 0/0

0/0 DG 0/1

7/19 計 21/10

0/2 P 3/4

<メンバー>

【京都大学】

【東京大学】

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 加藤 佑介 (3) 六甲 | 1 鈴木 悠史 (3) 開成 |
| 2 中村 亮太 (3) 洛星 | 2 灘 広至郎 (4) 尾道 |
| 3 高橋 遼平 (4) 本郷 | 3 松永 知之 (3) 春日部 |
| 4 森 淳希 (3) 長田 | 4 井上 拓也 (3) 修猷館 |
| 5 藤田 朗人 (2) 日比谷 | 5 白石 勘太郎 (2) 桐蔭学園 |
| 6 但馬 晋二 (4) 膳所 | 6 合志 寛希 (4) 甲府南 |
| 7 井上 悠太 (1) 県立浦和 | 7 大熊 将平 (3) 市川 |
| 8 安井 立 (2) 旭丘 | 8 堀越 大洋 (4) 渋谷教育 |
| 9 市橋 溪 (2) 北野 | 9 安井 智哉 (2) 茗溪学園 |
| 10 天井 洋平 (4) 新潟 | 10 川島 淳之介 (2) 茗溪学園 |
| 11 杉本 康平 (3) 金沢泉丘 | 11 佐藤 達郎 (4) 修猷館 |
| 12 中島 徹哉 (1) 前橋 | 12 豊田 広祐 (3) 桐朋 |
| 13 並川 卓矢 (4) 茨木 | 13 印藤 真嗣 (4) 旭丘 |
| 14 田中 岳 (1) 茨木 | 14 岡崎 拓也 (3) 市川 |
| 15 西澤 亮 (1) 生野 | 15 落合 俊紀 (4) 浦和 |
| 16 丹羽 滉生 (1) 桐蔭中等 | 16 荒巻 大智 (3) 桐朋 |

- 17 渡邊 優介 (4) 安積 17 加納 達彬 (2) 日比谷
- 18 真嶋 雄二郎 (2) 仙台第一 18 松木 秀伸 (1) 関西創価
- 19 赤塚 駿一 (1) 北野 19 持田 公孝 (3) 久留米大附
- 20 三島 康二 (1) 茨木 20 田中 遼平 (2) 小石川
- 21 北村 祐太 (4) 熊谷 21 鉢本 大樹 (1) 灘
- 22 高矢 和馬 (3) 桃山 22 榊田 俊也 (2) 旭野

<試合経過>

- 19分 東大 負傷交代：15→22
- 24分 京大 東大陣ゴールライン手前左にて京大スクラムよりラックとなる。そこからモール形成しゴールラインまで押し進め、7井上がポスト左にボール押さえトライ。
[10c-o] 【7-0】
- 27分 東大 京大陣ゴールライン手前左にてラックとなる。そこから9-1とパスつなぎ、1がコーナー右に飛び込みトライ。
[10c-o] 【7-7】
- 30分 京大 出血一時退場：4森→16真嶋 (33分IN)
- 36分 東大 京大陣22M右にてラックとなる。そこから10-12-14-13とパス展開し、13がポスト左に走り込みトライ。
[10c-o] 【7-14】
- 40分 東大 京大陣22M左にて東大ラインアウトより9-10-13-14-11とパス展開、11がコーナー右に走り込みトライ。
[10c-o] 【7-21】

HALF TIME (7-21)

- 1分 東大 京大陣10M外中央にて10がPG狙う。失敗。
【7-21】
- 8分 京大 東大陣22M内右にてラックとなる。そこから9-10-15とパス回し、15西澤がポスト左に走り込みトライ。
[10c-o] 【14-21】
- 11分 東大 京大陣ゴールライン手前左にて東大ラインアウトよりモール形成。そこから9-12-22とパス回し、22がポスト左に飛び込みトライ。
[10c-o] 【14-28】
- 30分 京大 東大陣ゴールライン手前右にてラックとなり、そこからフォワード連続攻撃展開しゴールラインまでボール運ぶ。2中村がポスト右にボール押さえトライ。
[10c-o] 【21-28】

31分 京大 戦術交代：3高橋→17渡邊、11杉本→21北村

31分 東大 戦術交代：5→19

39分 京大 東大陣ゴールライン手前にてラックとなり、そこからフォワード連続攻撃展開。ボール拾った7井上がコーナー右に飛び込みトライ。
[10c-x] [26-28]

40分 東大 京大陣22M内中央で10がDG狙う。成功。
[26-31]

NO SIDE (26 - 31)

スコアラー：守田 媛

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

前半は先制したものの、チャンネル2附近の防御が甘いため、絶えず後退して相手の圧力を受け続ける展開となった。

後半には防御が改善されてボールを支配できるようになり、密集サイドやボックス攻撃から得点して追いついたが、僅かに及ばなかった。

残念な結果ですが、内容的にはボールが良く動き、ボックスのサインプレーからの見事なトライも成功して、選手はゲームを十分楽しめたのではないのでしょうか。

防御を固めてキックからのボール再獲得に注意すれば、最終戦にはもっと面白いゲームができるでしょう。

・並川 卓矢 (4年生 茨木) WTB ゲームキャプテン

リーグ戦のプレッシャーから解放されて、全員久しぶりに固くなることなく試合に入れたと思う。ボールも良く動き、伸び伸びとプレー出来ていた。ただ、DFでは同じような場面でラインブレイクを許してしまい、トライの取り合いになってしまった。残念ながら、最後一歩及ばず悔しい結果となったが、最終戦もしっかりラグビーを楽しんで勝利を収めたい。

・高橋 遼平 (4年生 本郷) Pro フォワードリーダー

4年間、勝ちたいと思ってなかなか勝てないことが多く、ラグビーをやることに対して悩むこともあった。

ただ、本日の試合前、後輩の「今、ラグビーをしていて楽しい。」という言葉聞いて、ラグビーをしてきて良かったと感じた。

今日は勝てなかったが、最後の九大戦、何か後輩に残し、そして勝ちたいと思います。

・中村 亮太 (3年生 洛星) HO

東大戦は、自分としては、序盤にラインアウトを安定させることができなかったとタックルの甘さが反省としてあります。後半、セットプレーが安定し、FWで優位に

たてましたが、それでも最後まで追い付けなかつたことが悔しいです。また今シーズンは九州大学戦が残っているので、大切な成長の機会だと捉えてがむしゃらにプレーしたいと思います。

・天井 洋平 (4回生 新潟) SO バックスリーダー

たくさんのOBの方々が観てくださっていたなかで勝つことができなかったのはとても悔しかったのですが、久しぶりにラグビーが楽しいと思えた試合でした。次の九大戦が本当に最後の試合になるので、悔いの残らない試合をしたいです。

・田中 岳 (1回生 茨木) WTB

今日の試合は、今シーズンの集大成であること、長年の両校のライバル関係、4回生とラグビーができる時間が残り少ないことなどを考えると、何とか勝利したい試合でした。ですが最後までもつれたものの、結果的には敗れてしまいました。しかし敗れはしましたが、この定期戦は何としても勝たなければならないということを実感でき、また個人的にもリーグ戦の反省を多少は生かすことの出来た、実りある試合となりました。来年以降はこの悔しさをバネに日々精進していきたいと思います。

☆次回の試合予定☆

12月25日(日) 定期戦 vs 九州大学 @宇治G

12時30分キックオフ

本日は気温も低く、厳しい寒さの中での試合となりました。伝統ある東大戦ということもあり、部員一同身の引き締まる思いで臨んだ一戦でありましたが、惜敗という結果となってしまいました。試合会場には多くのOBの皆様にお越しいただき、力強い声援をいただきました。本当にありがとうございます。並川組も残すところ九大戦のみとなりましたが、良い結果を残すことができるよう、部員一同気合を入れて臨みたいと思います。

OBの皆様、引き続きご声援の程宜しくお願い致します。

MG：守田 媛

差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com

件名: [kiurfc-ml 136] KIU DIGITAL NEWS(2012 No.39) 定期戦 vs 東京大学 B 試合結果

日付: 2012年12月24日 22:45

宛先: OBメーリス kiurfc-ml@ijinet.or.jp

KIU DIGITAL NEWS(2012 No.39) 発行日 2012年12月24日

[試合結果]-----

2012/12/23 (日) レフリー: 中村文宣

定期戦 対 東京大学 B 14:10 K.O 40分×2

先蹴: 京都大学 AT.宇治 G

<試合結果>

京都大学B 12 - 0 東京大学B

前/後		前/後
1/1	T	0/0
0/1	G	0/0
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
5/7	計	0/0
3/8	P	7/4

<メンバー>

【京都大学B】

【東京大学B】

1 寺床 俊樹 (4) 彦根東	1 大川 充穂 (2) 浦和
2 安井 立 (3) 旭丘	2 鈴木 悠史 (4) 開成
3 片山 裕太 (2) 洛南	3 荒巻 大智 (4) 桐朋
4 松岡 祐斗 (1) 明和	4 磯崎 智大 (3) 聖光学院
5 山下 開地 (1) 旭丘	5 白石 勘太郎 (3) 桐蔭学園
6 山敷 啓吾 (2) 洛星	6 勝田 大智 (1) 開成
7 塩尻 大也 (1) 堀川	7 志水 正親 (1) ラ・サール学園
8 坂倉 央輝 (2) 旭丘	8 加子 喬之 (3) 自習館
9 飼沼 徹 (2) 一宮	9 田中 遼 (3) 小石川
10 三島 康二 (2) 茨木	10 岡本 捷太郎 (1) 浦和
11 杉本 康平 (4) 金沢泉丘	11 木下 魁 (1) 尾道
12 井上 悠太 (2) 浦和	12 川本 健 (2) 湘南
13 橋渡 智也 (1) れいめい	13 豊田 広祐 (4) 桐朋
14 脇坂 知樹 (1) 膳所	14 平松 正大 (2) 洛南
15 宮内 大輔 (2) 大手前	15 南里 耕大 (1) 駒場桐朋
16 中桐 光太 (4) 県立千葉	16 松田 尚之 (1) 洛南
17 真嶋 雄二郎 (3) 仙台第一	17 斎藤 将 (2) 聖光学院
18 中村 亮太 (4) 洛星	18 市場 悠稜 (1) 灘
19 中山 希昂 (2) 大阪星光	19 鉄本 大樹 (2) 灘
20 鏡塚 翔太 (3) 桐蔭中等	20 森 智章 (2) 四日市
21 市橋 溪 (3) 北野	21 川口 峻悟 (1) 灘
22 西澤 亮 (2) 生野	22 山田 令 (2) 灘
23 赤塚 駿一 (2) 北野	23 梶房 裕之 (2) 千葉
24 稲垣 貴彦 (4) 東海	24 桑江 和秀 (4) 堀川

<試合経過>

15分 京大 出血一時退場: 7塩尻→19中山(16分IN)

39分 京大 東大陣22M内左にて京大ラインアウトよりモール形成し、そのまま押し進める。そこから2がボール持ち出し、9飼沼にパスつなげポスト左に飛び込みトライ。
[15c-x] 【5-0】

HALF TIME (5-0)

0分 京大 戦術交代: 5山下→18中村、10三島→20鏡塚、11杉本→22西澤

5分 京大 東大陣インゴール内にて東大自陣脱出の10のキックを22がチャージし、それが12井上へわたりポスト右にボール押さえトライ。

[15c-e]【12-0】

7分 東大 戦術交代：12→21

13分 東大 負傷交代：1→16

19分 東大 戦術交代：14→24、9→22

22分 京大 戦術交代：4松岡→19中山

26分 東大 戦術交代：8→19、7→18

33分 東大 戦術交代：4→17

NO SIDE (12-0)

スコアラー：池田 愛

差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com

件名: [kiurfc-ml 137] KIU DIGITAL NEWS(2012 No.40) 定期戦 vs 東京大学 A 試合結果

日付: 2012年12月24日 23:49

宛先: OBメールス kiurfc-ml@ijinet.or.jp

KIU DIGITAL NEWS(2012 No.40) 発行日 2012年12月23日

[試合結果]-----

2012/12/23 (日) レフリー: 三井 健太

定期戦 対 東京大学A 12:30 K.O 40分×2

先蹴: 京都大学A AT.宇治G

<試合結果>

京都大学A	7	-	26	東京大学A
前/後				前/後
1/0	T			1/3
1/0	G			1/2
0/0	PG			0/0
0/0	DG			0/0
7/0	計			7/19
1/1	P			5/5

<メンバー>

【京都大学A】

- 1 加藤 佑介 (4) 六甲
- 2 中桐 光太 (4) 県立千葉
- 3 真嶋 雄二郎(3) 仙台第一
- 4 森 淳希 (4) 長田
- 5 橋本 凱朝 (1) 浦和
- 6 肥沼 直輝 (1) 浦和
- 7 赤塚 駿一 (2) 北野
- 8 稲垣 貴彦 (4) 東海
- 9 鎧塚 翔太 (3) 桐蔭中等
- 10 三島 康二 (2) 茨木
- 11 杉本 康平 (4) 金沢泉丘
- 12 中島 徹哉 (2) 前橋
- 13 市橋 溪 (3) 北野
- 14 高矢 和馬 (3) 桃山
- 15 西澤 亮 (2) 生野
- 16 片山 裕太 (2) 洛南
- 17 中村 亮太 (4) 洛星
- 18 松岡 祐斗 (1) 明和
- 19 坂倉 央輝 (2) 旭丘
- 20 飼沼 徹 (2) 一宮
- 21 安田 達也 (4) 大手前
- 22 脇坂 知樹 (1) 膳所

【東京大学A】

- 1 梶川 賢介 (3) 桐朋
- 2 加納 達彬 (3) 日比谷
- 3 松永 知之 (4) 春日部
- 4 井上 拓也 (4) 修猷館
- 5 立山 貴登 (1) 熊本
- 6 持田 公孝 (2) 日比谷
- 7 大熊 将平 (4) 市川
- 8 松井 秀伸 (2) 関西創価
- 9 安井 智哉 (3) 茗溪学園
- 10 川島 淳之介(3) 茗溪学園
- 11 榎田 俊也 (3) 旭野
- 12 永田 武 (3) 灘
- 13 岡崎 拓也 (4) 市川
- 14 森 和宏 (1) 灘
- 15 江村 俊彦 (2) 県立千葉
- 16 鈴木 悠史 (4) 開成
- 17 大川 充穂 (2) 浦和
- 18 白石 勘太郎(3) 桐蔭学園
- 19 加子 喬之 (3) 時習館
- 20 田中 遼平 (3) 小石川
- 21 豊田 広祐 (4) 桐朋
- 22 木下 魁 (1) 尾道

<試合経過>

4分 京大 東大陣2 2M外中央にてラックから9-10-12-15と左に展開、15西澤がコーナー左に走り込みトライ。
[13c-o]【7-0】

27分 東大 京大陣2 2M内左東大ラインアウトよりモール形成。ラックとなってそこからフォワードの連続攻撃展開し、3がポスト中央にボール押さえ、トライ。
[10c-o]【7-7】

31分 東大 出血一時交代: 15→22 (33分IN)

HALF TIME (7-7)

3分 東大 京大陣2 2M外左東大ラインアウトから9-10-8-13と右にパス展開し、13が右中間にトライ。
[10c-o]【7-14】

8分 京大 負傷交代：4森→18松岡

22分 京大 負傷交代：7赤塚→19坂倉

33分 東大 京大陣ゴールライン手前右にて東大ラインアウトからラックとなり
フォワードの連続攻撃展開、8が右中間に押さえトライ。
[1 0c-x]【7-19】

40分 東大 東大陣10M内中央にてラックから8-10-13-15と左に
展開。15がディフェンスをかわし独走、コーナー左にトライ。
[1 0c-o]【7-26】

NO SIDE (7-26)

スコアラー：鈴木 佳穂

-----【コメント】-----

・只井 喜信 監督

A戦でははじめに1トライを取った後、更にゴール前に迫りFWがサイドアタック
を次々とかけ続けるも得点に結びつけられず、東大の逆転を許し敗戦となった。
結局FWが押し気味ながら、接点での個々の踏み込み不足や、数的な劣勢もあり
サイド攻撃の優劣が勝敗を分けた。

B戦では、セットスクラムを押し込まれるも粘り強く前に出るDFで相手の攻撃を
潰している間にチャンスをつかみ、得点し勝つことが出来た。

この一年間、新人の監督を含む監督団に対して、グラウンドに足を運んだり、
時にはメール等により叱咤激励して頂いたOB諸君に深く感謝しております。

この一年応援して下さいました皆様方、本当にありがとうございました。

・下平 憲義 BKコーチ

A戦

悔しいですが、接点での前へのドライブの差で、負けました。

また、エリアに拘ってハイバントー辺倒で固く行き過ぎず、積極的にBKライン
への展開を交えてのゲームマネジメントをすべきだったと思います。

BKコーチとして早い段階で適切に指示を出せなかったことを反省しております。
残念な結果に終わりましたが、4回生はこの四年間の経験を生かして、次の人生
のステージでも頑張ってもらいたいです。

B戦

稲垣組で行う最終戦、Aチームのリベンジを背負っての戦いでしたが、粘り強く
DFして、見事勝利してくれました。若いメンバーが確実に伸びてきており
来年度からがさらに楽しみです。この調子でさらに練習で精進して成長を続け
てほしいです。

OBの皆様には一年間色々有り難うございました。

もっと現役を成長させられたと思いますが、力不足で申し訳ございませんでした。

この一年間を現役と分析して、次年度に繋げていきたいと考えています。

・稲垣 貴彦 (4回生 東海) No.8 主将

今シーズンの集大成として絶対に勝利しようと臨んだ試合でしたが、残念ながら
負けてしまいました。前半の良いムードを活かしきれず、徐々に東大の接点の
激しさに押されてしまいました。

後輩たちには来年この敗戦を糧に良いチームをつくって欲しいです。

思い返せば、この一年たくさんの人に支えられてきました。

特に同期や後輩には苦しいシーズンを過ごさせてしまい、申し訳なく思います。

自分が至らないばかりに、多くの面で頼ることになりました。

リーグ戦で6連敗し、そのままリーグ降格してもおかしくない状況からもなんとか
2勝し入替戦を免れることが出来たのも、この一年でチームメイトが成長し、
支えてくれたからだと思います。

また、監督・コーチ団には本当にお世話になりました。チームがここまで成長

できたのは監督・コーチ団に導いて頂いたからです。只井監督、下平コーチ、
圓井コーチらの長いラグビー人生の中では物足りない主将だったとは思いますが、

私にとっては本当に懐かしく、田舎らしく長かつたに思えるカケでした。
本当に助けられました。

最後に、主将をさせていただいたからこそ、多くのOBの方々の応援を感じることが出来ました。なかなか良い結果を報告することは出来ませんでしたが、いつも変わらぬ声援をおくって頂けたことに本当に感謝しています。
来シーズンも、永田組の活躍を見守って頂けたらと思います。
一年間本当にありがとうございました。

・森 淳希 (4回生 長田) Lo 副将

怪我で途中退場してしまい、最後までグラウンドに立ってられなかったのが今日の試合は悔いが残るものになってしまいましたが、無事に4年間を終えることが出来たことについてはホッとしています。

あまり思うようにいかず自分の力不足を痛感した4年間でもありましたが、それでも色々な方にお世話になりながらなんとか続けることが出来たので、今はとにかく支えて下さった方々と、何より京大ラグビー部に感謝したいです。

・中桐 光太 (4回生 県立千葉) HO FWリーダー

4年間過ごしたラグビー部を引退するというのはまだ実感が湧いてきません。この一年FWリーダーとしてやってきましたが至らぬことも多く周りのみんなに助けられてばかりでした。

辛いこと、思うようにいかないことも多かったですが京大ラグビー部で4年間を過ごせて本当に良かったと思っています。

・加藤 佑介 (4回生 六甲) Pro

今日の試合は、チームとしては一年間の集大成、個人としては四年間の集大成として挑みました。チームはフォワードが接点で負けてしまうところがあり、なかなか自分達のペースで試合ができず、残念な結果に終わってしまいました。個人としては、プロップとしてスクラムで圧倒しようという気持ちで臨み、ある程度スクラムで相手のペースを乱すことができ、4年間やってきた成果が少しは出せたのではないかと思います。高校の時はスクラムで相手に負けてばかりで、大学でも初めは全然だったスクラムが、先輩方やコーチの指導、日々の練習でここまでできるようになったことは、本当に嬉しく思います。

今年一年は選手としても主務としても本当に忙しく充実した一年でした。四年目にして新しいことばかりで戸惑うこともありましたが、なんとかここまでやってこれたという印象です。その分、現役にもOBの方々にも多くのご迷惑をかけてしまいました。それを取り戻すためにも、来年からはOBとしてできる限りのことをサポートしていきたいと思います。

最後になりますが、この4年間、京都大学ラグビー部で多くのことを学び、成長することができました。ここまで支えて頂いた、OBの方々、監督やコーチ、先輩、後輩、そして何ん自由なくラグビーをさせてくれた両親に心から感謝しています。4年間本当にありがとうございました。

・杉本 康平 (4回生 金沢泉丘) WTB

今日はA戦、B戦の前半に出ささせていただきました。接点で圧倒するつもりが、特にA戦では逆にやられてしまいました。

ものすごい活躍をして、勝って有終の美を飾った!!と臨みましたが、勝負の世界は甘くないことを、また身を持って知ることができました。このメンバーでラグビーを、もう、できない、ということが何よりも悲しいです。

何も分からない状態から、ラグビー部に入り、最後は最終戦のスタメンとして試合に出ることができ、大変光栄です。

先輩、後輩、コーチ、監督、色々な方にお世話になりました。

夏の練習が終わった後、並川さんはしんどいのになんか残ってくれて、パスや当り方を教えてくれました。2回生の時、小堀さん、井口さん、は夏の合宿での試合で

たくさん起用して下さったおかげで、接点の強さ、スピードを体験でき、大いに成長できたと思っています。この年は市橋の存在も大きなものでした。市橋は練習で各メニュー毎と言っていいほど数多くのアドバイスを与えてくれ、大きな糧となりました。下平さんも何の技術も知らない僕にボックスとしての動き方を色々と教わりました。下平さん、ステップの練習もっとするべきでした。只井監督は僕が内に切りたがるのを知っていて、毎日、外を抜けと言われ続けました。最後までかっこいいスワープ見せませんでした。監督、すいません。ここに挙げたのはお世話になったうちのごく一部です。もちろん同回生にもお世話になりました。今までラグビーを通して出会った全ての方に感謝しています。21年間大きな怪我のない身体にしてくれた両親にも感謝です。

4年間ラグビーをしてきて、正直しんどいことの方が多かったです。ただ、この4年間は間違っていないで良かったです。ラグビーやってよかった！！お世話になった方々、応援して頂いた方々、本当にありがとうございました。

・高矢 和馬 (4回生 桃山) WTB

最後の試合でしたが、悔いの残る結果となってしまいました。自分の力は出しきれたと思っていますが、チームとしての力は出しきれませんでした。次期チームには悔いの残らないシーズンを送ってほしいです。

・寺床 俊樹 (4回生 彦根東) Pro

今日の試合に関しては、怪我をしていて、完全に治っていないままであったものの、最後の試合ということで出ることが出来たのは非常に嬉しかったです。そして試合の最中、意地でも最後までやり切るという気持ちが大きく大きくなり、自分のプレイにもその気持ちが現れたと思います。本当に今日の試合は痛い思いをしましたが、とても楽しかったです。最後の試合に相応しかったと思います。この一年に関しては、プレイヤーとしては非常に悔しい一年でした。怪我ばかりで、実際に練習などしたのは3ヶ月足らずかもしれせん。もっとやりたいことがありましたが、叶えることが出来ませんでした...
4年間を通して考えても、やはりこの一年間が最も頑張りたい時期であったので、それは残念で仕方ありません。ただこの経験と感じて来たことが良かったことであるというのは間違いないので、このラグビー部において良かったと感じております。

・中村 亮太 (4回生 洛星) HO

今日は試合(B戦)に勝って大変嬉しく思います。今日の試合に関しては本当に後輩たちに勝たせてもらった、というのが正直なところです。四年間を振り返ってみても、多くの先輩たち、そして、後輩たちに支えられてたと強く感じています。

まだ、今日の試合で引退したという事実が実感としては薄く、ひょっとしたらまた火曜日から練習なのは、とも思っています。また、しばらくすれば、色んな気持ちが自分のなかに溢れてくるとは思うのですが、今日のところはこの辺りで、感想を締めさせて頂きたいと思います。また納会では少し違うことも言えるだろうと思います。ありがとうございました。

・森野 寛史 (4回生 東大寺) FL

最終戦に出場することが出来ず非常に悔しいですが、試合は勝つためにやるもので、代わりの選手がいるのに怪我でろくに走れない自分が出て後輩達の足を引っ張ることはしたくなかったため自分なりに納得しています。Bチームが勝ってくれたことは心から嬉しいです。

怪我をしないようにすることもしてからどう過ごすかも個人に課せられた責任の1つです。そして学生主体のチームをつくるということは様々な要素において個々人が責任を持たねばならないということです。中でも他人を評価することの難しさを痛感しました。本当にチームが強くなることだけを考えるならば別の方法もあるかとも思い

ますが、そこを通して成長を問うことも大学スポーツの醍醐味であると思います。

最後に、ラグビーをする環境を整えて下さった全ての方々に感謝したいと思います。
ありがとうございました。

・安田 達也 (4回生 大手前) CTB

今は全くと言っていいほどこの試合の意味やこれまでの京都大学ラグビー部でのことを整理できておりません。少しずつ思い出しながら殴り書きをしているところです。ただ、まだまだ実感がわからないながらも今日感じたことのうちとくに覚えていることをそのまま述べます。

A戦が終わったとき市橋がめっちゃくちゃ泣いていました。おまえが泣くなよと思いました。鏡塚がすみませんと言って泣いてきました。なんでおまえが謝んねんと思いました。もう、不甲斐なくて申し訳ない気持ちでいっぱい、自分はチームのためになんにもしてこれずに足を引っ張ったりかき乱すことしかしてこなかったなという思いばかりが込み上げてきました。自分の中でそんな感情がでるといことは、それは本当のことだからなのだと思います。

ぼくはどれだけでも成長してこれませんでした。ただただ傲慢な人間になりました。あるべき立場として求められる正反対のことばかりしてきました。プレーでも引っ張れず、チームがうまくいかないときもその状況に文句を言うばかりでした。不平不満には同調し、批判を言うだけでした。主将をはじめ、同期の四回生や後輩たちにはとくに迷惑をかけ続けていたと思います。すみませんでした。こんな自暴自棄な文章のついでのように書いてしまっていることも本当に申し訳ないのですが、振り返れば振り返るほどこのことばかり出てきません。しかしまたみんなに会ったときはこの感情も忘れていつものような横柄な振る舞いを平気でしてしまうと思います。このような厄介者を抱えた上で稲垣組は、それぞれものすごく思い悩んでいたことでしょうか、一年間共にラグビーをしてくれて感謝もしています。本当にありがとうございました。

・守田 媛 (4回生 広大附属福山) MGR

4年間最後の試合となるこの東大戦は、自分が一番やりたいことをさせてもらおうと以前より決めていました。水出し、スコア、メディカルなど多岐に渡るMGの仕事の中で、いろいろと考えたのですが、結局メディカルサポーターをさせていただきました。テーピングも怪我の処置もまだまだ技術や知識が足りない部分が多くありましたが、私が一番やりがいを感じてきたのはメディカル面でチームの力になることだったように思います。

ラグビーをやっている皆の側で、このチームの一員として、少しでも力になるとうと頑張ってきたこの4年間は、私にとってとても充実した日々でした。この部のMGになって、本当によかったです。ありがとうございました。

最後になりましたが、このチームを支えて下さった監督・コーチ陣の方々、OBの方々、至らぬ点の多いMGではありましたが、皆様のたくさんのお力添えを心から有難く感じています。

来年以降も後輩たちに変わらぬ暖かいご支援を、どうぞ宜しくお願い致します。

本日は稲垣組で挑む最後の試合となりました。
この1年特にリーグ戦ではなかなか結果が出ないことに選手も焦りや不安があったことと思います。
しかしそのような中でもチームとして着実に成長し、今日無事にシーズンを終えることが出来たのは、選手の努力はもちろん監督やコーチのご指導、OBの皆様のご支援のおかげです。
本日で稲垣組は終わってしまいましたが、新体制になりましてもご声援のほどよろしくお願い致します。

OBの皆様、1年間ご支援ご声援誠に有り難うございました。

MG：鈴木 佳穂

差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com

件名: [kiurfc-ml 334] KIU DIGITAL NEWS(2013 No.35) 定期戦 B vs 東京大学 B 試合結果

日付: 2013年12月24日 14:01

宛先: OBメーリングリスト kiurfc-ml@ijinet.or.jp



KIU DIGITAL NEWS(2013 No.35) 発行日 2013年12月24日

[試合結果]-----

2013/12/23 (日) レフリー: 金崎 智明

定期戦 B 対 東京大学B 14:18 K.O 40分×2

先蹴: 東京大学 AT.東大駒場G

<試合結果>

京都大学B	5 - 22	東京大学B
前/後		前/後
0/1	T	1/2
0/0	G	1/1
0/0	PG	0/1
0/0	DG	0/0
0/5	計	7/15
7/5	P	3/7

<メンバー>

【京都大学B】

- 1 片山 裕太 (3) 洛南
- 2 安井 立 (4) 旭丘
- 3 山下 開地 (2) 旭丘
- 4 岩崎 理峻 (3) 四條畷
- 5 中井 友也 (1) 福知山
- 6 山敷 啓吾 (3) 洛星
- 7 大藤 勇太 (1) 甲陽
- 8 奥田 博貴 (1) 津
- 9 飼沼 徹 (3) 一宮
- 10 三島 康二 (3) 茨木
- 11 橋迫 拓也 (1) 佐伯鶴城
- 12 井上 悠太 (3) 浦和
- 13 木村 肇 (OB)旭丘
- 14 橋本 八洋 (OB)洛南
- 15 安井 裕紀 (OB)明和
- 16 西脇 甲修 (1) 東京都市大付属
- 17 真嶋 雄二郎(4) 仙台第一
- 18 松岡 祐斗 (2) 明和
- 19 宮内 大輔 (3) 大手前
- 20 中島 徹哉 (3) 前橋
- 21 井口 達也 (OB)六甲
- 22 鏡塚 翔太 (4) 桐蔭中等
- 23 森 春樹 (OB)長崎東

【東京大学B】

- 1 山本 高大 (2) 攻玉社
- 2 井上 互 (3) 淳心学院
- 3 梶房 裕之 (3) 千葉
- 4 古橋 秀胤 (2) 洛星
- 5 斎藤 将 (3) 聖光学院
- 6 市場 悠稜 (2) 灘
- 7 大畑 暁 (1) 千葉
- 8 棚橋 春喜 (1) 新潟
- 9 森 智章 (3) 四日市
- 10 津川 智之 (1) 日比谷
- 11 山田 令 (3) 灘
- 12 川本 健 (3) 湘南
- 13 川口 峻悟 (2) 灘
- 14 南里 耕大 (2) 駒場東邦
- 15 永田 武 (4) 灘
- 16 小沢 壱生 (1) 滝
- 17 芹澤 繕宏 (2) 灘
- 18 加藤 圭悟 (3) 岡崎
- 19 志水 正親 (2) ラ・サール
- 20 坂田 啓悟 (1) 洛南
- 21 小田 部幹 (3) 大阪桐蔭
- 22 稲垣 雄貴 (1) 市川
- 23 平松 正大 (3) 洛南

<試合経過>

11分 東大 京大陣2 2M内右中間にて京大ペナルティとなり、14がペナルティゴール狙う。失敗。

[1 4 PG-x] 【0-0】

28分 京大 負傷交代: 13木村→21井口

38分 東大 京大陣2 2M付近左中間にてラックとなり、そこから4が飛び出してポスト中央にボール持ち込みトライ。

[1 4 c-o] 【0-7】

HALF TIME (0-7)

0分 京大 戦術交代: 7大藤→16西脇、10三島→22鏡塚、14橋本→23森

9分 東大 京大陣22M内右中間にて京大ペナルティとなり、14がペナルティゴール狙う。成功。
[14PG-○]【0-10】

10分 東大 戦術交代：3→18

12分 東大 京大陣22M内右中間にて東大スクラムから9がボール持ち出しそのままポスト右に飛び込みトライ。
[14PG-○]【0-17】

15分 京大 負傷交代：15安井→19宮内

20分 東大 戦術交代：13→22

24分 東大 京大陣10M上右中間にて東大スクラムより9-10とパスつなぎラックとなってさらに9-15と左に展開し15がコーナー左に走り込みトライ。
[14c-x]【0-22】

25分 東大 戦術交代：12→23、2→17

31分 京大 東大陣22M内右京大ラインアウトからモール形成。そのまま押し進め2安井がコーナー右に押さえトライ。
[19c-x]【5-22】

32分 東大 戦術交代：10→21

34分 東大 戦術交代：5→19

36分 京大 負傷交代：12井上→20中島

39分 東大 戦術交代：1→16、6→20

NO SIDE (5-22)

スコアラー：鈴木 佳穂

差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com

件名: [kiurfc-ml 335] KIU DIGITAL NEWS(2013 No.36) 定期戦 A vs 東京大学 A 試合結果

日付: 2013年12月24日 14:01

宛先: OBメーリングリスト kiurfc-ml@ijinet.or.jp

KIU DIGITAL NEWS(2013 No.36) 発行日 2013年12月24日

[試合結果]-----

2013/12/23 (月・祝) レフリー: 河野哲彦

定期戦 対 東京大学 A 12:30 K.O 40分×2

先蹴: 東京大学 AT.東大駒場G

<試合結果>

京都大学A	22	-	24	東京大学A
前/後				前/後
2/2	T			0/4
0/1	G			0/2
0/0	PG			0/0
0/0	DG			0/0
10/12	計			0/24
3/1	P			10/9

<メンバー>

【京都大学A】

- 1 真嶋 雄二郎 (4) 仙台第一
- 2 肥沼 直輝 (2) 浦和
- 3 丹羽 滉生 (3) 桐蔭中等
- 4 橋本 凱朝 (2) 浦和
- 5 藤田 朗人 (4) 日比谷
- 6 赤塚 駿一 (3) 北野
- 7 永田 良輔 (4) 茨木
- 8 坂倉 央輝 (3) 旭丘
- 9 鎧塚 翔太 (4) 桐蔭中等
- 10 三島 康二 (3) 茨木
- 11 宮内 大輔 (3) 大手前
- 12 中島 徹哉 (3) 前橋
- 13 吉田 雅理 (1) 北野
- 14 濱岡 弘晃 (3) 茨木
- 15 西澤 亮 (3) 生野
- 16 山敷 啓吾 (3) 洛星
- 17 安井 立 (4) 旭丘
- 18 山下 開地 (2) 旭丘
- 19 松岡 祐斗 (2) 明和
- 20 岩崎 理峻 (3) 四条畷
- 21 飼沼 徹 (3) 一宮
- 22 井上 悠太 (3) 浦和
- 23 市橋 溪 (4) 北野

【東京大学A】

- 1 梶川 賢介 (4) 桐朋
- 2 加納 達彬 (3) 日比谷
- 3 大川 充穂 (3) 浦和
- 4 磯崎 智大 (4) 聖光学院
- 5 鈴木 大樹 (3) 灘
- 6 加子 喬之 (4) 時習館
- 7 勝田 大智 (2) 開成
- 8 立山 貴登 (2) 熊本
- 9 田中 遼平 (4) 小石川
- 10 川島 淳之介 (4) 茗溪学園
- 11 木下 魁 (2) 尾道
- 12 安井 智哉 (4) 茗溪学園
- 13 榊田 俊也 (4) 旭野
- 14 森 和宏 (2) 灘
- 15 上田 崇貴 (1) 灘
- 16 山本 高大 (2) 攻玉社
- 17 井上 亙 (3) 淳心学院
- 18 梶房 裕之 (3) 千葉
- 19 大畑 暁 (1) 千葉
- 20 市場 悠稜 (2) 灘
- 21 森 智章 (3) 四日市
- 22 川本 健 (3) 湘南
- 23 川口 峻悟 (2) 灘

<試合経過>

16分 京大 東大陣ゴールライン前右にて京大ラインアウトより、
モールで押し進め7永田がコーナー右にトライ。
[11c-x] 【5-0】

42分 京大 東大陣ゴールライン前右にてラックよりモールで押し進め、
9鎧塚がコーナー右に回り込みトライ。
[11c-x] 【10-0】

HALF TIME (10-0)

6分 東大 京大陣22M外右にて東大ラインアウトより、9-10-15と
つなげ、15がコーナー左に走り込みトライ。
[10c-o] 【10-7】

10分 京大 東大陣22内中央にて京大スクラムより9-10-15-14と

展開し、14濱岡がホスト石に走り込みトライ。

[11c-x]【15-7】

12分 京大 戦術交代：4橋本→19松岡

14分 東大 戦術交代：14→23

15分 東大 京大陣10M内右中間ラックより9-10-15-23と展開し、23がコーナー右に走り込みトライ。

[10c-x]【15-12】

16分 京大 負傷交代：15西澤→22井上

19分 東大 京大陣10M外左中間ラックより10-11-12とつなげ、12がコーナー左にトライ。[10c-x]【15-17】

25分 東大 京大陣10M内右にてラックより9-3-2とつなげ、2がディフェンスかわしコーナー右にトライ。

[10c-o]【15-24】

31分 京大 東大陣ゴールライン手前中央ラックより2肥沼がポスト中央に飛び込みトライ。[11c-o]【22-24】

NO SIDE (22-24)

スコアラー：池田 愛

----- 【コメント】 -----

・只井 喜信 監督

FWはセットスクラムはほぼ互角だったがラインアウト及びモールでは好球を出していた。BKも前に出る好タックルで相手の突進をよく止めていたが2点差の惜敗。

トライ後のゴールキックの差とも言えるが、後半途中でFBが脳震盪で退場した直後に2トライを取られた事と最後にゴールライン前に迫り、サイドアタックを試みるもトライを取れなかったのが実力差と感じた試合だった。

B戦は単調な攻撃に終止し、流れをつかむ事が出来なかった。最後にFWがモールを一気に押し込んだトライが来年につながると信じたい。

永田主将以下4回生ご苦労様でした。

この一年グラウンド内外でのご指導を頂けたり経済的援助等ご配慮を頂いた会長以下のOBの皆様に深く感謝します。

・吉岡 則行 BKコーチ

A戦

今日の試合は最終戦なので何としても勝たせてあげたかったのに勝たせてあげられず残念だった。決して気合いが足りなかった訳でもなく、タックルをしていない訳でもない。反対に素晴らしいタックルでターンオーバーした場面が幾度となくあり、今年を目指していた、前で潰してボールを奪うということを実践してくれたと考えている。勝敗を決めたのは極面極面の本の少しの差と考える。来年はこの雪辱を是非果たしてもらいたい。

B戦

人員が居ない中（A戦出場者がB戦も出場する）、メンバーはA戦の雪辱を果たすべく非常によくやってくれた。前に出て相手を潰し、何としても勝つという意識はあったが、東大の人海戦術（次からの次へと人を投入する）にやられ、惨敗を喫してしまった。来年は是非雪辱を果たしてもらいたい。

・永田 良輔 (4回生 茨木) FL Aチームゲームキャプテン/FWリーダー
「感謝」

「ハハハ」

この言葉しか今はありません。一年間、4回生だけでなく後輩たちも僕を信頼して付いてきてくれました。まさに、今年のスローガンであるTRUSTを仲間たちに体現してもらったと思っています。今年を振り返ってみると、ピークを早く迎えてしまい終盤戦を戦い抜く力がありませんでした。練習を通して、チームとしてのスタミナや厚みというものを出すことが出来ませんでした。スタートの15人だけでなく、全体でのレベルアップの必要を痛感しました。本日は僅差で敗れてしまい、「勝敗は時の運」とお言葉を頂きました。しかしそこには、必ず原因があります。後輩たちにはそれが何なのかと真摯に向き合ってもらいたいと思います。何より来年は、今年のメンバーが10人以上残ります。0からのスタートではなく、今年作ったものの上に自分たちの個性を載せていくようなチーム作りをしてほしいと願っています。そして下級生にはそこに割って入ってもらいたいと思います。最後になりますが、ご指導頂いた只井監督、吉岡・圓井 両コーチ、そしてOBの皆様方にご場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

・市橋 溪 (4回生 北野) SH バイスキャプテン/BKリーダー
今日の東大戦、負けはしましたが素晴らしいゲームでした。ベストを尽くした、心の底からみんなが言えるはずです。見ていて感動しました。とうとう永田組のシーズンが終了しました。長ったような短かったような。今シーズンは思えば怪我との闘いでした。春に肩を傷め、ようやく調子が上がってきた矢先、膝をけがしました。何か悪いことしたかよ、最後までみんなとやらせてくれよ、そんな気持ちでいっぱいでした。今はなぜかスッキリしています。ずっと悔いが残るだろうと思っていましたが、それもなさそうです。気持ちの整理のつかないまま、支離滅裂な文章になってしまい申し訳ありません。とにかく同期にありがとうと言いたいです。永田組バンザイ！

・藤田 朗人 (4回生 日比谷) LO
本日は引退試合ということで絶対に勝つと決意して試合に臨みましたが勝つことが出来ませんでした。先週と比べてFWは接点回りやセットプレーで戦えてましたが後半に簡単なノミネットミスやタックルミスが増えてしまいました。自分達が取り組んできたディフェンスを最後までやりきれなかったのはとても残念です。来年は今年より良い成績を残してくれることを期待しています。

・真嶋 雄二郎 (4回生 仙台第一) PR
最終戦、有終の美を飾ろうとチーム一丸となって戦いに挑んだ。前半は京大のペースで進み無失点で抑えられたが後半に東大の猛追で失点し、上手く今まで練習してきた形を出せず2点差で敗れてしまった。スクラムは距離がかなり近く半分入っているような状態で細まねばならずやりにくかったが、なんとかボールをキープすることは出来た。しかし相手のボールを奪うことが出来なかったのが残念だ。フィールドプレーで今シーズン中々上手くいかなかった

フォワードのモールからのトライをとることが出来たのが
大きな収穫だったと思う。
私はリーグ戦の直前に頸椎を骨折し、リーグ戦前半離脱していた。
完治する前に復帰し怪我の悪化と戦うシーズンだった。
スキルも低くチームを引っ張って行けるわけでもなく四回生としては
頼りない先輩だったように思う。
結果は負けてしまったがそんな私が最終戦のジャージをもらって
皆と共に戦えたことを誇りに思う。

・安井 立 (4回生 旭丘) HO

今日の定期戦はB戦のゲームキャプテンとして出場しました。
試合の入りはいいテンポで前へ出ることができたのですが、
自分たちのミスからなかなか乗りきれず差をつけられて
負けてしまいました。最後の試合で悔しい結果となって
しまいましたが、この雪辱は後輩たちに果たして欲しいと
思います。
今日で引退となってしまいましたが、プレイヤーとして、
一人の人間として頼りなかった自分はこの4年間先輩、
同期、後輩に頼りきりだったような気がします。
またOBの皆様にはラグビーだけでなく様々な局面で
多大な支援をしていただきました。色々な人に支えられて
4年間ラグビーに取り組むことができました。
これからはOBとしてこの恩を少しでも返していければと
思っています。本当にありがとうございました。

・鐘塚 翔太 (4回生 桐蔭中等) SH

チームの四年間の集大成、個人としては七年間の
集大成として望んだ試合でした。
試合の結果としては、残念なものとなってしまいましたが、
僕の四年間のラグビーをすべて出すことができた
と思っています。
今シーズンは、主務としても、色々な人にお世話になりました。
今まで、ありがとうございました。

本日は永田組で挑む最後の試合となりました。
最終戦ということで応援に駆け付けて下さった
多くのOBの皆様、またチームのためにお力を
お貸しいただいた皆様、誠に有り難うございました。
この1年特にリーグ戦ではなかなか結果が出ないことに
部員も焦りや不安があったことと思います。
しかしそのような中でもチームとして着実に成長し、
今日無事にシーズンを終えることが出来たのは、
部員の努力はもちろん監督やコーチのご指導、
OBの皆様のご支援のおかげです。
本日で永田組は終わってしまいましたが、新体制に
なりましても変わらぬご声援の程よろしくお願い致します。

最後に、OBの皆様1年間ご支援ご声援をいただき、
心より感謝致します。誠に有難うございました。

MG：池田 愛

差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com

件名: [kiurfc-ml 578] KIU DIGITAL NEWS(2014 No.39) 定期戦B vs 東京大学B 試合結果

日付: 2014年12月24日 12:22

宛先: OBメーリングリスト kiurfc-ml@ijinet.or.jp

KIU DIGITAL NEWS(2014 No.39) 発行日 2014年12月24日

[試合結果]-----

2014/12/23 (火・祝) レフリー: 三井健太

定期戦 対 東京大学B 13:40 K.O 40分×2

先蹴: 京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学 32 - 7 東京大学B

前/後		前/後
1/5	T	0/1
0/1	G	0/1
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
5/27	計	0/7
6/2	P	4/8

<メンバー>

【京都大学B】

- 1 片山 裕太 (4) 洛南
- 2 山敷 啓吾 (4) 洛星
- 3 時津 雄太 (3) 尾道
- 4 中井 友也 (2) 福知山
- 5 木村 博紀 (4) 開明
- 6 藪内 敬太 (1) 膳所
- 7 大藤 勇太 (2) 甲陽
- 8 岩崎 理峻 (4) 四条畷
- 9 小堀 智寛 (3) 明和
- 10 中村 雄太 (2) 高津
- 11 高濱 亮典 (2) 浦和
- 12 井上 悠太 (4) 浦和
- 13 杉原 大樹 (2) 清風南海
- 14 林田 太助 (1) 奈良女子大附
- 15 溝上 永純 (1) 津
- 16 西脇 甲修 (2) 東京都市大付
- 17 高倉 ニルス (M1) デュッセルドルフ大学
- 18 山下 開地 (3) 旭丘
- 19 奥田 博真 (2) 津
- 20 橋迫 拓也 (2) 佐伯鶴城
- 21 三島 康二 (4) 茨木
- 22 宮内 大輔 (4) 大手前
- 23 高木 敦司 (1) 東海
- 24 小川 拓朗 (1) 甲陽
- 25 脇坂 知樹 (3) 膳所
- 26 田中 岳 (4) 茨木

【東京大学B】

- 1 小沢 壱生 (2) 滝
- 2 芹澤 繕宏 (3) 灘
- 3 梶房 裕之 (4) 千葉
- 4 斎藤 将 (4) 聖光学院
- 5 大畑 暁 (2) 千葉
- 6 樋口 潤司 (1) 国立
- 7 松田 尚之 (3) 洛南
- 8 藤堂 欣充 (3) 洛南
- 9 宇野 英章 (2) 松山西
- 10 稲垣 雄貴 (2) 市川
- 11 江村 俊彦 (4) 千葉
- 12 川本 健 (4) 湘南
- 13 夏川 理央 (4) 岡山白陵
- 14 平松 正大 (4) 洛南
- 15 南里 耕大 (3) 駒場東邦
- 16 河本 皓亮 (1) 灘
- 17 尾崎 省吾 (2) 灘
- 18 難波 和之 (2) 附属福山
- 19 平田 叡佑 (1) 灘
- 20 萩原 雅貴 (1) 日比谷
- 21 岡本 祥一 (1) 旭丘
- 22 小田部 幹 (4) 大阪桐蔭
- 23 酒井 佑一 (4) 智辯和歌山
- 24 大川 充穂 (4) 浦和
- 25 森 智章 (4) 四日市
- 26 石内 鴻荘 (1) 修猷館

<試合経過>

9分 京大 東大陣22M内右にてラックより9-10-15とつなぎ、
15溝上がコーナー右に走り込みトライ。[11c-x]【5-0】

31分 東大 戦術交代: 9→20

HALF TIME (5-0)

0分 京大 戦術交代: 7大藤→19奥田

0分 東大 戦術交代: 3→18、5→19、12→22

6分 京大 東大陣22M外左にて京大ラインアウトよりモールで押し進め、
21山敷がボール押し込みトライ。[11c-x]【10-0】

- 8分 京大 京大陣10M外左にて京大ラインアウトより9-12とつなぎ、
12井上がディフェンスかわし、そのままコーナー右に走り込みトライ。
[11c-x]【15-0】
- 10分 東大 戦術交代：10→25
- 17分 京大 東大陣ゴールライン手前右にてラックよりフォワード連続攻撃仕掛け、
1片山がポスト右に飛び込みトライ。[14c-x]【20-0】
- 21分 東大 戦術交代：11→12
- 26分 東大 京大陣ゴールライン手前中央にてラックより14-12とつなぎ、
12がポスト中央に回り込みトライ。[23c-o]【20-7】
- 31分 京大 東大陣10M内中央にてラックより9-15-12とつなぎ、
12井上がポスト中央に走り込みトライ。[11c-o]【27-7】
- 32分 京大 戦術交代：1片山→17高倉、6藪内→16西脇、9小堀→20橋迫、
11高濱→23高木
- 32分 京大 東大陣10M右中間にて14林田がキックチャージし、
そのままポスト右に走り込みトライ。[14c-x]【32-7】

NO SIDE (32-7)

スコアラー：池田 愛

差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com

件名: [kiurfc-ml 579] KIU DIGITAL NEWS(2014 No.40) 定期戦 A vs 東京大学 A 試合結果

日付: 2014年12月24日 12:22

宛先: OBメーリングリスト kiurfc-ml@ijinet.or.jp



KIU DIGITAL NEWS(2014 No.40) 発行日 2014年12月24日

[試合結果]-----

2014/12/23 (火) レフリー: 新久 飛鳥

定期戦 対 東京大学A 12:00 K.O 40分×2

先蹴: 東京大学A AT.宇治G

<試合結果>

京都大学A 31 - 20 東京大学A

前/後		前/後
3/2	T	2/1
2/1	G	0/1
0/0	PG	0/1
0/0	DG	0/0
19/12	計	10/10
4/3	P	2/7

<メンバー>

【京都大学A】

【東京大学A】

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 志村 大智 (2) 甲陽 | 1 山本 高大 (3) 攻玉社 |
| 2 肥沼 直輝 (3) 浦和 | 2 加藤 圭悟 (4) 岡崎 |
| 3 丹羽 滉生 (4) 桐蔭中等 | 3 大川 充穂 (4) 浦和 |
| 4 橋本 凱朝 (3) 浦和 | 4 松永 迪之 (1) 春日部 |
| 5 山下 開地 (3) 旭丘 | 5 鉄本 大樹 (4) 灘 |
| 6 松岡 祐斗 (3) 明和 | 6 松木 秀伸 (4) 関西創価 |
| 7 赤塚 駿一 (4) 北野 | 7 古橋 秀胤 (3) 洛星 |
| 8 坂倉 央輝 (4) 旭丘 | 8 棚橋 春喜 (2) 新潟 |
| 9 市橋 溪 (5) 北野 | 9 木下 魁 (3) 尾道 |
| 10 田中 岳 (4) 茨木 | 10 津川 智之 (2) 日比谷 |
| 11 脇坂 知樹 (3) 膳所 | 11 森 和宏 (3) 灘 |
| 12 中島 徹哉 (4) 前橋 | 12 菊地 瞭 (3) 灘 |
| 13 宮内 大輔 (4) 大手前 | 13 藤原 拓朗 (2) 城北 |
| 14 濱岡 弘晃 (4) 茨木 | 14 川口 峻悟 (3) 灘 |
| 15 西澤 亮 (4) 生野 | 15 上田 崇貴 (2) 灘 |
| 16 山敷 啓吾 (4) 洛星 | 16 芹澤 錢宏 (3) 灘 |
| 17 時津 雄太 (3) 尾道 | 17 梶房 裕之 (4) 千葉 |
| 18 岩崎 理峻 (4) 四条畷 | 18 斎藤 将 (4) 聖光 |
| 19 小川 拓朗 (1) 甲陽 | 19 大畑 暁 (2) 千葉 |
| 20 飼沼 徹 (4) 一宮 | 20 宇野 英章 (2) 松山西 |
| 21 三島 康二 (4) 茨木 | 21 稲垣 雄貴 (2) 市川 |
| 22 井上 悠太 (4) 浦和 | 22 川本 健 (4) 湘南 |
| 23 溝上 永純 (1) 津 | 23 江村 俊彦 (4) 千葉 |

<試合経過>

11分 東大 京大陣ゴールライン手前右にて東大ラインアウトより
モールで押し込み5がコーナー右にトライ。
[10c-x] 【0-5】

17分 京大 東大陣10M外左中間にてラックより9-10-15と
つながり、15西澤がコーナー左に走り込みトライ。
[10c-x] 【5-5】

22分 京大 東大陣10M外左にて京大ラインアウトよりモールと
なりそのまま押し込み2肥沼がコーナー左
にトライ。[10c-o] 【12-5】

25分 東大 京大陣ゴールライン手前左ラックより
3がボール持ち出しコーナー右にトライ。
[10c-x] 【12-10】

37分 京大 京大陣10M内左中間にて東大10のキックを11が

キャッチし、11-13-15とつなげ15西澤がポスト左に走り込みトライ。[10c-o]【19-10】

HALF TIME (19 - 10)

0分 京大 戦術交代：7赤塚→19小川

0分 東大 戦術交代：1→17、7→19

8分 京大 東大陣ゴールライン手前中央にてラックよりモールとなり2肥沼がコーナー右にトライ。
[10c-o]【26-10】

22分 東大 京大陣10M外右中間ラックより9-10-14とつなげ14がポスト右に走り込みトライ。[10c-o]【26-17】

27分 東大 京大陣10M付近中央にて京大ペナルティより10がPG狙う。成功。[10PG-o]【26-20】

38分 京大 東大陣ゴールライン手前にてラックより、3丹羽がボール持ち出しポスト左に飛び込みトライ。
[10c-x]【31-20】

39分 京大 戦術交代：11脇坂→21三島、9市橋→20飼沼

NO SIDE (31 - 20)

スコアラー：竹森 陽

----- 【コメント】 -----

・只井 喜信 監督

A戦

三島主将代の最終戦。三連敗中の東大戦だったが、今シーズンBestと言っても良い出来栄で勝利。全員が前へ出て確実に止めたDFは見事。これを足場にして、FW、BK一体となつての全員攻撃によつてのトライを続けた快勝だった。

B戦

いつも楽しいB戦。今日もいつもと同様楽しい試合だった。元氣一杯のFWの突進からチャンスをつかんで攻め続けた結果といえる勝利。

この一年間、グラウンド内外においてのご指導、応援をいただいたOBの皆様方に感謝します。一年間本当に有難うございました。

*4回生のコメントは別報でお送り致します。

本日は三島組で挑む最後の試合となりました。最終戦ということで応援に駆け付けて下さった多くのOBの皆様、またチームのためにお力をお貸しいただいた皆様、誠に有り難うございました。この1年、特にリーグ戦では、勝てるチームと言われながらもなかなか結果が出ないことに部員も焦りや不安があったことと思います。しかしそのような中でもチームとして着実に成長し、今日無事にシーズンを終えることが出来たのは、部員の努力はもちろん監督やコーチのご指導、OBの皆様のご支援のおかげです。本日で三島組は終わってしまいましたが、新体制に

なりまして変わらぬご声援の程よろしくお願い致します。

最後に、OBの皆様1年間ご支援ご声援をいただき、
心より感謝致します。誠に有難うございました。

MG:竹森 陽

差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com

件名: [kiurfc-ml 920] KIU DIGITAL NEWS(2015 No.46) 定期戦 B vs 東京大学B 試合結果

日付: 2015年12月21日 13:13

宛先: OBメーリングリスト kiurfc-ml@ijinet.or.jp



KIU DIGITAL NEWS(2015 No.46) 発行日 2015年12月20日

[試合結果]-----

2015/12/20 (日) レフリー: 佐藤武司

定期戦 対 東京大学B 14:25 K.O 40分×2

先蹴: 東京大学B AT.東大駒場G

<試合結果>

京都大学 7 - 68 東京大学B

前/後		前/後
0/1	T	5/5
0/1	G	4/5
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/7	計	33/35
2/3	P	2/3
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学B】

- 1 森谷 拓冬 (1) 仙台第三
- 2 森本 勇輝 (1) 神戸
- 3 西脇 甲修 (3) 東京都市大付
- 4 齋藤 瑞輝 (1) 仙台第一
- 5 須貝 英輔 (2) 新潟
- 6 窪田 悠斗 (1) 吉田
- 7 石井 大智 (1) 須磨学園
- 8 森野 達平 (1) 兵庫
- 9 橋迫 拓也 (3) 佐伯鶴城
- 10 溝上 永純 (2) 津
- 11 岡村 洸篤 (1) 西大和学園
- 12 杉原 大樹 (3) 清風南海
- 13 板垣 佳亮 (1) 宮津
- 14 服部 翔悟 (1) 大阪桐蔭
- 15 高木 敦司 (2) 東海
- 16 吉田 岳史 (1) 渋谷幕張
- 17 藪内 敬太 (2) 膳所
- 18 古元 泰地 (1) 明和
- 19 岡村 洸篤 (1) 西大和学園
- 20 竹田 将克 (1) 膳所
- 21 沼田 章良 (1) 大手前

【東京大学B】

- 1 難波 和之 (3) 広島大学附属福山
- 2 尾崎 省吾 (3) 灘
- 3 宮原 悠太 (2) 開成
- 4 平田 叡之 (2) 灘
- 5 森下 幸志朗 (2) 下関西
- ⑥ 古橋 秀胤 (4) 洛星
- 7 松田 尚之 (4) 洛南
- 8 藤堂 欣充 (4) 洛南
- 9 萩原 雅貴 (2) 日比谷
- 10 小寺 祐輝 (2) 明善
- 11 荒木 裕行 (1) 灘
- 12 稲垣 雄貴 (3) 市川
- 13 浦山 裕矢 (1) 芝浦工大柏
- 14 近藤 健太郎 (3) 桐蔭
- 15 南里 耕大 (4) 駒場東邦
- 16 河本 皓亮 (2) 灘
- 17 吉村 允 (1) 麻布
- 18 文 剛英 (1) 麻布
- 19 宮原 健 (1) 済済翼
- 20 望月 航平 (1) 灘
- 21 鎌田 明宏 (1) 海城
- 22 井上 啓太 (3) 東邦大学附属東邦
- 23 藤原 拓朗 (3) 城北
- 24 岡本 捷太郎 (4) 浦和
- 25 田中 翔太 (4) 白陵

<試合経過>

10分 東大 東大陣ゴールライン手前中央にてラックより9-10-15と
つなぎ15がコーナー右に走り込みトライ。

[15c-o] 【0-7】

13分 東大 京大陣22M内中央ラックより9-10-15とつなぎ
15がコーナー右に走り込みトライ。[15c-x] 【0-12】

21分 東大 京大陣ゴールライン手前中央ラックより5がコーナー右に
押さえトライ。[15c-o] 【0-19】

26分 東大 京大陣ゴールライン手前左
9がコーナー左に飛び込みトライ。[15c-o] 【0-26】

36分 東大 京大陣ゴールライン手前左中間にて京大のキックを1が

チャージしポスト左に飛び込みトライ。[15c-o]【0-33】

HALF TIME (0-33)

0分 京大 戦術交代：10溝上→18古元、13板垣→19岡村

0分 東大 戦術交代：1→16、14→23

5分 東大 京大陣ゴールライン手前左中間ラックより9-6とつなぎ
6がポスト左に飛び込みトライ。[15c-o]【0-40】

7分 京大 戦術交代：11樹下→20竹田（高木→11）

12分 東大 京大陣ゴールライン手前左中間ラックより9-10-4と
つなぎ4がポスト中央に回りこみトライ。[15c-o]【0-47】

13分 京大 戦術交代：6窪田→16吉田

18分 東大 京大陣2.2M内右中間にてラックより9-10-4-11と
パス展開し、11がポスト右に走り込みトライ。
[15c-o]【0-54】

19分 東大 戦術交代：4→19、12→22、13→24

20分 京大 戦術交代：12杉原→21沼田

24分 東大 京大陣2.2M外中央ラックより9-23とつなぎ
23がコーナー左に走り込みトライ。[15c-o]【0-61】

25分 京大 戦術交代：7石井→17藪内

32分 東大 戦術交代：5→25、9→21

36分 東大 京大陣ゴールライン手前右にて東大スクラムより
8がコーナー右に飛び込みトライ。[15c-o]【0-68】

36分 東大 戦術交代：16→18、2→17

44分 京大 東大陣2.2M外左中間ラックより9-20-2とつなぎ、
ゴールライン手前中央にて再びラックとなる。そこから
9-20-21とパス展開し21沼田がポスト右に
走り込みトライ。[18c-o]【7-68】

NO SIDE (7-68)

スコアラー：竹森 陽

----- 【コメント】 -----

・橋迫 拓也（3回生 佐伯鶴城）SH/ゲームキャプテン
今回は大きい相手に体を当てることができず、
大量に得点を重ねられてしまった。ただ、試合の最後に
テンポよく回して1トライとることができたので、
次の試合ではテンポのよい試合運びを心がけたい。

・森谷 拓冬（1回生 仙台第三）PR
今日の試合では、ディフェンスや、ブレイクダウンに積極的に
関われたと思いますが、セットやオフenseがうまくいきませんでした。
まだ、今シーズン残っているので、
今日の反省を生かし、頑張りたいと思います。

・森野 達平（1回生 兵庫）NO.8
試合を引いて見るように意識したが、そのせいで
前に前にという京大のラグビーに貢献できなかった。
この反省をもとに、次の九大戦でもっといい試合をします。

・服部 翔悟（1回生 大阪桐蔭）WTB

攻撃では、自分のもらいたい場所でパスをもらうことができず、
もっとコミュニケーションをとれていればよかった。
守備では、肩をあてても弾かれたので、もっと低く入ろうと思いました。

・高木 敦司（2回生 東海）FB WTB

最近のB戦は負け続きだったので、今日こそ勝ちたいと
試合に臨んだが、なかなか敵陣で長くプレーをするということが出来ず、
逆に相手に多くのトライを許してしまった。
もう今シーズン練習時間はほとんど無いが、
いかに敵陣でプレーをするかということを考えて、最終戦は絶対に勝ちたい。

<マンオブザマッチ>

杉原 大樹（3回生 清風南海）CTB

差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com

件名: [kiurfc-ml 921] KIU DIGITAL NEWS(2015 No.47) 定期戦 A vs 東京大学A 試合結果

日付: 2015年12月21日 13:13

宛先: OBメーリングリスト kiurfc-ml@ijinet.or.jp



KIU DIGITAL NEWS(2015 No.47) 発行日 2015年12月20日

[試合結果]-----

2015/12/20 (日) レフリー: 下井真介

定期戦 対 東京大学A 12:30 K.O 40分×2

先蹴: 東京大学A AT.東大駒場G

<試合結果>

京都大学A 14 - 31 東京大学A

前/後		前/後
1/1	T	1/4
1/1	G	1/2
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
7/7	計	7/24
3/4	P	3/4
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学A】

- 橋本 凱朝 (4) 浦和
- 肥沼 直輝 (4) 浦和
- 時津 雄太 (4) 尾道
- 松岡 祐斗 (4) 明和
- 中井 友也 (3) 福知山
- 小川 拓朗 (2) 西大和学園
- 大藤 勇太 (3) 甲陽
- 山下 開地 (4) 旭丘
- 竹田 将克 (1) 膳所
- 溝上 永純 (2) 津
- 脇坂 知樹 (4) 膳所
- 沼田 章良 (1) 大手前
- 吉田 雅理 (3) 北野
- 古元 泰地 (1) 明和
- 中村 雄太 (3) 高津
- 森本 勇輝 (1) 神戸
- 森谷 拓冬 (1) 仙台三
- 須貝 英輔 (2) 新潟
- 森野 達平 (1) 兵庫
- 窪田 悠斗 (1) 吉田
- 橋迫 拓也 (3) 佐伯鶴城
- 杉原 大樹 (3) 清風南海
- 高木 敦司 (2) 東海

【東京大学A】

- 山本 高大 (4) 攻玉社
- 芹澤 繕宏 (4) 灘
- 立山 貴登 (4) 熊本
- 松永 迪之 (2) 春日部
- 大畑 暁 (3) 千葉
- 勝田 大智 (4) 開成
- 市場 悠稜 (4) 灘
- 棚橋 春喜 (3) 新潟
- 木下 魁 (4) 尾道
- 津川 智之 (3) 日比谷
- 石内 鴻壮 (2) 修猷館
- 菊地 瞭 (4) 灘
- 川口 峻悟 (4) 灘
- 森 和宏 (4) 灘
- 三浦 太郎 (1) 日比谷
- 尾崎 省吾 (3) 灘
- 難波 和之 (3) 広島大学附属福山
- 宮原 悠太 (2) 開成
- 藤堂 欣充 (4) 洛南
- 古橋 秀胤 (4) 洛星
- 荻原 雅貴 (2) 日比谷
- 岡本 祥一 (2) 旭丘
- 南里 耕太 (4) 駒場東邦

<試合経過>

0分 東大 京大陣22M外右中間ラックより9-10-13-14と
つなぎ14がポスト左に走り込みトライ。
[15c-o] 【0-7】

33分 京大 東大陣ゴールライン手前右京大スクラムより
モールを形成し2肥沼がボールを持ち出し
コーナー右に押さえトライ。 [14c-o] 【7-7】

HALF TIME (7-7)

0分 東大 戦術交代: 12→22

8分 東大 京大陣10M内右中間東大スクラムより
8-7とボールをつなぎ7がコーナー右に
走り込みトライ。 [15c-o] 【7-14】

12分 東大 東大陣10M外右中間ラックより9-10-22-13と

つなぎ 13がコーナー石に走り込みトライ。

[15c-x] 【7-19】

16分 京大 東大陣22M外左京大ラインアウトから
モールを形成し2肥沼がコーナー左に
飛び込みトライ。 [14c-o] 【14-19】

21分 東大 京大陣22M外中央ラックより9-10-8-13-14と
つなぎコーナー左に押さえトライ。
[15c-x] 【14-24】

22分 京大 戦術交代：15中村→22杉原

29分 東大 京大陣10M内中央ラックより9-13とつなぎ
13が独走そのままポスト左に走る込みトライ。
[15c-o] 【14-31】

NO SIDE (14-31)

スコアラー：大田あかり

----- 【コメント】 -----

・只井 喜信 監督

FWがセットプレー（ラインアウト、スクラム）で
球を取らなければならない。特にスクラムで押されすぎ。
DFではそれなりに頑張ってくれた試合。
最後に自陣から攻めてゴール前に迫るもトライを
とれなかったのが残念。

・肥沼 直輝（4回生 浦和）HO キャプテン/FWリーダー
勝ちたい試合でした。今シーズンやってきたこと全て出して
ベストゲームにしようと試合に臨みました。
しかしリーグ戦で強みであったFWが東大FWに圧倒され
試合を全く組み立てられませんでした。
3日後には九州大学との定期戦があります。
今シーズン最後の試合を勝利で終われるよう
最後まで努力を続けたいと思います。

・脇坂 知樹（4回生 膳所）WTB バイスキャプテン/BKリーダー
今日は伝統ある試合で絶対勝ちたかったのですが負けてしまいました。
敗因の一つはセットプレーだと思いますが、
なにより一人一人が気持ちで負けていたと思います。
次の試合がこのチームでのラストゲームです。
4回生にとっては4年間最後の試合です。
悔いの残らないよう全力で挑みたいと思います。

・中井 友也（3回生 福知山）LO
今日はセットプレーの重要性について再認識させられる試合でした。
リーグ戦では武器になっていたスクラム、ラインアウトで
相手に主導権を握られ思うように攻撃ができませんでした。
また数少ないチャンスの中でも自分のミスもあって
そのほとんどを逃してしまいました。
今日は後悔の残る試合となってしまいました
残り一試合残されているのでそこで今日の悔しさをぶつけたいです。

・大藤 勇太（3回生 甲陽）FL
セットプレーから完全に圧倒されてしまい、
自分たちで試合をコントロールすることが全く出来ませんでした。
個人的にも、大事なところでノックオンしてしまったり
タックルミスでトライを取られたりと
多くの課題が見つかった試合でしたので、
シーズン最後の九大戦こそは笑って終わられるように

自分の役目を果たしたいと思います。

・溝上 永純（2回生 津）SO

今日はFWがセットプレーで押されてしまい、
厳しい試合だった。ボックスはリズムがでてくると、
前に仕掛けてゲインすることができ、いいイメージを持てたと思う。
次の九大戦は4回生とできる最後の試合なので、
全てを出しきり勝って4回生に引退してもらいたいと思います。

・沼田 章良（1回生 大手前）CTB

ディフェンスでもっと前に出る意識が必要と感じた。
オフェンスでもっとまわりの選手が生きるプレーをしたいと思いました。

<マンオブザマッチ>

竹田 将克（1回生 膳所）SH

☆次回の試合予定☆

12月23日(水・祝)

定期戦 vs九州大学

@宇治G 12:00キックオフ

本日は冬らしい快晴の下での試合でした。
伝統ある定期戦ということで、両校ともに
多くのOBの皆様が応援に駆けつけて下さいました。
誠にありがとうございました。
次の九州大学との定期戦が肥沼組として挑む
最後の試合となります。
後悔のないよう残りわずかのシーズンを
チーム一丸となって歩んで参ります。

OBの皆様、引き続きご声援の程宜しくお願いいたします。

MG：大田 あかり



KIU DIGITAL NEWS(2016 No.32) 発行日 2016年12月25日

[試合結果]-----

2016/12/24 (日) レフリー: 河野哲彦

定期戦 対 東京大学A 13:00K.O 40分×2

先蹴: 東京大学A AT.宇治G

<試合結果>

京都大学A	28	-	26	東京大学A
前/後				前/後
2/2	T			2/2
1/0	G			1/2
2/0	PG			0/0
0/0	DG			0/0
18/10	計			12/14
4/1	P			7/9
1/0	F			0/0

<メンバー>

【京都大学A】

- 1 志村大智 (4) 甲陽
- 2 森本 勇輝 (2) 神戸
- 3 石田貴一(1) 本郷
- 4 奥田博貴 (4) 津
- 5 中井 友也 (4) 福知山
- 6 大藤勇太(4) 甲陽
- 7 田中 祐輝 (2) 筑紫丘
- 8 小川拓朗(3)西大和
- 9 竹田将克(2)膳所
- 10 溝上永純(3)津
- 11 高濱亮典(4)浦和
- 12 林田大助(3) 奈良大付属
- 13 杉原大樹(4) 清風南海
- 14 吉田雅理(4) 北野
- 15 中村雄太(4)高津
- 16 西脇甲修 (4) 東京都市大付
- 17 須貝英輔(3) 新潟
- 18 齋藤瑞希(2)仙台第一
- 19 森野達平(2)兵庫
- 20 橋迫拓也(4) 佐伯鶴城
- 21 桑田智史(1)大手前
- 22 古元泰地(2)明和
- 23 寺島康平(1)浦和

【東京大学A】

- 1川北航平(2)灘
- 2難波和之(4)広島大学附属福山
- 3宮原悠太(3)開成
- 4森下幸志郎(3)下関西
- 5大畑暁(4)千葉
- 6樋口潤司(3)国立
- 7梶村直人(4)東邦大学付属東邦
- 8棚橋春喜(4)新潟
- 9萩原雅貴(3)日比谷
- 10津川智之(4)日比谷
- 11江崎敬(2)筑紫丘
- 12稲垣雄貴(4)市川
- 13岡本祥一(3)旭丘
- 14三浦太郎(2)日比谷
- 15上田崇貴(4)灘
- 16山本高大(5)攻玉社
- 17文剛英(2)麻布
- 18尾崎省吾(4)灘
- 19菅家卓哉(3)浅野
- 20松永迪之(3)春日部
- 21鎌田明宏(2)海城
- 22藤原拓郎(4)城北
- 23近藤健太郎(4)桐蔭
- 24坂田啓悟(4)洛南
- 25井上啓太(4)東邦大学付属東邦

<試合経過>

4分 京大 負傷交代:7.田中→19.森野

7分 京大 東大のノットロールアウェイよりゴール選択。[1 1 .高濱 c - o] 【3 - 0】

12分 京大 東大ペナルティーよりゴール選択。[1 1 c - o] 【6 - 0】

18分 東大 戦術交代:3→16

19分 京大 京大陣10M内にて京大ラインアウトから6.大藤→8.小川→12.林田がポスト中央にトライ。[1 1 c - x] 【1 1 - 0】

22分 東大 京大22M内左側にて東大ラインアウトからモールを形成し、9-10-15-10がコーナー右に走り込みトライ。[1 4 c - x] 【1 1 - 5】

28分 京大 京大陣10M内左にて東大ラインアウトのボールを奪い、9.竹田→10.溝上→12.林田→13.杉原→14.吉田が独走し、ポスト右に走り込みトライ。[1 1 c - o] 【1 8 -

5】

39分 東大 京大陣2 2M内中央にて1 4ラックから9-10がポスト左にトライ。[1 4c-o]【18-12】

HALF TIME (18- 12)

8分 東大 一時交代:2→18 鼻血のため

9分 京大 東大陣2 2M内にて京大ラインアウトからモールを形成し、2.森本が抑えトライ。[1 1c-x]【23-12】

9分 東大 戦術交代:18→2

14分 東大 京大陣2 2M外中央にてラックから9-10-14がポスト左にトライ。[1 4c-o]【23-19】

27分 東大 戦術交代:8→19

29分 東大 ゴールライン手前にて京大スクラムを押しかえされ、押し込みポスト左にトライ。[1 4c-o]【23-26】

34分 東大 戦術交代:?→19

36分 京大 東大陣2 2M内左にて京大ラインアウトからモールを形成し、2.森本-9.竹田がコーナー左にトライ。[11.高濱c-x]【28-26】

36分 東大 戦術交代:13→22

NO SIDE (28 - 26)

スコアラー：和田 渚

----- 【コメント】 -----

只井 喜信 監督

A戦では前半からフォワードボックス共に前に出るディフェンスが良く機能しリードするも、途中から肝心な所のミスが出てそこを突かれ逆転を許したが、志村の勝利への執念で最後の最後にトライをとり2年ぶりに勝利することができた。

B戦ではA戦以上に全員が鋭く相手の突進を止めて京大ペースの試合展開になり危なげなく勝つことができた。久しぶりにAB共に勝つことができた。

今シーズンは戦力的に充実したチームだったが、予想外の結果(Cリーグに陥落)となりました。志村キャプテン以下現役諸君が良く頑張ってくれただけに彼らの力を好結果につなげられなかった監督の指導力の無さを痛感し責任を感じております。これまでに頂いたご支援に感謝すると共に引き続き来年以降も京大チームへのご指導や応援をお願いします。

志村 大智 (4回 甲陽) PR

今日はA,Bともに勝って終わることができて本当に良かった。楽しいことも辛いことも多

く、長いシーズンだったか、少し報われた気がした。今はこの1年間、関わって下さった方々への感謝の気持ちだけです。本当に1年間ありがとうございました。

大藤勇太 (4回 甲陽) FL

4年間の締めくくりである東大戦でA戦、B戦ともに勝てて本当に嬉しく思います。僕たち4回生はこれで引退ですが、これからは選手とは違う形で現役達をサポートしていきたいと思います。

今までお世話になりましたOBの方々、先輩方、後輩達、同期、家族や友人、関係者の方々に感謝したいと思います。

今まで本当にありがとうございました。

中井 友也 (4回 福知山) FL

今日は文字通り集大成として望んだ試合でした。前半は相手の反則もあり、着実に点を重ねることができましたが後半は逆にこちらのミスから苦しい時間が続きました。一度は逆転されたものの再度逆転し、最後の数分も相手の粘りに耐えることができました。

試合終了の瞬間に全身が震えるほどの感動を味わうことができました。今年は本当に苦しいシーズンでしたが、最後にこのような感動を味あわせてくれた指導者の方々、同期、後輩に感謝したいです。

奥田 博貴(4回 津) LO

大学最後の試合に勝利することが出来て、本当によかった。

また、Bの試合も含め、後輩の成長した姿を見て、感動した。

これからはOBとして、チームのサポートをしていきたい。

中村 雄太 (4回 高津) FB

今日は本気でラグビーをする最後の試合だったので、勝ててよかったが、自分の力を出しきれたとはいえ少し後悔が残った。

自分は今日で引退するので、来年はOBとしてチームをサポートしていけたらと思う。

高濱 亮典 (4回 福知山) WTB

今日は最終戦ということで、絶対勝利をおさめられるようにとチーム全員で試合に臨んだ。

接戦となったが、勝利をおさめることができよかった。今シーズン取り組んできたディフェンス、やりたかったアタックの形ができてプレーしていて楽しかった。

リーグ戦では、4回生としていい形で引き渡すことができず、心残りを感じているが、最後にA、B共に勝利で終われたことで少しでも来年につながるように貢献できたかなと思う。

4年間、チームをサポートしていただいたOBの方々、また大学からラグビーを始めた私に一から指導していただいた先輩、同期、そして後輩のみんなのおかげでとても充実した4年間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

吉田 雅理 (4回 北野) CTB

今日の試合は、京都大学ラグビー部での最後の試合として、悔いのないようプレーすることだけを考えて臨んだ。結果としてはチームは勝利で終えることができ、個人的にも楽しんでプレーすることができたので良かったと思う。

杉原 大樹(4回 清風南海)WTR

~~~~~

今日の試合は、最後まで活躍したいと思って挑んだのですが、大したことができず悔しかったです。しかし、志村組最後の試合、勝てて本当に良かったです。

2回生から入った僕を歓迎し、成長させてくれた京大ラグビー部に本当に感謝しています。心残りはたくさんあるのですが、選手としては引退し、これからはOBとして支えていきたいと思います。

今までありがとうございました。

~~~~~

☆本日のマン・オブ・ザ・マッチ☆

大藤 勇太 (4回 甲陽)

DFでは早い仕掛けで相手攻撃の芽を摘むとともに、ATでも積極的に前へ出るプレーが目立った。

竹田 将克(2回 浦和)

リズム感のある球出しで攻撃のリズムをつくった。また、逆転トライで勝利に貢献した。

~~~~~

MG 和田渚



KIU DIGITAL NEWS(2016 No.33) 発行日 2016年12月25日

[試合結果]-----

2016/12/24 (土) レフリー: 川道雄太

定期戦 対 京都大学B 14:45 K.O 40分×2

先蹴: 東京大学B AT. 宇治G

< 試合結果 >

|       |    |   |   |       |
|-------|----|---|---|-------|
| 京都大学B | 21 | - | 5 | 東京大学B |
| 前/後   |    |   |   | 前/後   |
| 2/0   | T  |   |   | 0/1   |
| 1/0   | G  |   |   | 0/0   |
| 1/2   | PG |   |   | 0/0   |
| 0/0   | DG |   |   | 0/0   |
| 15/6  | 計  |   |   | 0/5   |
| 1/2   | P  |   |   | 4/5   |
| 0/0   | F  |   |   | 0/0   |

【京都大学B】

1西脇甲修(4)東京都市大付属

2森谷拓斗(2)仙台第三

3須貝英輔(3)新潟

4斎藤瑞輝(2)仙台第一

5永島健太郎(2)熊本

6橋迫拓也(4)佐伯鶴城

7古座岩祐樹(2)大阪桐蔭

8肥沼直輝(M1)浦和

9音成兼光(1)明善

10桑田智史(1)大手前

11沼田章良(2)大手前

12服部翔悟(2)大阪桐蔭

13高木敦司(3)東海

14古元泰地(2)明和

15吉良康平(1)浦和

17 鈴木賢人(1) 函館ラ・サール

18 奥山一慶(1) 茨木

19 西谷真知(3) 公文国際

20 関根 諒(2) 日比谷

21 岡村洸篤(2) 西大和

【東京大学B】

1 山本高大(5) 攻玉社

2 文剛英(2) 麻布

3 尾崎省吾(4) 灘

4 菅家卓哉(3) 浅野

5 川島拓海(1) 灘

6 角田慎之介(1) 新潟

7 望月航平(2) 灘

8 近藤諒一郎(1) 灘

9 鎌田明宏(2) 海城

10 藤原拓朗(4) 城北

11 石川貴之(3) 洛南

12 浦山裕矢(2) 芝浦工業大柏

13 濃野歩(1) 津

14 下條裕人(1) 武蔵

15 近藤健太郎(4) 桐蔭

16 川北航平(2) 灘

17 立山貴登(5) 熊本

18 宮原悠太(3) 開成

19 平田叡佑(3) 灘

20 坂田啓悟(4) 洛南

21 森和宏(5) 灘

22 櫻井政宏(1) 西

<試合経過>

3分 京大 パスを展開し、13.高木が走り込みポスト中央に6に走り込みトライ。[14.c-o]【7-0】

16分 京大 東大ペナルティーよりペナルティーゴール選択。[14.c-o]【10-0】

22分 東大 戦術交代:17→1

26分 京大 東大陣22M外中央にて11.沼田が独走後、パスを展開し、5.永島がポスト右にトライ。[14.c-x]【15-0】

HALF TIME (15-0)

0分 京大 戦術交代:12.服部→20.関根

東大 戦術交代:5→19、6→20、13→23

5分 京大 東大ペナルティーよりゴール選択。[14.c-o]【18-0】

16分 京大 戦術交代:13.高木→21.岡村

23分 東大 経過不明。ポスト中央に10がトライ。[15.c-x]【18-5】

24分 東大 戦術交代:23→21

26分 東大 戦術交代:9→22

30分 京大 戦術交代:9.音成→11.沼田

32分 京大 東大ペナルティーよりゴール選択。[14.c-o]【21-5】

33分 京大 戦術交代:12.服部→17.鈴木、8.肥沼→19.西谷

NO SIDE (21-5)

スコアラー：珠玖実里

代筆: 和田 渚

----- 【コメント】 -----

橋迫 拓也（4回 佐伯鶴城）FL SH/ゲームキャプテン

個人としては、自分の好きなタックルで最低限の仕事をする事ができたと思います。

ゲームキャプテンとして出場しましたが、心強いチームメイトのお陰で最後の試合を勝利で飾ることができ、最高の形で四年間を締め括ることが出来ました。

本当にありがとうございました。

永島 健太郎 (2回 熊本) LO

今日の試合、最終戦ということもあり、結果にこだわろうと思っていたので勝ててよかった。

後半のディフェンスが多い時間帯で前に出ることが出来たが、刺さるようなタックルはできなかった。

来年、Aで出るためにも刺さるようなタックルを試合で出来るようになりたい。

西脇 甲修 (4回 東京都市大付属) PR

今年のB戦は勝ったことがあまりなかったので、最後には有終の美を飾りたいと思いながら試合に臨んだ。

自分としてはこの一年チームの勝利に貢献できなかったのが、今回の試合に勝てたことはとても嬉しいことだった。

この試合を以て自分は引退することになるが、最後に勝てて良かった。

古元 泰地 (2回 明和) WTB

ウイングとしてのタックルやランなどの能力が、まだまだ足りないと思った。来年はウイングとハーフ両方のスキルを上げていきたい。

服部 将吾 (2回 大阪桐蔭) CTB

A Tでは思ったような動きができず、相手にきれいにタックルにはいられてしまい、ターンオーバーされピンチを招いたり、D Fでは大事な場面で抜かれてしまい、後半でも走れるフィットネスをつくらうと思います。

桑田 智史 (1回 大手前) SO

今日の試合は自分のキックは思うように飛ばなかったのですが、セーフティーリードを保ったまま上手くゲームを運べたことは非常に良かったと思います。この1年で1年生ながら貴重な経験をさせてもらったので、来年につなげたいと思います。

-----  
☆本日のマン・オブ・ザ・マッチ☆

寺島 康平 (1回 浦和)

戦力が均衡する中で、効果的なキックで陣地を稼ぎ勝利に貢献した。

-----  
本日はグラウンドの状態が悪いなかでの試合でした。  
志村組としての1年間を振り返り、  
頑張りがなかなか報われず非常に苦しい1年でした。

春にはホロホロだったスクラムが  
強豪相手を圧倒するまでに成長し、  
また地道に取り組んだタックル練習で  
1人ひとりのタックル精度も上がりました。  
最後に両チームとも勝利で終われたことは非常に嬉しいです。  
試合に足を運んで下さったOBの皆様の大きなご声援があったからこそ志村組はこの1年頑  
張ってこれました。  
試合に足を運んで下さった方、  
様々な面でサポートしてくださった方、  
本当にありがとうございました。  
来年度もどうぞよろしくお願い致します。

MG 和田 渚

差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com  
件名: [kiurfc-ml 1693] KIU DIGITAL NEWS(2017 No.35) vs 東京大学A  
日付: 2017年12月24日 10:13  
宛先: OBメーリングリスト kiurfc-ml@ijinet.or.jp



KIU DIGITAL NEWS(2017 No.35) 発行日 2017年12月24日(日)

[試合結果]-----

2017/12/23(日) レフリー 乙幡 栄治  
定期戦 対 東京大学A 12:30K.O 40分x2  
先蹴: 東京大学A AT.東京大学駒場グラウンド

<試合結果>

| 京都大学A | 1 8 - 2 1 | 東京大学A |
|-------|-----------|-------|
| 前/後   |           | 前/後   |
| 1/ 1  | T         | 1/2   |
| 0/ 1  | G         | 1/2   |
| 2/ 0  | PG        | 0/0   |
| 0/0   | DG        | 0/0   |
| 11/7  | 計         | 7/14  |
| 1/ 4  | P         | 7/2   |
| 0/ 0  | F         | 0/0   |

<メンバー>

【京都大学A】

- 1.志村大智 (M1) 甲陽学院
- 2.森本勇輝 (3) 神戸
- 3.齋藤瑞輝 (3) 仙台第一
- 4.窪田悠斗 (3) 吉田
- 5.小川拓朗 (4) 西大和学園
- 6.石田貴一 (2) 本郷
- 7.田中祐輝 (3) 筑紫丘
- 8.鈴木賢人 (2) 函館ラ・サール
- 9.竹田将克 (3) 膳所
- 10.桑田智史 (2) 大手前
- 11.林田太助 (4) 奈良女子大附属
- 12.安部武 (2) 大分舞鶴
- 13.有澤善良 (3) 仙台第二
- 14.溝上永純 (4) 津
- 15.古元泰地 (2) 明和
- 16.森谷拓冬 (3) 仙台第三
- 17.山田康策 (1) 明和
- 18.須貝英輔 (4) 新潟
- 19.永島健太郎 (3) 熊本
- 20.奥山一慶 (2) 茨木
- 21.音成兼光 (2) 明善
- 22.仁木大輝 (1) 天王寺
- 23.沼田章良 (3) 大手前

【東京大学A】

- 1.川北航平 (3) 灘
- 2.清水快 (3) 浦和
- 3.宮原悠太 (4) 開成
- 4.森下幸志朗 (4) 下関西
- 5.野村湧 (2) 明和
- 6.樋口潤司 (4) 国立
- ⑦.松永迪之 (4) 春日部
- 8.原虎之介 (1) 灘
- 9.萩原雅貴 (4) 日比谷
- 10.三浦太郎 (3) 日比谷
- 11.鎌田明宏 (3) 海城
- 12.藤平遼 (3) 千葉
- 13.岡本祥一 (4) 旭丘
- 14.濃野歩 (2) 津

- 15.荒木裕行 (3) 灘
- 16.角田慎之介 (2) 新潟
- 17.河本皓亮 (4) 灘
- 18.高橋勇河 (2) 旭川東
- 19.管家卓哉 (4) 浅野
- 20.平田叡佑 (4) 灘
- 21.石川貴之 (4) 洛南
- 22.吉村佳祐 (1) 灘
- 23.石川悠太 (3) 玉川学園

<試合経過>

5分 京大 東大陣ゴール前左中間にて京大ラインアウトよりモールを形成。モールで押し込み2.森本がコーナー左に抑えトライ。

[15.古元c-x] 【5-0】

13分 東大 14番 シンビン。

15分 京大 東大陣ゴール前中央にて東大ペナルティよりショット選択。

[15.古元c-o] 【8-0】

24分 京大 東大陣ゴール前左中間にて東大ペナルティよりショット選択。

[15.古元c-o] 【11-0】

41分 東大 京大陣ゴール前左にて東大ラインアウトよりモールを形成。

2が押し込みコーナー左にトライ。

[10c-o] 【11-7】

Half time (11-7)

2分 東大 京大陣ゴール前中央にてラックより7が抜けポスト中央にトライ。

[10c-o] 【11-14】

7分 京大 戦術交代: 7.田中→20.奥山

8分 東大 京大陣ゴール前よりフォワード連続攻撃。10がポスト左にトライ。

[10c-o] 【11-21】

12分 京大 戦術交代: 15.古元→23.沼田

13分 京大 東大陣22M外右中間にて東大スクラムボールを奪い、9.竹田がコーナー左にトライ。

[12.安部c-o] 【18-21】

20分 京大 戦術交代: 3.齋藤瑞→17.山田康

東大 戦術交代: 12→22、2→17、8→19

34分 東大 戦術交代: 5→20、10→23

NO SIDE ( 1 8 - 2 1 )

スコアラー:和田 渚、珠久 実里

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

まず、本日の東京大学定期戦をもちまして、今シーズンが終了しましたこと報告致します。

皆さまには、この一年間たくさんのご支援、ご声援を頂戴し、誠にありがとうございました。

なんとか目標であったBリーグ復帰は果たすことができたが、最後の九大、東大定期戦はBチームは勝てたものの、Aチームは惜敗という結果に終わってしまいました。

まずAチームですが、前半30分過ぎまでは相手に自陣を踏ませない完璧な展開。ただ、敵陣で攻め続けるも追加点がなかなか取れず、スクラムトライを狙った際の東大FLの僅かなスキをついたセービングがこのゲームのターニングポイントになった。

このセービングから攻め込まれ、前半終了間際に初トライを許し、その勢いで後半も東大ペースでゲームが進み、最終的にこういう結果になってしまった。

このゲームのMOM（マンオブザマッチ）を選ぶならきっとこのセービングをした東大のFL。

よい勉強をさせていただいた。

次にBチームだが、こちらは九大戦に続き連勝でシーズンを終わることができた。

このゲームが最後となる4回生の意地、確実に芽が咲き出した1回生、そして上級生としてキチンとゲームを作れ出した2、3回生と、来期に向けての楽しみを感じさせてくれるゲームだった。

4回生は四年間お疲れさま。そして3回生以下はゆっくり身体を休め、来期に向けて頑張っていきましょう。

最後に、この一年間本当にありがとうございました。

溝上 永純（4回 津）WTB/キャプテン

今シーズン最後の試合ということで、気持ちを入れて臨んだつもりですが残念な結果となってしまいました。やはり入れ替え戦で勝ったことで気持ちの緩みが九大戦、東大戦にあったかもしれないです。帝塚山戦、九大戦、東大戦とやはり自分達は死ぬ気でやらないと勝てないということを痛感しました。自分は今日で引退になりましたが、後輩達にはそういったメンタル面で緩むようなことがないように来シーズンを送って欲しいです。

九大戦、東大戦と最後の2試合ともAは負けてしまいました。Bリーグ復帰という最大の役割を果たすことができ本当に良かったです。

OB様や父兄様、また同期達、特に頼もしく明るい後輩達には本当に感謝

しています。皆様のおかげでBリーグに復帰することができました。  
4年間本当にありがとうございました。

#### 齋藤 瑞樹 (3回 仙台第一) PR

本日はシーズン最終戦ということで、勝利を目標に臨みましたが残念な結果となりました。しかし、一年間こだわってきたスクラムでペナルティを獲得できたことは来年に向けての収穫だと思います。来シーズンに向けてまた一つずつ努力を積み重ねていきたいと思っています。最後にたくさんのご声援ありがとうございました。

#### 竹田 将克 (3回 膳所) SH

今日は勝って先輩方を笑顔で送り出したかったのですが、それを叶えられなくて悔しい思いでいっぱいです。今年一年の集大成で勝って終えたかったのですが、今試合を思い返すともっとクオリティの高いプレーを出せたのではないかと思います。来年は再びBリーグに上がることができたので、厳しい試合が続くかと思いますが、今年支えてくださった先輩方にいい報告ができるよう頑張りたいと思っています。

#### 安部 武 (2回 大分舞鶴) CTB

本日はシーズン最終戦ということで勝利で終わりがかったのですが、残念ながら力及ばず敗戦となりました。試合の流れを左右する節目節目で相手の集中力が少し上回っていたのかなと感じました。九大さんと東大さんには借りができてしまったので来年きっちり返したいと思っています。

#### 石田 喜一 (2回 本郷) FL

シーズン最終戦である本日の試合ではなんとしてでも勝利で飾りたかったが、叶わなかった。

反省点としては様々あるが、なによりも敗戦という結果が覆ることは絶対にないという勝負の厳しさを痛感させられた。この悔しさを忘れずに、来年度こそは強豪校との定期戦で勝利を掴みたい。

#### 森本 勇輝 (3回 神戸) HO

今シーズン最後の試合ということで、勝利し気持ちよく終えたかったのですが、ラインアウトやモールで負けてしまい勝つことができませんでした。

来年は最上級生になるので、チームを引っ張ることができるようにオフ期間から準備していきたいと思っています。

同様の手順で、またまた心算です。

-----  
☆本日のマン・オブザマッチ☆

竹田 将克（3回 膳所）

理由: チャンスメイクを作り、キッキングゲームで対応できたため

-----

MG 和田 渚



KIU DIGITAL NEWS(2017 No.36)

発行日 2017年12月24日(日)

[試合結果]-----

2017/12/23(日) レフリー 森田大介

定期戦 対 東京大学B 14:15K.O 40分×2

先蹴: 東京大学B AT.東京大学駒場グラウンド

<試合結果>

京都大学B 27 - 19 東京大学B

| 前/後   |    | 前/後  |
|-------|----|------|
| 3/2   | T  | 1/2  |
| 0/1   | G  | 0/2  |
| 0/0   | PG | 0/0  |
| 0/0   | DG | 0/0  |
| 15/12 | 計  | 5/14 |
| 4/1   | P  | 5/2  |
| 0/0   | F  | 1/0  |

<メンバー>

【京都大学B】

- 1.森谷拓冬 (3) 仙台第三
- 2.藪内敬太 (4) 膳所
- 3.須貝英輔 (4) 新潟
- 4.宮田直輝 (1) 県立千葉
- 5.永島健太郎 (3) 熊本
- 6.齊藤卓也 (1) 旭丘
- 7.古座岩祐樹 (1) 大阪桐蔭
- 8.森野達平 (3) 兵庫
- 9.原彩斗 (1) 旭丘
- 10.山田有基 (1) 旭丘
- 11.岡村洸篤 (3) 西大和学園
- 12.服部翔悟 (3) 大阪桐蔭
- 13.仁木大輝 (1) 天王寺
- 14.高木敦司 (4) 東海
- 15.寺島康平 (2) 浦和

- 16.石井大智 (3) 須磨学園
- 17.山田康策 (1) 明和
- 18.奥山一慶 (2) 茨木
- 20.鹿取温希 (1) 山口
- 21.小粥康平 (1) 堀川
- 22.音成兼光 (1) 明善
- 23.西谷真知 (4) 公文国際

**【東京大学B】**

- 1.角田慎之介 (2) 新潟
- 2.河本皓亮 (4) 灘
- 3.高橋勇河 (2) 旭川東
- 4.平田叡佑 (4) 灘
- 5.管家卓哉 (4) 浅野
- 6.佐々木一平 (4) 北野
- ⑦.中須秀鳳 (2) 鶴丸
- 8.原虎之介 (1) 灘
- 9.津川智之 (5) 日比谷
- 10.倉上僚太郎 (1) 國學院久我山
- 11.櫻井政宏 (2) 西
- 12.吉村佳祐 (1) 灘
- 13.浦山裕矢 (3) 芝浦工業大柏
- 14.松井大岳 (1) 神戸大学附属中等教育学校
- 15.石川貴之 (4) 洛南
- 16.難波和之 (5) 広島大学附属福山
- 17.梶村直人 (5) 東邦大学附属東邦
- 18.稲垣雄貴 (5) 市川
- 19.前原一輝 (1) 一宮
- 20.藤原拓朗 (5) 城北
- 21.鎌田明宏 (3) 海城
- 22.藤平遼 (3) 千葉
- 23.近藤健太郎 (5) 桐蔭
- 24.森和宏 (6) 灘
- 25.上田崇貴 (5) 灘

<試合経過>

9分 東大 京大陣 22M外右にてラインアウトよりモールを形成。2がコーナー右にトライ。

[14c-x] 【0-5】

15分 京大 東大陣 ゴールライン前にてラインアウトからFW連続攻撃。

3.須貝がコーナー右にトライ。

[15.寺島c-x] 【5-5】

15分 京大 負傷交代: 7.古座岩→17.濱本

17分 京大 負傷交代: 12.服部→23.西谷

20分 京大 戦術交代: 9.原→22.音成

20分 京大 東大陣 2 2M内右側にて11.岡村-8.森野とパスし、ポスト中央にトライ。

[15.寺島c-x] 【10-5】

26分 京大 負傷交代: 23.西谷→9.原

30分 京大 戦術交代: 17.濱本→18.奥山

30分 東大 12 シンビン

40分 京大 京大陣 1 0M内左側にて13.仁木ラックより6.齋藤卓が持ち出し独走。

6.齋藤卓コーナー左に走り込みトライ。

[15.寺島c-x] 【15-5】

Half time (15-5)

0分 京大 戦術交代: 11.岡村→21.小粥

: 18.奥山→16.石井

東大 戦術交代: 5→19

8分 東大 京大陣 ゴール前左側にて東大ラインアウトよりモールを形成。

フォワード連続攻撃により8が左中間にトライ。 [14c-o] 【15-12】

11分 京大 戦術交代: 22.音成→20.鹿取

14分 東大 戦術交代: 8→17

18分 京大 戦術交代: 14.高木→11.岡村

19分 東大 戦術交代: 19→18

25分 東大 戦術交代: 13→5

28分 東大 京大陣 ゴール前左側にてフォワード連続攻撃により5がポスト左にトライ。

[14c-○] 【15-19】

31分 京大 22M内左側にて15.寺島-11.岡村-15.寺島とパスを展開。

15.寺島ポスト左に走りこみトライ。

[9.原c-x] 【20-19】

32分 京大 ハーフライン上より10.山田有のパイパンを9.原がキャッチし、ポスト左中間に走り込みトライ。

[9.原c-○] 【27-19】

37分 東大 戦術交代: 5→20

NO SIDE ( 27 - 19 )

スコアラー:和田 渚、吉田 枝莉樺

----- 【コメント】 -----

須貝 英輔 (4回 新潟) PR/ゲームキャプテン

勝てて本当に良かった。自分は大したプレーができなかったが後半達が本当に頑張ってくれた。頼もしい後輩たちがいて本当に良かった。

森野 達平 (3回 神戸) No.8

ディフェンスで所々穴があり、修正する必要があるものの、エリア取りで優位に立ち、きつい時間帯に粘ることができたことは良かったと思う。4回生が体を張ってプレーしていたので、個人的にも頑張ることができた試合

だった。

寺島 康平 (2回 浦和) FB/CTB

Bチームは九大戦に続いて連勝できたことは本当に嬉しく思います。A戦が惜敗してしまったので、なんとかB戦は勝とうという気持ちで臨みました。後半に逆転を許し、厳しい時間がありましたが、チームの気持ちが途切れることなく戦えたのが良かったと思います。個人的に、コンバージョンを決めれず、苦しい展開にしてしまったのが反省点です。OBの皆様、今年も応援ありがとうございました。

山田 有基 (1回 旭丘) SO

試合を通して、Bの試合でいつも言っていた敵陣でプレーする、ということができていたと思います。流れが悪い時間もありましたが、粘り強く取り返せたのは非常によかったです。何より四回生の先輩方の最後の試合で勝利することができてよかったです。

齋藤 卓也 (1回 旭丘) LO

今日は今シーズンラストの試合でした。まず一番に、B戦を勝って締めくくれたことが本当によかったです。チーム全体として雰囲気も良く、粘り強く前に出るディフェンスができていたと思います。アタックでは、後半は疲れもあってテンポが悪くなる場所もありましたが、キックで陣地をとり、スクラムを押しして敵陣でプレーするのを心がけたのが勝ちにつながったかと思います。今回の課題を修正して、来シーズンにつなげていきたいと思います。

---

☆本日のマン・オブ・ザ・マッチ☆

山田 有基 (1回 旭丘)

理由: ハーフでもスタンドでも  
いいプレーが随所にあり、  
チームを先導したため。

---

本日は溝上組での最後の試合でした。

両チーム勝利を目指しましたがAチームは悔しい結果となりました。一方でBチームはAチームの無念を晴らしてくれ、また今までひたむきに練習を積み重ねてきた成果が出た試合であったと感じています。

Bリーグに昇格できたことは時間を割いてグラウンドに駆けつけてくださり、応援してくださったからだと思っています。1年間溝上組へのご支援とご声援、誠にありがとうございました。今後も京大ラグビー部への大きなご声援よろしくお願い致します。

MG 和田 渚



各位

先程配信しましたメーリングリストの

☆本日のマン・オブザマッチ☆の理由に誤りがございましたので訂正させていただきます。  
申し訳ございません。

KIU DIGITAL NEWS(2017 No.36)

発行日 2017年12月24日(日)

[試合結果]-----

2017/12/23(日) レフリー 森田大介

定期戦 対 東京大学B 14:15K.O 40分×2

先蹴: 東京大学B AT.東京大学駒場グラウンド

<試合結果>

京都大学B 27 - 19 東京大学B

| 前/後   |    | 前/後  |
|-------|----|------|
| 3/2   | T  | 1/2  |
| 0/1   | G  | 0/2  |
| 0/0   | PG | 0/0  |
| 0/0   | DG | 0/0  |
| 15/12 | 計  | 5/14 |
| 4/1   | P  | 5/2  |
| 0/0   | F  | 1/0  |

<メンバー>

【京都大学B】

- 1.森谷拓冬 (3) 仙台第三
- 2.籾内敬太 (4) 膳所
- 3.須貝英輔 (4) 新潟
- 4.宮田直輝 (1) 県立千葉
- 5.永島健太郎 (3) 熊本
- 6.齊藤卓也 (1) 旭丘
- 7.古座岩祐樹 (1) 大阪桐蔭
- 8.森野達平 (3) 兵庫
- 9.原彩斗 (1) 旭丘
- 10.山田有基 (1) 旭丘
- 11.岡村洸篤 (3) 西大和学園

- 12.服部翔悟 (3) 大阪桐蔭
- 13.仁木大輝 (1) 天王寺
- 14.高木敦司 (4) 東海
- 15.寺島康平 (2) 浦和
- 16.石井大智 (3) 須磨学園
- 17.山田康策 (1) 明和
- 18.奥山一慶 (2) 茨木
- 20.鹿取温希 (1) 山口
- 21.小粥康平 (1) 堀川
- 22.音成兼光 (1) 明善
- 23.西谷真知 (4) 公文国際

**【東京大学B】**

- 1.角田慎之介 (2) 新潟
- 2.河本皓亮 (4) 灘
- 3.高橋勇河 (2) 旭川東
- 4.平田叡佑 (4) 灘
- 5.管家卓哉 (4) 浅野
- 6.佐々木一平 (4) 北野
- ⑦.中須秀鳳 (2) 鶴丸
- 8.原虎之介 (1) 灘
- 9.津川智之 (5) 日比谷
- 10.倉上僚太郎 (1) 國學院久我山
- 11.櫻井政宏 (2) 西
- 12.吉村佳祐 (1) 灘
- 13.浦山裕矢 (3) 芝浦工業大柏
- 14.松井大岳 (1) 神戸大学附属中等教育学校
- 15.石川貴之 (4) 洛南
- 16.難波和之 (5) 広島大学附属福山
- 17.梶村直人 (5) 東邦大学附属東邦
- 18.稲垣雄貴 (5) 市川
- 19.前原一輝 (1) 一宮
- 20.藤原拓朗 (5) 城北
- 21.鎌田明宏 (3) 海城
- 22.藤平遼 (3) 千葉

23.近藤健太郎 (5) 桐陰

24.森和宏 (6) 灘

25.上田崇貴 (5) 灘

<試合経過>

9分 東大 京大陣 22M外右にてラインアウトよりモールを形成。2がコーナー右にトライ。

[14c-x] 【0-5】

15分 京大 東大陣 ゴールライン前にてラインアウトからFW連続攻撃。

3.須貝がコーナー右にトライ。

[15.寺島c-x] 【5-5】

15分 京大 負傷交代: 7.古座岩→17.濱本

17分 京大 負傷交代: 12.服部→23.西谷

20分 京大 戦術交代: 9.原→22.音成

20分 京大 東大陣 22M内右側にて11.岡村-8.森野とパスし、ポスト中央にトライ。

[15.寺島c-x] 【10-5】

26分 京大 負傷交代: 23.西谷→9.原

30分 京大 戦術交代: 17.濱本→18.奥山

30分 東大 12 シンビン

40分 京大 京大陣 10M内左側にて13.仁木ラックより6.齋藤卓が持ち出し独走。

6.齋藤卓コーナー左に走り込みトライ。

[15.寺島c-x] 【15-5】

Half time (15-5)

0分 京大 戦術交代: 11.岡村→21.小粥

・18 奥山→16 石井

東大 戦術交代: 5→19

8分 東大 京大陣 ゴール前左側にて東大ラインアウトよりモールを形成。  
フォワード連続攻撃により8が左中間にトライ。 [14c-○] 【 1 5 - 1 2 】

11分 京大 戦術交代: 22.音成→20.鹿取

14分 東大 戦術交代: 8→17

18分 京大 戦術交代: 14.高木→11.岡村

19分 東大 戦術交代: 19→18

25分 東大 戦術交代: 13→5

28分 東大 京大陣 ゴール前左側にてフォワード連続攻撃により5がポスト左  
にトライ。

[14c-○] 【 1 5 - 1 9 】

31分 京大 2 2 M内左側にて15.寺島-11.岡村-15.寺島とパスを展開。

15.寺島ポスト左に走りこみトライ。

[9.原c-x] 【 2 0 - 1 9 】

32分 京大 ハーフライン上より10.山田有のパイパンを9.原がキャッチし、ポ  
スト左中間に走り込みトライ。

[9.原c-○] 【 2 7 - 1 9 】

37分 東大 戦術交代: 5→20

NO SIDE ( 2 7 - 1 9 )

スコアラー:和田 渚、吉田 枝莉樺

----- 【コメント】 -----

須貝 英輔 ( 4回 新潟 ) PR/ゲームキャプテン

勝てて本当に良かった。自分は大したプレーができなかったが後半達が本  
当に頑張ってくれた。頼もしい後輩たちがいて本当に良かった。

森野 達平 (3回 神戸) No.8

ディフェンスで所々穴があり、修正する必要があるものの、エリア取りで優位に立ち、きつい時間帯に粘ることができたことは良かったと思う。4回生が体を張ってプレーしていたので、個人的にも頑張ることができた試合だった。

寺島 康平 (2回 浦和) FB/CTB

Bチームは九大戦に続いて連勝できたことは本当に嬉しく思います。A戦が惜敗してしまったので、なんとかB戦は勝とうという気持ちで臨みました。後半に逆転を許し、厳しい時間がありましたが、チームの気持ちが途切れることなく戦えたのが良かったと思います。個人的に、コンバージョンを決めれず、苦しい展開にしてしまったのが反省点です。OBの皆様、今年も応援ありがとうございます。

山田 有基 (1回 旭丘) SO

試合を通して、Bの試合でいつも言っていた敵陣でプレーする、ということができていたと思います。流れが悪い時間もありましたが、粘り強く取り返せたのは非常によかったです。何より四回生の先輩方の最後の試合で勝利することができてよかったです。

齋藤 卓也 (1回 旭丘) LO

今日は今シーズンラストの試合でした。まず一番に、B戦を勝って締めくくれたことが本当によかったです。チーム全体として雰囲気も良く、粘り強く前に出るディフェンスができていたと思います。アタックでは、後半は疲れもあってテンポが悪くなる場所もありましたが、キックで陣地をとり、スクラムを押して敵陣でプレーするのを心がけたのが勝ちにつながったかと思います。今回の課題を修正して、来シーズンにつなげていきたいと思います。

---

☆本日のマン・オブ・ザ・マッチ☆

山田 有基 (1回 旭丘)

理由: キックで陣地を安定してとっていたため

---

本日は溝上組での最後の試合でした。

両チーム勝利を目指しましたがAチームは悔しい結果となりました。一方

でBチームはAチームの無念を晴らしてくれ、また今までひたむきに練習を積み重ねてきた成果が出た試合であったと感じています。

Bリーグに昇格できたこともグラウンドに駆けつけてくださり、応援して下さったからだと感じています。1年間溝上組へのご支援とご声援、誠にありがとうございました。今後も京大ラグビー部への大きなご声援よろしくお願い致します。

MG 和田 渚



[試合結果]-----

2018/12/23(日) レフリー 辻宏伸

定期戦 対 東京大学B 13:50 K.O

先蹴: 京都大学 AT.JR西日本総合グラウンド

<試合結果>

京都大学 80 - 12 東京大学

| 前/後   |    | 前/後 |
|-------|----|-----|
| 7/5   | T  | 1/1 |
| 5/5   | G  | 1/0 |
| 0/0   | PG | 0/0 |
| 0/0   | DG | 0/0 |
| 45/35 | 計  | 7/5 |
| 1/1   | P  | 3/2 |
| 0/0   | F  | 0/0 |

<メンバー>

【京都大学】

- 1.宮田壘(2)金沢桜丘
- 2.石井大智(4)須磨学園
- 3.山田康策(2)明和
- 4.森野達平(4)兵庫
- 5.濱本伊武樹(2)六甲
- 6.古座岩祐樹(4)大阪桐蔭
- 7.奥山一慶(3)茨木
- 8.伊藤佳樹(2)明和
- 9.原彩斗(2)旭丘
- 10.山田有基(2)旭丘
- 11.小粥康平(3)堀川
- 12.服部翔悟(4)大阪桐蔭
- 13.寺島康平(3)浦和
- 14.岡村洸篤(4)西大和学園
- 15.松本和樹(1)浦和
- 16.高嶋智哉(1)天王寺
- 17.宮田直輝(2)県立千葉
- 18.西田樹(1)北野

10.白田陽(1)桐蔭

- 19.齊藤卓也(2)旭丘
- 20.高原彰吾(1)大阪桐蔭
- 21.鹿取温希(2)山口
- 22.音成兼光(3)明善
- 23.酒井寛太朗(1)東大寺学園

【東京大学】

- 1.石田健太郎(1)日比谷
- 2.中須秀鳳(3)鶴丸
- 3.岩崎裕紀(1)静岡
- 4.本田陸(1)宇都宮
- 5.永山隼平(1)日比谷
- 6.高橋勇河(3)旭丘
- 7.櫻井政宏(3)西
- 8.岡本侑樹(1)清真学園
- 9.津田遼大(1)北野
- 10.河合純(3)桐明
- 11.甲斐豊(1)湘南
- 12.倉上僚太郎(2)國學院久我山
- 13.今塩屋亮太(1)桐光
- 14.北野公一郎(1)西大和
- 15.松井大岳(2)神大付属
- 16.山田允(4)麻布
- 17.河本皓亮(5)灘
- 18.松永迪之(5)春日部
- 19.浦山裕矢(4)芝浦工業大学
- 20.藤平遼(4)千葉
- 21.垣内太郎(1)桐光
- 22.松本純輝(1)聖光学園
- 23.石川貴之(5)洛南
- 24.平田叡佑(5)灘

<試合経過>

2分 京大 東大陣 ゴール前左にてラックから7.奥山が持ち出しコーナー右にトライ。[13.寺島c-x] 【5-0】

8分 京大 東大陣 ゴール前左にて2.石井-8.伊藤とパスを繋ぎコーナー左にトライ。[13.寺島c-o] 【12-0】

10分 京大 交代 8.伊藤→18.西田

13分 東大 京大陣 22M内中央にて10が抜け出しポスト中央にトライ。[10c-○] 【12-7】

17分 京大 東大陣 22M内左にて9.原が走り込みポスト左にトライ。[13.寺島c-x] 【17-7】

17分 京大 交代 9.原→21.鹿取 18.西田→8.伊藤

23分 京大 東大陣 ゴール前右からポスト右にスクラムトライ。[13.寺島c-○] 【24-7】

30分 京大 東大陣 ゴール前左中間にてスクラムより8.伊藤がコーナー左にトライ。[13.寺島c-○] 【31-7】

34分 京大 東大陣 ゴール前右中間にてラックから21.原-10.山田有-4.森野とパスを繋ぎポスト右にトライ。[13.寺島c-○] 【38-7】

42分 京大 東大陣 ゴール前右中間にて2.石井-7.奥山とパスを繋ぎポスト中央にトライ。[13.寺島c-○] 【45-7】

HALF TIME (45-7)

0分 京大 交代 8.伊藤→18.西田 6.古座岩→19.齊藤卓 11.小粥→23.酒井 15.松本→9.原

3分 京大 東大陣 22M内右中間にて10.山田有-21.鹿取とパスを繋ぎコーナー右にトライ。[13.寺島c-○] 【52-7】

8分 京大 東大陣 22M内右にて13.寺島-14.岡村とパスを繋ぎポスト中央に走り込みトライ。[13.寺島c-○] 【59-7】

9分 京大 交代 7.奥山→20.高原 21.鹿取→22.音成

13分 京大 東大陣 ゴール前右にてラックより1.宮田壘がコーナー右にトライ。[13.寺島c-○] 【66-7】

18分 京大 交代 2.石井→17.宮田直 3.山田康→16.高嶋

21分 京大 東大陣 10M内右から14.岡村が独走。ポスト中央にトライ。[14.岡村c-○] 【73-7】

32分 東大 京大陣 22M内右からラックよりコーナー右にトライ。[21c-x]  
【73-12】

39分 京大 東大陣 ゴール前右中間にてラックより5.濱本がポスト右にトライ。  
[13.寺島c-o] 【80-12】

NO SIDE ( 80- 12 )

スコアラー：吉田枝莉樺

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

最終戦でBチーム最高のゲームを見せてくれました。全てのプレイヤーを出場させましたが、出る選手、出る選手が素晴らしいパフォーマンスを見せてくれる、来期に向けて楽しみなゲームでした。  
いい年越しが出来そうです。

服部 翔悟 (4回 ゲームキャプテン 大阪桐蔭) CTB

ゲームキャプテンとして一年間B戦の試合に出させていただきましたが、勝つことができなく辛い時期もありました。夏合宿上智大学戦でメンバーが楽しそうに試合をしており、この方針でよかったのだと思いました。皆が楽しそうにラグビーをできてるのが最高のプレゼントでした。4年間ありがとうございました。

岡村 洸篤 (4回 西大和学園) WTB

今日は先週の反省を生かして、しっかり前へ出てディフェンスし、オフenseでは少ないチャンスでしっかり取り切るということを目指していましたが、ディフェンスでは少し課題があったものの、オフenseでは2トライを上げることができて、また初めてMOMを取ることができ、とても嬉しく思います。関係者の皆様、OBの皆様、1年間応援していただきありがとうございました。

森野 達平 (4回 兵庫) LO

A戦で熱い試合を見てBチームにも火がついたのか、いい雰囲気です。九州大戦では噛み合わなかったオフenseも、勢いのよい走り込みなどで改善がみられました。まだまだ課題も残りますが、下級生はこれを良い体験として、来年度につなげてもらえたらと思います。

石井 大智 (4回 須磨学園) HO

本日の試合は前半でのB戦とけ異なり、チーム全員がのびのびとプレーをした。 2

今日の試合はAでのB戦には共有し、チーム全員がのびのびとプレーをし、この結果、快勝できて嬉しかったです。大学からラグビーを始め、今までに様々なことがありましたが、ここまで続けてこれたのは色々なことを教えてくださった先輩方、いつも明るい雰囲気ですらいいことも一緒に乗り越えてきた同期や後輩たち、また多くのOBの方々のご支援のおかげだと思っています。誠にありがとうございました。

古座岩 祐樹 (4回 大阪桐蔭) FL

本日のB戦は、A戦の辛勝の後だったので、Aに続くという気持ちをBメンバーで共有し、試合に臨みました。

内容としては、スクラム、ラインアウトを圧倒でき、また接点も勝つことができ、有利に試合を進めることができました。リーグ戦に出れていないメンバーが行ってきた、厳しい練習の成果だと感じました。

個人的には、四年間の最後の試合で、メンバー外として練習を共にしてきた仲間と、このような大勝で飾ることができ、大変喜ばしく思います。

-----  
☆本日のマン・オブザマッチ☆

岡村 光篤 (4回 西大和学園)

ルーズボールへの素早い反応からのトライ、ゲインラインを力強く突破してのトライなどスピード溢れるランが良かったから。

-----  
本日はシーズン最後の試合となりました。B戦は一年を通して試合数も少なく、思うようにいかないこともあったかと思いますが、最後このような形で勝利を収められたことは、リーグ戦中にメンバー外でプラスαとして行なっていたトレーニングなどの努力の賜物であると感じています。最後になりましたが、OBの皆様、一年間熱いご声援本当にありがとうございました。来シーズンも選手スタッフ一同更なる高みを目指し精進してまいりますので、京都大学ラグビー部をよろしくお願い致します。

MG 吉田 枝莉樺

差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com   
件名: [kiurfc-ml 1999] KIU DIGITAL NEWS(2018 No.29)vs東京大学  
日付: 2018年12月25日 8:48  
宛先: OBメーリングリスト kiurfc-ml@ijinet.or.jp



KIU DIGITAL NEWS(2018 No.29) 発行日 2018年12月25日

[試合結果]-----

2018/12/23(日) レフリー 下田紘朗  
定期戦 対 東京大学A 12:00K.O 40分×2  
先蹴: 京大 AT.JR西日本総合G

<試合結果>

|      |    |   |      |    |
|------|----|---|------|----|
| 京大   | 21 | - | 19   | 東大 |
| 前/後  |    |   | 前/後  |    |
| 1/2  | T  |   | 2/1  |    |
| 1/2  | G  |   | 1/1  |    |
| 0/0  | PG |   | 0/0  |    |
| 0/0  | DG |   | 0/0  |    |
| 7/14 | 計  |   | 12/7 |    |
| 3/4  | P  |   | 2/7  |    |
| 0/0  | F  |   | 0/0  |    |

<メンバー>

【京都大学A】

- 1.森谷拓冬(4)仙台第三
- 2.森本勇輝(4)神戸
- 3.齋藤瑞輝(4)仙台第一
- 4.窪田悠斗(4)吉田
- 5.永島健太郎(4)熊本
- 6.田中祐輝(4)筑紫丘
- 7.石田貴一(3)本郷
- 8.鈴木賢人(3)函館ラ・サール
- 9.竹田将克(4)膳所
- 10.桑田智史(3)大手前
- 11.古元泰地(4)明和
- 12.安部武(3)大分舞鶴
- 13.有澤善大(4)仙台第二
- 14.水野武(1)西大和学園
- 15.沼田章良(4)大手前
- 16.志村大智(M2)甲陽学院
- 17.山田康策(2)明和
- 18.森野達平(4)兵庫
- 19.奥山一慶(3)茨木
- 20.伊藤佳樹(2)明和
- 21.原彩斗(2)旭丘
- 22.服部翔悟(4)大阪桐蔭
- 23.寺島康平(3)浦和

【東京大学A】

- 1.山口恭平(2)國學院久我山
- 2.清水快(4)浦和
- 3.川北康平(4)灘
- 4.矢野航平(2)千葉
- 5.宮原健(4)済々黌
- 6.望月航平(4)灘
- 7.竇島立之助(2)旭丘
- 8.原虎之助(2)灘
- 9.鎌田明宏(4)海城
- 10.三浦太郎(4)日比谷
- 11.江崎敬(4)筑紫丘
- 12.杉浦育実(1)本郷
- 13.石川悠太(4)玉川学園
- 14.荒木裕行(4)灘
- 15.藤井雄介(4)桐蔭中

15.藤井雄介(4)桐蔭中守

16.山田允(4)麻布

18.高橋勇河(3)旭丘

19.中須秀鳳(3)鶴丸

20.浦山裕矢(4)芝浦工業大柏

21.垣内太郎(1)桐光

22.倉上僚太郎(2)國學院久我山

23.河合純(3)桐明

〈試合経過〉

13分 東大 京大陣 22M内左中間にてラックからFW連続攻撃により3がポスト左にトライ。[10c-x] 【0-5】

23分 東大 京大陣 22M外左中間から10-11とパスをつなぎポスト中央にトライ。[10c-o] 【0-12】

24分 京大 負傷交代 4.窪田→19.奥山

40分 京大 東大陣 22M内左中間にてFW連続攻撃から8.鈴木がポスト左にトライ。[11.古元c-o] 【7-12】

HALF TIME ( 7 - 1 2 )

0分 京大 交代 1.森谷→16.志村

3分 東大 京大陣 22M内右中間にてFW連続攻撃から8がポスト右にトライ。[10c-o] 【7-19】

19分 東大 交代 1→16

22分 東大 交代 3→18

23分 京大 東大陣 22M内左中間にてFW連続攻撃から5.永島がポスト中央にトライ。[11.古元c-o] 【14-19】

28分 東大 ペナルティーゴール[10c-x] 【14-19】

35分 東大 14 シンビン退場 [理由:ハイタックル]

36分 京大 東大陣 22M外左からコーナー左にスクラムトライ。[11.古元c-o] 【21-19】

39分 東大 ペナルティーゴール[10c-x] 【21-19】

NO SIDE ( 2 1 - 1 9 )

スコアラー:珠玖実里

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

うちも決して悪い出来ではなかったのですが、今日の東大さんの気迫、プレーの正確性は抜群だったと思います。

最後の最後まで勝敗の分からない素晴らしいゲームでした。

でも、最終的に勝てるのが有澤組の凄さだと思います。

一年間、ご声援ありがとうございました。

有澤 善大(キャプテン 4回 仙台第二)CTB

勝ちたいという一心で練習の強度を落とさず、追い込み続けた甲斐がありました。最後までどちらが勝ってもおかしくない展開でしたが、今年の持ち味の粘り強さを最終戦でも出すことができました。この1年間本当にたくさんの方にグラウンド足を運んでいただき、応援していただきました。皆様の声援が力になりました。ありがとうございました。おかげさまで最高のシーズンを過ごすことができました。

沼田 章良(4回 大手前)FB

今日は今まで自分が京大ラグビー部で学んだ全てのことを出すことを目標に試合に臨みました。結果として試合にも勝つことができ、最高の形で一年間を締めくくることができ嬉しく思っています。監督団はじめ先輩、後輩を含め今日応援して下さった方々に感謝したいです。ありがとうございました。

古元 泰地(4回 明和)WTB

試合を通じて相手のアタックに翻弄されたように感じた試合でした。それでも後半は少し修正でき、アタックの時間を手に入れ

敵陣で試合を進め、スクラムの制圧などから徐々にペースを掴むことができました。  
4年間キッカーを務めてきましたが、最後の試合で自分の役割を果たすことができ光栄に思います。  
4年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

竹田 将克(4回 膳所)SH

今日の試合は今年一年を締めくくる為に勝ちにこだわって臨みました。結果、辛勝にはなりましたが勝ち切ることができました。

今年一年このチームで戦えたことを誇りに思いますし、京都大学ラグビー部に所属してプレーでき、本当に良かったです。

齋藤 瑞輝(4回 仙台第一)PR

四年間を懸けた試合で、必勝のみを掲げて臨みました。結果、勝利をあげられてひと安心しています。個人的にはあわや敗戦に繋がるようなミスをし、最後まで迷惑をかけてしまいました。この四年間、OBの方々、監督団、家族などたくさんの方に支えていただき、なんとか全うすることができました。今後は一人のOBとして、少しでも現役の力になればと思います。たくさんのご支援、ご声援ありがとうございました。

森谷 拓冬(4回 仙台第三)PR

本日の試合は接戦で、とても厳しい展開でした。東大の激しい攻撃や、継続力に苦しめられました。しかし、点差を大きく離されることなく、食らいついて最後まで粘り逆転出来たのは、今年1年間タフな練習をしてきて、また接戦を何試合か勝ちきった経験が生きたのだと思います。このような経験ができて、そして、頼もしい仲間を持って良かったです。

この4年間ラグビー部の一員として活動して、たくさんの方の支援をいただき、その有り難さを感じました。ありがとうございました。

森本 勇輝(4回 神戸)HO

最後の試合を勝って終わることができて本当に良かったです。試合内容としても、バックスがゲインしてフォワードが取りきり逆転するという、今年の京大を象徴するようなプレーが出来て楽しかったです。4年間色々とありましたが、笑って終われることを嬉しく思います。支えてくださった方々に心からお礼申し上げます。

窪田 悠斗(4回 吉田)LO

有澤組の集大成となる最高のゲームにしようと臨みました。

結果、ディフェンスでプレッシャーをかけ、スクラムで相手を押し込み、後半のフィットネスで粘り勝つという、今年の京大を象徴するような素晴らしいゲームになりました。

残念ながら前半に肩の怪我をしてしまい、最後までプレーを続けられませんでした。同期と後輩を信じて交代して良かったと思います。

最後の東大戦はほとんど活躍できませんでしたが、今年一年、平成で一番強い京大ラグビー部の一員としてプレーできたことを誇りに思います。

最後に、OBの皆様応援ありがとうございました。

永島 健太郎(4回 熊本)LO

前半は、相手のキックやテンポのいいアタックで体力を削られてしまい、得意のスクラムも機能せず、リードされた状態で終わりました。

後半最初にトライをされたものの、途中から明らかに相手の運動量が落ち、最終的には今年の京大ラグビー部を象徴するようなスクラムトライで逆転することができました。

個人的な反省としては、タックルで差し込まれたことやオーバーが遅れてしまった点などがありますが、京大ラグビー部として最後の試合である東大戦を勝利することができ良かったです。

田中 祐輝(4回 筑紫丘)FL

4年間で最後の試合。必ず勝って気持ちよく終わること、4年間の全てを出しきることを目標に試合に臨みました。終始気の抜けない展開で、相手のアタックの流れを断ち切ろうと、「最後だし、もう体がどうなっても良いや」という程の思いでタックルしました。結果勝つことができ、思い残す事は何も無いです。

最後に、今までご支援、声援をくださったOBの方々、ありがとうございました。

-----  
☆本日のマン・オブザマッチ☆

石田 貴一(3回 本郷)

僅差の接戦の中で気迫のタックルを連発し、身体を張ったプレーで味方を鼓舞し続けたから。

-----  
まず初めに、無事今年度全ての試合を終えることができましたことをご報告いたします。OBの皆様、たくさんのご支援、ご声援をいただき誠に感謝しております。昨日の試合では東京大学の気迫のあるプレーに圧倒されることなく、今年のチームの強みである“最後まで粘って戦う”ということを体現できたと思います。有澤組として、キャプテンの有澤さんを筆頭にこの一年間戦ってきました。有澤組がこれで終わるのだと思うと、寂しい気持ちもありますが、4回生が笑顔で引退できることが一番嬉しいです。繰り返しとなりますが、今年もたくさんの方の応援ありがとうございました。来年度もよろしく願いいたします。よいお年

をお迎えください。

MG 珠玖実里

差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com  
件名: [kiurfc-ml 2288] KIU DIGITAL NEWS(2019 No.25)vs東京大学A  
日付: 2019年12月24日 12:30  
宛先: OBメーリングリスト kiurfc-ml@ijinet.or.jp



KIU DIGITAL NEWS(2019 No.25) 発行日 2019年12月24日

[試合結果]-----

2019/12/22(日) レフリー 榎 恭弘  
定期戦 対 東京大学A 12:30 K.O 40分×2  
先蹴:東京大学 AT:東京大学駒場G

<試合結果>

|       |    |    |     |     |
|-------|----|----|-----|-----|
| 京大A   | 22 | -  | 10  | 東大A |
| 前/後   |    |    | 前/後 |     |
| 2/2   |    | T  | 1/1 |     |
| 0/1   |    | G  | 0/0 |     |
| 0/0   |    | PG | 0/0 |     |
| 0/0   |    | DG | 0/0 |     |
| 10/12 |    | 計  | 5/5 |     |
| 4/2   |    | P  | 5/3 |     |
| 0/0   |    | F  | 0/0 |     |

<メンバー>

【京都大学】

- 1.山田康策(3)明和
- 2.森本勇輝(5)神戸
- 3.石田貴一(4)本郷
- 4.小川拓朗(M2)西大和学園
- 5.伊藤佳樹(3)明和
- 6.奥山一慶(4)茨木
- 7.濱本伊武樹(3)六甲
- 8.鈴木賢人(4)函館ラ・サール
- 9.原彩斗(3)旭丘
- 10.桑田智史(4)大手前
- 11.寺島康平(4)浦和
- 12.安部武(4)大分舞鶴
- 13.水野武(2)西大和学園
- 14.仁木大輝(3)天王寺
- 15.山田友基(3)旭丘
- 16.渡邊将太(1)浦和
- 17.和氣宏典(1)東海
- 18.宮田壘(3)金沢桜丘
- 19.筒井雅裕(3)西大和学園
- 20.笹井亮志(1)膳所
- 21.音成兼光(4)明善
- 22.久家杏太(1)済々黌
- 23.松本和樹(2)浦和

【東京大学】

- 1.角田慎之介(4)新潟
- 2.三方優介(1)浦和
- 3.高橋勇河(4)旭川東
- 4.矢野翔平(3)県立千葉
- 5.野村湧(4)明和
- 6.松元暢広(1)湘南
- 7.寶島立乃助(3)旭丘
- 8.吉田有佑(2)明和
- 9.垣内太朗(2)桐光
- 10.玉代勢弦尚(1)都立青山
- 11.松井大岳(3)神大附属
- 12.杉浦育実(2)本郷
- 13.倉上僚太郎(3)國學院久我山
- 14.下條裕人(4)武蔵

← 試合結果の印刷

- 16.岩崎佑紀(2)静岡
- 17.山田允(5)麻布
- 18.曾根康世(1)国立
- 19.後藤達哉(1)宇都宮
- 20.岩下大斗(1)桐光学園高校
- 21.津田遼大(2)北野
- 22.平岡憲昇(1)麻布
- 23.北野公一朗(2)西大和

〈試合経過〉

10分 京大 京大陣 22m内右にてラインアウトからモールを形成し、コーナー右にトライ。[15c-x] 【0-5】

25分 京大 東大陣 22m内左中間にて11.寺島→5.伊藤とパスを回し、コーナー左にトライ。[11.寺島c-x] 【5-5】

35分 京大 東大陣 ゴール前右中間にてFW連続攻撃から3.石田がポスト右にトライ。[11.寺島c-x] 【10-5】

HALF TIME (10-5)

7分 京大 交代 2.森本→16.渡邊

12分 京大 東大陣 22m外右中間にて12.安部-13.水野とパスを回し、コーナー左にトライ。[11.寺島c-x] 【15-5】

21分 京大 東大陣 22m内左中間にてFW連続攻撃から8.鈴木がポスト左にトライ。[12.安部c-○] 【22-5】

21分 京大 交代 4.小川→20.笹井

24分 東大 交代 3→18

27分 京大 交代 14.仁木→21.音成、1.山田康→17.和氣

東大 交代 7→19

30分 京大 交代 12.安部→23.松本

32分 京大 交代 5.伊藤→19.筒井

33分 東大 京大陣 22m外左から15が独走し、コーナー左にトライ。[15c-x] 【22-10】

34分 京大 交代 13.水野→22.久家

NO SIDE (22-10)

スコアラー:珠玖実里

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

石田組の最終戦。

この一年間やってきたことを全て出し、楽しみ、そして勝つことを目指して臨んだ。先制点こそ許したものの、終始危なげない展開で見事最終戦を勝利で飾ってくれた。おめでとう。そして一年間お疲れ様でした。

石田 貴一(4回 キャプテン 本郷)PR

個人的に2年前の駒場で東大に敗れたことがとても悔しく、ラグビーができない2ヶ月間のオフの間ずっともどかしく思っていたことを覚えている。なかなか思う通りにいかないことも多いシーズンだったが、そういう意味では2年前の雪辱が果たせて、いまは満足して引退できた。

勝負事なので、これからも東大との定期戦では勝った負けたがついてまわるが、続く後輩たちが納得して引退できることを願っている。

小川 拓朗(M2 西大和)LO

僕にとって東大戦は毎年特別に感じてきましたが、今年は試合前に思うことが一層多かったと思います。クラブチームを辞めてこのチームに復帰し、勝利に貪欲に辛い練習にも本気で取り組む後輩たちからラグビーの本当の楽しさを思い出させてもらい、皆には感謝しています。春シーズンの終わり頃からチームに合流し、リーグ戦でも多くの試合に出場させてもらう内にチームへの愛着も強まり、今は寂しさでいっぱいです。

また、個人的にはラグビーフットボール時代から右望選手だったにも関わらず、僕と同じ道を辿ってくれた水野君とも、最後に一緒に

また、個人的にはフリース、パス、ルックアップが得意だったにも関わらず、僕と同じ道を辿り、多くの小対戦チーム戦後に、箱根試合に出れてよかったです。

頭を打って途中交代してしまったのが悔やまれますが、チームは勝利し、僕にとっては最後に最高の思い出となる試合でした。今年、このチームに復帰する選択をして良かったと心から思いました。

森本 勇輝(5回 神戸)HO

5年間ありがとうございました。お世話になりました。

学生生活最後の試合を勝利で飾ることができて本当に良かったです。

正直なところ去年引退した際は、心のどこかで今年もやるかもしれないと思っていました。しかし今年は本当に最後ということで去年以上に寂しさを感じています。

また後輩たちには5年間本当に助けられましたし、楽しく過ごさせてもらいました。

そんな大好きな後輩たちに何か残すことができればとても嬉しく思います。

来年以降はOBとしてみんなの活躍を楽しみにしつつ、助けられることがあればプレイヤーという形以外でなんでもしたいと思います。

鈴木 賢人(4回 函館ラ・サール)No.8

今日の東大戦では4年間の集大成として悔いなくプレーしようと試合に臨みました。自分としては満足のいくパフォーマンスとは言えなかったものの、最高の同期、先輩後輩と共にプレーし勝てたことをとても誇りに思っています。

春から勝てない苦しい時期が続きましたが、地道にタフにトレーニングを重ねた結果、逆境に立たされたとしても逆転して勝ち切れるようになったのは大きな財産だと思います。

最後となりましたが4年間、ご声援ありがとうございました。

奥山 一慶(4回 茨木)FL

最終戦、勝利で終わることができて良かった。アメフト部から転部して丸3年、正直ラグビー部の方が練習が身につかった。しかし京大ラグビー部で大学生活を送れたことは一生の宝物となった。春からは社会にでるがこの経験を糧に頑張っていきたい。

安部 武(4回 大分舞鶴)CTB

現役最後の試合を勝利で締めくくれたことが本当に嬉しいです。個人的にも多くの得点に絡むことができ、チームに貢献できたことを嬉しく思います。今日の勝因は、単純に一人一人の勝ちたい気持ちが相手よりも上回ったことだと感じました。勝利に向かってひたむきにプレーする仲間と試合することができて幸せでした。

一年間、応援ありがとうございました。

寺島 康平(4回 浦和)WTB

まず、東大戦にAB共に勝利することができて本当に嬉しいです。個人的にはコンバージョンキックの調子が悪く、悔しい思いもありますが、チームが勝てたのでよかったです。春シーズンは思うように結果が出ず苦しい思いもしましたが、秋にかけてだんだんチームが強くなっていることが実感でき、振り返ってみれば充実した一年間でした。

桑田 智史(4回 大手前)SO

リーグ戦初戦で足首を骨折し今シーズンは絶望だと診断されていましたが、なんとか間に合って最終戦に出場することができました。試合前は2,30分で交代の予定だったのですが、フル出場できて自分が一番驚いています。多少のミスや思い通りにいかないことはありましたが、今僕ができる最大限のプレーが出来たと思います。今年1年怪我ばかりで試合に出れずチームに迷惑をかけましたが、最後に復帰したばかりの僕をAチームの10番で出させてくれた同期を始めチームメイト、監督団には感謝してもしきれません。勝利でき一生の思い出になりました。本当にありがとうございました。

音成 兼光(4回 明善)WTB

4年間通して最後の試合でしたが、内容はともかく勝って終わったことがとてもうれしいです。相手もシーズン最終戦で相手は京都大学という事で相当気合いの入ったプレーをしてきていたので、ゲームの内容は非常に引き締まり、最後に相応しいものでした。

個人的に今年の一年は、ケガや不調に苦しみながらもポジションをコンバートしたりと激動のシーズンで、最後は控えに回ってしまいましたが、濃紺のジャージを着てピッチに立てた事は私の誇りであり、とてもうれしく思います。

-----  
☆本日のマン・オブザマッチ☆

安部 武(4回 大分舞鶴)

理由: ディフェンス、オフェンス共に前に出て、チームを勢いづけたから。

-----  
今シーズン最後の試合。毎年東大戦は特別に感じていますが、今年は私自身も引退となるので、去年までより一層特別なものとなりました。この4年間、リーグ降格・昇格、Bリーグ3位などたくさんを経験しました。私達が最高学年となった今年の春は、なかなか勝つことができず、主力メンバーに怪我が相次ぐなど、苦しいシーズンでしたが、最後の定期戦を勝利で終わることができ、本当によかったです。

最後になりますが、この4年間たくさんのOBの皆様にお世話になりました。たくさんのご支援をいただき、時にはご指導もいただき、OBメーリス、デジタルニュースを通じてOBの皆様と交流できたこと大変嬉しく思います。本当にありがとうございました。

した。来年度以降も引き続き応援よろしくお願い致します。

MG 珠玖実里

差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com  
件名: [kiurfc-ml 2291] KIU DIGITAL NEWS(2019 No.26)vs東京大学B  
日付: 2019年12月24日 22:09  
宛先: OBメーリングリスト kiurfc-ml@ijinet.or.jp



[試合結果]-----

2019/12/22(日) レフリー 荒岡慶伍

定期戦B 対 東京大学B 14:20 K.O  
先蹴: 京都大学 AT東京大学駒場キャンパスG

<試合結果>

京都大学 38 - 33 東京大学

| 前/後   |    | 前/後   |
|-------|----|-------|
| 4/2   | T  | 2/3   |
| 4/1   | G  | 2/2   |
| 0/0   | PG | 0/0   |
| 0/0   | DG | 0/0   |
| 26/12 | 計  | 14/19 |
| 4/5   | P  | 4/3   |
| 0/0   | F  | 0/0   |

<メンバー>

【京都大学】

- 1.和氣宏典(1)東海
- 2.渡邊将太(1)浦和
- 3.宮田壘(3)金沢桜丘
- 4.筒井雅裕(3)西大和学園
- 5.西田樹(2)北野
- 6.齋藤卓也(3)旭丘
- 7.正岡充(1)奈良学園
- 8.宮崎翔一(1)長崎西
- 9.鹿取温希(3)山口
- 10.久家杏太(1)済済覺
- 11.加藤恵太(2)明和音成兼光(4)明善
- 12.松本和樹(2)浦和
- 13.宮原正重(1)灘
- 14.小粥康平(4)堀川
- 15.荻野晃平(1)静岡
- 16.宮田直輝(3)県立千葉
- 17.上松大也(1)大阪桐蔭
- 18.高嶋智哉(2)天王寺
- 19.有本昂平(2)兵庫
- 20.平手佑季(2)一宮
- 21.稲田匠(1)駒場東邦
- 22.佐野川谷知史(1)大阪星光学院
- 23.酒井寛太郎(2)東大寺学園

【東京大学】

- 1.岩崎佑紀(2)静岡
- 2.山田允(5)麻布
- 3.曾根康世(1)国立
- 4.岩下大斗(1)桐光学園高校
- 5.永山隼平(2)日比谷
- 6.河内拓仁(1)東海
- 7.内藤晴紀(1)白陵
- 8.後藤達哉(1)宇都宮
- 9.津田遼大(2)北野
- 10.佐藤伶央(4)福島
- 11.北野公一郎(2)西大和
- 12.平岡憲昇(1)麻布
- 13.濃野歩(4)津
- 14.杉井智哉(1)浦和
- 15.大山修蔵(1)県立千葉

- 21.廣瀬健(1)ラ・サール
- 22.五島隆真(1)駒場東邦
- 23.表光(1)太田

<試合経過>

- 6分 東大 京大陣 22m内中央からFW連続攻撃より4がコーナー右にトライ。[15c-○] 【0-7】
- 16分 京大 東大陣 ゴール前左中間からFW連続攻撃によりポスト左にトライ。[12.松本c-○] 【7-7】
- 25分 東大 京大陣 ゴール前左中間からFW連続攻撃によりポスト中央にトライ。[15c-○] 【7-14】
- 29分 京大 東大陣 22M内左中間にて1.和氣がパスを受け取りコーナー左にトライ。[12.松本c-○] 【14-14】
- 33分 京大 東大陣 22M内左中間にてFW連続攻撃により5.西田がコーナー左にトライ。[12.松本c-○] 【21-14】
- 41分 京大 東大陣 22M内左中間にてFW連続攻撃により3.宮田壘がコーナー左にトライ。[12.松本c-○] 【26-14】

HALF TIME ( 26-14 )

- 11分 京大 東大陣 22M内右にて京大ラインアウトよりモールを形成し2.渡邊がコーナー右にトライ。[15.荻野c-x] 【31-14】
- 20分 京大 東大陣 22M内右中間にてFW連続攻撃によりポスト右にトライ。[15.荻野c-○] 【38-14】
- 24分 東大 京大陣 22M内右にてFW連続攻撃によりポコーナー右にトライ。[23c-x] 【38-19】
- 39分 東大 京大陣 10M内右にて15が独走。ポスト右にトライ。[15c-○] 【38-26】
- 41分 東大 東大陣 10M内右から22が独走。ポスト中央にトライ。[10c-○] 【38-33】

NO SIDE ( 38-33 )

スコアラー：吉田枝莉樺

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

確実にチカラをつけてきているBチームであるが、それがなかなか勝利というカタチにならない。とにかく、最終戦は必ず勝とうという意気込みで臨んだ。

ゲーム中必要なコールがなかったり、デフェンスの甘さ等が出た時間帯もあったが、最後にして練習でやってきたことを勝利というカタチにできた。おめでとう。

この感覚をしっかりと覚えておいてほしい。そして、新チームでは更なる飛躍に期待したい

齊藤 卓也 (3回 ゲームキャプテン 旭丘)

昨日は今シーズンラストの東大戦であった。Bチームは今季一度も勝っていなかったの、今回はまず勝利を第一条件にし、その上で練習してきたポッドアタックや組織的なディフェンスをどこまでできるかに主眼を置いて臨んだ。

序盤はディフェンスで前に出ることができず簡単にトライさせてしまったが、徐々に早いセットと早いスプリントがチーム全体としてできるようになった。またアタックでは、キックで敵陣に入ってゴール前に行き、フォワードでトライをとるという理想の形ができた。一方で、ポッドアタックという点では、まだまだ経験不足な面が見られた。

今回の試合は、何よりも勝てたことが本当に嬉しく思う。この試合での課題も来シーズンにつなげて頑張っていきたい。

西田 樹 (2回 北野)

今回も先週と同じく、先制トライを献上し、さらには敵陣深くのFW戦でトライを取りきれないという試合の入りをしてしまいました。この部分は大きな反省点ですが、そのすぐ後に気持ちを切らさずに取り返したことはチームとしての成長を見せられた点であると同時に、試合結果を左右するポイントだったと思います。何よりBチームとしては久方ぶりの勝利だったため、自信をつけるいい経験になったと思います。

-----

相馬 広典 (1回 東海)

なんといっても勝ててよかったです。ディフェンスではラインを引くことはできていて相手はほぼピッチャーの選手しかキャリーをしないことも分かってきたが、最初のラインの上げがいまいちで高い姿勢になってしまってデカイ選手のヒットをうけてしまった。オフェンスではいいゲインがみられたがその後ポッドの形成が遅れてしまった。しかし九州大のときはとりきれなかったが今回はとりきることができた。この試合が今シーズンのいい終わりになり、来シーズンにいいように繋がればいいと思います。

小粥 康平 (4回 堀川)

シーズンラストのゲーム、ただ勝利を目指して戦った。Bチームは勝ちから遠のいていたので、なんとか勝利の喜びをみんなで分かち合いたかった。序盤はディフェンスでうまく前に出れず、やられてしまっていたが、だんだん相手のアタックの癖を見つけるにつれ、しっかり前に出てアタックを封殺できた。後輩のみんなには本当に感謝しかないし、この経験を来年以降に活かしてほしい。

加藤 恵多 (2回 明和)

今シーズン最後の試合でB戦で勝てたことはよかったが、個人的には課題が多かった。大外でタックルで相手を止めきれなかった。来シーズンに向けて課題が見つかった。まずはオフ期間で体を大きくしたいと思う。

荻野 晃平 (1回 静岡)

相手は裏がかなり空いていたのと、全然キックを蹴ってこなかったので自陣に閉じ込められることがあまりなく、こちらのキックが結構うまく当たっていたので敵陣でプレーし、FWで確実に得点できた。雨でボールが濡れていた的那种な戦術も有効だった。

-----  
☆本日のマン・オブザマッチ☆

齊藤 卓也 (3回 旭丘)

安定したタックルと来季へと繋がる成長が垣間見えたから。

-----  
B戦は前回の九州大学戦の反省を生かし挑んだ試合でしたが、最後にふさわしく勝利を収めることができたことは、大きな収穫であったと思います。今回の試合をもちまして、石田組としてのシーズンが終了いたしました。一年間、沢山のご支援ご声援、本当にありがとうございました。来年から新たな体制としてスタートしますが、新たな目標を掲げ、さらに上を目指せるよう精進して参ります。変わらぬご支援ご声援をよろしくお願い致します。

MG 吉田 枝莉樺



差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com  
件名: [kiurfc-ml 2293] 訂正版 KIU DIGITAL NEWS(2019 No.26)vs東京大学B  
日付: 2019年12月26日 18:55  
宛先: OBメーリングリスト kiurfc-ml@ijinet.or.jp



前回お送り致しましたDIGITAL NEWSに交代の記載がありませんでしたので、訂正して再度送らせていただきます。申し訳ございませんでした。

KIU DIGITAL NEWS(2019 No.26) 発行日 2019年12月24日

[試合結果]-----

2019/12/22(日) レフリー 荒岡慶伍

定期戦B 対 東京大学B 14:20 K.O  
先蹴: 京都大学 AT東京大学駒場キャンパスG

<試合結果>

京都大学 38 - 33 東京大学

| 前/後   |    | 前/後   |
|-------|----|-------|
| 4/2   | T  | 2/3   |
| 4/1   | G  | 2/2   |
| 0/0   | PG | 0/0   |
| 0/0   | DG | 0/0   |
| 26/12 | 計  | 14/19 |
| 4/5   | P  | 4/3   |
| 0/0   | F  | 0/0   |

<メンバー>

【京都大学】

- 1.和氣宏典(1)東海
- 2.渡邊将太(1)浦和
- 3.宮田壘(3)金沢桜丘
- 4.筒井雅裕(3)西大和学園
- 5.西田樹(2)北野
- 6.齋藤卓也(3)旭丘
- 7.正岡充(1)奈良学園
- 8.宮崎翔一(1)長崎西
- 9.鹿取温希(3)山口
- 10.久家杏太(1)済済覺
- 11.加藤恵太(2)明和音成兼光(4)明善
- 12.松本和樹(2)浦和
- 13.宮原正重(1)灘
- 14.小粥康平(4)堀川
- 15.荻野晃平(1)静岡
- 16.宮田直輝(3)県立千葉
- 17.上松大也(1)大阪桐蔭
- 18.高嶋智哉(2)天王寺
- 19.有本昂平(2)兵庫
- 20.平手佑季(2)一宮
- 21.稲田匠(1)駒場東邦
- 22.佐野川谷知史(1)大阪星光学院
- 23.酒井寛太郎(2)東大寺学園

【東京大学】

- 1.岩崎佑紀(2)静岡
- 2.山田允(5)麻布
- 3.曾根康世(1)国立
- 4.岩下大斗(1)桐光学園高校
- 5.永山隼平(2)日比谷
- 6.河内拓仁(1)東海
- 7.内藤晴紀(1)白陵
- 8.後藤達哉(1)宇都宮
- 9.津田遼大(2)北野

- 10.佐藤伶央(4)福島
- 11.北野公一朗(2)西大和
- 12.平岡憲昇(1)麻布
- 13.濃野歩(4)津
- 14.杉井智哉(1)浦和
- 15.大山修蔵(1)県立千葉
- 21.廣瀬健(1)ラ・サール
- 22.五島隆真(1)駒場東邦
- 23.表光(1)太田

<試合経過>

- 6分 東大 京大陣 22m内中央からFW連続攻撃より4がコーナー右にトライ。[15c-○] 【0-7】
- 16分 京大 東大陣 ゴール前左中間からFW連続攻撃によりポスト左にトライ。[12.松本c-○] 【7-7】
- 23分 東大 交代 7→21
- 25分 東大 京大陣 ゴール前左中間からFW連続攻撃によりポスト中央にトライ。[15c-○] 【7-14】
- 29分 京大 東大陣 22M内左中間にて1.和氣がパスを受け取りコーナー左にトライ。[12.松本c-○] 【14-14】
- 33分 京大 東大陣 22M内左中間にてFW連続攻撃により5.西田がコーナー左にトライ。[12.松本c-○] 【21-14】
- 41分 京大 東大陣 22M内左中間にてFW連続攻撃により3.宮田壘がコーナー左にトライ。[12.松本c-○] 【26-14】

HALF TIME ( 26-14 )

- 10分 京大 交代 12.松本→23.加藤 10.久家→20.平手
- 11分 京大 東大陣 22M内右にて京大ラインアウトよりモールを形成し2.渡邊がコーナー右にトライ。[15.荻野c-x] 【31-14】
- 12分 京大 交代 2.渡邊→16.宮田直
- 20分 京大 東大陣 22M内右中間にてFW連続攻撃によりポスト右にトライ。[15.荻野c-○] 【38-14】
- 21分 京大 交代 14.小粥→20.平手 11.音成→21.稲田 15.荻野→22.佐野川谷
- 24分 東大 京大陣 22M内右にてFW連続攻撃によりポコーナー右にトライ。[23c-x] 【38-19】
- 26分 京大 交代 4.筒井→19.有本 1.和氣→17.上松
- 39分 東大 京大陣 10M内右にて15が独走。ポスト右にトライ。[15c-○] 【38-26】
- 41分 東大 東大陣 10M内右から22が独走。ポスト中央にトライ。[10c-○] 【38-33】

NO SIDE ( 38-33 )

スコアラー：吉田枝莉樺

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

確実にチカラをつけてきているBチームであるが、それがなかなか勝利というカタチにならない。とにかく、最終戦は必ず勝とうという意気込みで臨んだ。

ゲーム中必要なコールがなかったり、デフェンスの甘さ等が出た時間帯もあったが、最後にして練習でやってきたことを勝利というカタチにできた。おめでとう。

この感覚をしっかりと覚えておいてほしい。そして、新チームでは更なる飛躍に期待したい

齊藤 卓也 (3回 ゲームキャプテン 旭丘)

昨日は今シーズンラストの東大戦であった。Bチームは今季一度も勝てていなかったの、今回はまず勝利を第一条件にし、その上で練習してきたポッドアタックや組織的なディフェンスをどこまでできるかに主眼を置いて臨んだ。序盤はディフェンスで前に出ることができず簡単にトライさせてしまったが、徐々に早いセットと早いスプリントがチーム全体としてできるようになった。またアタックでは、キックで敵陣に入ってゴール前に行き、フォワードでトライをとるという理想の形ができた。一方で、ポッドアタックという点では、まだまだ経験不足な面が見られた。今回の試合は、何よりも勝てたことが本当に嬉しく思う。この試合での課題も来シーズンにつなげて頑張っていきたい。

西田 樹 (2回 北野)

今回も先週と同じく、先制トライを献上し、さらには敵陣深くのFW戦でトライを取りきれないという試合の入りをしてしまいました。この部分は大きな反省点ですが、そのすぐ後に気持ちを切らさずに取り返したことはチームとしての成長を見せられた点であると同時に、試合結果を左右するポイントだったと思います。何よりBチームとしては久方ぶりの勝利だったため、自信をつけるいい経験になったと思います。

和氣 宏典 (1回 東海)

なんといっても勝ててよかったです。ディフェンスではラインを引くことはできていて相手はほぼピッチャーの選手しかキャリアをしないことも分かってきたが、最初のラインの上げがいまいちで高い姿勢になってしまってデカイ選手のヒットをうけてしまった。オフェンスではいいゲインがみられたがその後にポッドの形成が遅れてしまった。しかし九州大のときはとりきれなかったが今回はとりきる事ができた。この試合が今シーズンのいい終わりになり、来シーズンにいいように繋がればいいと思います。

小粥 康平 (4回 堀川)

シーズンラストのゲーム、ただ勝利を目指して戦った。Bチームは勝ちから遠のいていたので、なんとか勝利の喜びをみんなで分かち合いたかった。序盤はディフェンスでうまく前に出れず、やられてしまっていたが、だんだん相手のアタックの癖を見つけるにつれ、しっかり前に出てアタックを封殺できた。後輩のみんなには本当に感謝しかないし、この経験を来年以降に活かしてほしい。

加藤 恵多 (2回 明和)

今シーズン最後の試合でB戦で勝てたことはよかったが、個人的には課題が多かった。大外でタックルで相手を止めきれなかった。来シーズンに向けて課題が見つかった。まずはオフ期間で体を大きくしたいと思う。

荻野 晃平 (1回 静岡)

相手は裏がかなり空いていたのと、全然キックを蹴ってこなかったので自陣に閉じ込められることがあまりなく、こちらのキックが結構うまく当たっていたので敵陣でプレーし、FWで確実に得点できた。雨でボールが濡れていた的那种な戦術も有効だった。

-----  
☆本日のマン・オブザマッチ☆

齊藤 卓也 (3回 旭丘)

安定したタックルと来季へと繋がる成長が垣間見えたから。

-----  
B戦は前回の九州大学戦の反省を生かし挑んだ試合でしたが、最後にふさわしく勝利を収めることができたことは、大きな収穫であったと思います。今回の試合をもちまして、石田組としてのシーズンが終了いたしました。一年間、沢山のご支援ご声援、本当にありがとうございました。来年から新たな体制としてスタートしますが、新たな目標を掲げ、さらに上を目指せるよう精進して参ります。変わらぬご支援ご声援をよろしくお願い致します。

MG 吉田 枝莉樺



差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com  
件名: [kiurfc-ml 2295] 訂正版 KIU DIGITAL NEWS(2019 No.26)vs東京大学B  
日付: 2019年12月27日 16:57  
宛先: OBメーリングリスト kiurfc-ml@ijinet.or.jp



前回訂正致しましたDIGITAL NEWSのゴール数に間違いがありましたので、再度訂正して送らせていただきます。何度も申し訳ございません。

KIU DIGITAL NEWS(2019 No.26) 発行日 2019年12月24日

[試合結果]-----

2019/12/22(日) レフリー 荒岡慶伍

定期戦B 対 東京大学B 14:20 K.O

先蹴: 京都大学 AT東京大学駒場キャンパスG

<試合結果>

京都大学 38 - 33 東京大学

| 前/後   |    | 前/後   |
|-------|----|-------|
| 4/2   | T  | 2/3   |
| 3/1   | G  | 2/2   |
| 0/0   | PG | 0/0   |
| 0/0   | DG | 0/0   |
| 26/12 | 計  | 14/19 |
| 4/5   | P  | 4/3   |
| 0/0   | F  | 0/0   |

<メンバー>

【京都大学】

- 1.和氣宏典(1)東海
- 2.渡邊将太(1)浦和
- 3.宮田壘(3)金沢桜丘
- 4.筒井雅裕(3)西大和学園
- 5.西田樹(2)北野
- 6.齋藤卓也(3)旭丘
- 7.正岡充(1)奈良学園
- 8.宮崎翔一(1)長崎西
- 9.鹿取温希(3)山口
- 10.久家杏太(1)済済覺
- 11.加藤恵太(2)明和音成兼光(4)明善
- 12.松本和樹(2)浦和
- 13.宮原正重(1)灘
- 14.小粥康平(4)堀川
- 15.荻野晃平(1)静岡
- 16.宮田直輝(3)県立千葉
- 17.上松大也(1)大阪桐蔭
- 18.高嶋智哉(2)天王寺
19. 有本昂平(2)兵庫
- 20.平手佑季(2)一宮
- 21.稲田匠(1)駒場東邦
- 22.佐野川谷知史(1)大阪星光学院
- 23.酒井寛太郎(2)東大寺学園

【東京大学】

- 1.岩崎佑紀(2)静岡

- 2.山田允(5)麻布
- 3.曾根康世(1)国立
- 4.岩下大斗(1)桐光学園高校
- 5.永山隼平(2)日比谷
- 6.河内拓仁(1)東海
- 7.内藤晴紀(1)白陵
- 8.後藤達哉(1)宇都宮
- 9.津田遼大(2)北野
- 10.佐藤伶央(4)福島
- 11.北野公一朗(2)西大和
- 12.平岡憲昇(1)麻布
- 13.濃野歩(4)津
- 14.杉井智哉(1)浦和
- 15.大山修蔵(1)県立千葉
- 21.廣瀬健(1)ラ・サール
- 22.五島隆真(1)駒場東邦
- 23.表光(1)太田

<試合経過>

6分 東大 京大陣 22m内中央からFW連続攻撃より4がコーナー右にトライ。[15c-○] 【0-7】

16分 京大 東大陣 ゴール前左中間からFW連続攻撃によりポスト左にトライ。[12.松本c-○] 【7-7】

23分 東大 交代 7→21

25分 東大 京大陣 ゴール前左中間からFW連続攻撃によりポスト中央にトライ。[15c-○] 【7-14】

29分 京大 東大陣 22M内左中間にて1.和氣がパスを受け取りコーナー左にトライ。[12.松本c-○] 【14-14】

33分 京大 東大陣 22M内左中間にてFW連続攻撃により5.西田がコーナー左にトライ。[12.松本c-○] 【21-14】

41分 京大 東大陣 22M内左中間にてFW連続攻撃により3.宮田壘がコーナー左にトライ。[12.松本c-○] 【26-14】

HALF TIME ( 26-14 )

10分 京大 交代 12.松本→23.加藤 10.久家→20.平手

11分 京大 東大陣 22M内右にて京大ラインアウトよりモールを形成し2.渡邊がコーナー右にトライ。[15.荻野c-x] 【31-14】

12分 京大 交代 2.渡邊→16.宮田直

20分 京大 東大陣 22M内右中間にてFW連続攻撃によりポスト右にトライ。[15.荻野c-○] 【38-14】

21分 京大 交代 14.小粥→20.平手 11.音成→21.稲田 15.荻野→22.佐野川谷

24分 東大 京大陣 22M内右にてFW連続攻撃によりポコーナー右にトライ。[23c-x] 【38-19】

26分 京大 交代 4.筒井→19.有本 1.和氣→17.上松

39分 東大 京大陣 10M内右にて15が独走。ポスト右にトライ。[15c-○] 【38-26】

41分 東大 東大陣 10M内右から22が独走。ポスト中央にトライ。[10c-○] 【38-33】

NO SIDE (38-33)

スコアラー：吉田枝莉樺

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

確実にチカラをつけてきているBチームであるが、それがなかなか勝利というカタチにならない。とにかく、最終戦は必ず勝とうという意気込みで臨んだ。

ゲーム中必要なコールがなかったり、ディフェンスの甘さ等が出た時間帯もあったが、最後にして練習でやってきたことを勝利というカタチにできた。おめでとう。

この感覚をしっかりと覚えておいてほしい。そして、新チームでは更なる飛躍に期待したい

齊藤 卓也 (3回 ゲームキャプテン 旭丘)

昨日は今シーズンラストの東大戦であった。Bチームは今季一度も勝てていなかったのも、今回はまず勝利を第一条件にし、その上で練習してきたポッドアタックや組織的なディフェンスをどこまでできるかに主眼を置いて臨んだ。

序盤はディフェンスで前に出ることができず簡単にトライさせてしまったが、徐々に早いセットと早いプリントがチーム全体としてできるようになった。またアタックでは、キックで敵陣に入ってゴール前に行き、フォワードでトライをとるという理想の形ができた。一方で、ポッドアタックという点では、まだまだ経験不足な面が見られた。

今回の試合は、何よりも勝てたことが本当に嬉しく思う。この試合での課題も来シーズンにつなげて頑張っていきたい。

西田 樹 (2回 北野)

今回も先週と同じく、先制トライを献上し、さらには敵陣深くのFW戦でトライを取りきれないという試合の入りをしてしまいました。この部分は大きな反省点ですが、そのすぐ後に気持ちを切りさずに取り返したことはチームとしての成長を見せられた点であると同時に、試合結果を左右するポイントだったと思います。何よりBチームとしては久方ぶりの勝利だったため、自信をつけるいい経験になったと思います。

和氣 宏典 (1回 東海)

なんといっても勝ててよかったです。ディフェンスではラインを引くことはできていて相手はほぼピッチャーの選手しかキャリアをしないことも分かってきたが、最初のラインの上げがまいちで高い姿勢になってしまってデカイ選手のヒットをうけてしまった。オフェンスではいいゲインがみられたがその後にポッドの形成が遅れてしまった。しかし九州大のときはとりきれなかったが今回はとりきる事ができた。この試合が今シーズンのいい終わりになり、来シーズンにいいように繋がればいいと思います。

小粥 康平 (4回 堀川)

シーズンラストのゲーム、ただ勝利を目指して戦った。Bチームは勝ちから遠のいていたので、なんとか勝利の喜びをみんなで分かち合いたかった。序盤はディフェンスでうまく前に出れず、やられてしまっていたが、だんだん相手のアタックの癖を見つけるにつれ、しっかり前に出てアタックを封殺できた。後輩のみんなには本当に感謝しかないし、この経験を来年以降に活かしてほしい。

加藤 恵多 (2回 明和)

今シーズン最後の試合でB戦で勝てたことはよかったが、個人的には課題が多かった。大外でタックルで相手を止めきれなかった。来シーズンに向けて課題が見つかった。まずはオフ期間で体を大きくしたいと思う。

心

荻野 晃平 (1回 静岡)

相手は裏がかなり空いていたのと、全然キックを蹴ってこなかったので自陣に閉じ込められることがあまりなく、こちらのキックが結構うまく当たっていたので敵陣でプレーし、FWで確実に得点できた。雨でボールが濡れていたのもそのような戦術も有効だった。

---

☆本日のマン・オブザマッチ☆

齊藤 卓也 (3回 旭丘)

安定したタックルと来季へと繋がる成長が垣間見えたから。

---

B戦は前回の九州大学戦の反省を生かし挑んだ試合でしたが、最後にふさわしく勝利を収めることができたことは、大きな収穫であったと思います。今回の試合をもちまして、石田組としてのシーズンが終了いたしました。一年間、沢山のご支援ご声援、本当にありがとうございました。来年から新たな体制としてスタートしますが、新たな目標を掲げ、さらに上を目指せるよう精進して参ります。変わらぬご支援ご声援をよろしくお願い致します。

MG 吉田 枝莉樺



KIU DIGITAL NEWS(2021 No.21)

発行日 2021年12月22日

[試合結果]-----

2021/12/19(日) レフリー: 山本 哲士

定期戦 対 東京大学A 12:00 K.O  
先蹴: 東京大学A AT 秩父宮ラグビー場

<試合結果>

| 京都大学A | 17-22 | 東京大学A |
|-------|-------|-------|
| 前/後   |       | 前/後   |
| 1/2   | T     | 1/3   |
| 0/1   | G     | 0/1   |
| 0/0   | PG    | 0/0   |
| 0/0   | DG    | 0/0   |
| 5/12  | 計     | 5/17  |
| 8/9   | P     | 3/1   |
| 0/0   | F     | 2/1   |

<メンバー>

【京都大学A】

- 1.和氣宏典(3)東海
- 2.渡邊将太(3)県立浦和
- 3.山田康策(5)明和
- 4.佐竹開斗(3)県立浦和
- 5.森本智仁(4)愛光
- 6.高原彰吾(4)大阪桐蔭
- 7.笹井亮志(3)膳所
- 8.中山脩(3)灘
- 9.久家杏太(3)済々黌
- 10.村上敬一郎(2)神戸
- 11.酒井寛太郎(4)東大寺学園
- 12.宮原正重(3)灘
- 13.水野武(4)西大和学園
- 14.加清溪太(2)都立青山
- 15.松本和樹(4)県立浦和
- 16.小向拓未(2)開明
- 17.宮田壘(M1)金沢桜丘
- 18.佐藤孔明(2)清真学園
- 19.梅園倫太郎(2)神戸
- 20.朝比奈佑紀(2)神戸
- 21.伊藤佳樹(5)明和
- 22.野澤朋仁(1)北野
- 23.大鶴健(1)灘
- 24.平手佑季(4)一宮

- 25.加藤聡(4)明善  
26.荻野晃平(3)静岡

【東京大学A】

- 1.後藤達哉(3)宇都宮
- 2.齊藤海杜(4)県立千葉
- 3.笹俣凌(3)駒場東邦
- 4.松本純輝(4)聖光学院
- 5.永山隼平(4)日比谷
- 6.松元暢広(3)湘南
- 7.北野公一郎(4)西大和
- 8.今塩屋亮太(4)桐光
- 9.津田遼大(4)北野
- 10.杉浦育実(4)本郷
- 11.垣内太朗(4)桐光
- 12.五代勢弦尚(3)都立青山
- 13.杉井智哉(3)浦和
- 14.甲斐豊(4)湘南
- 15.桑田昂(1)日比谷
- 16.石田健太郎(4)日比谷
- 17.三方優介(3)浦和
- 18.池上暁雄(1)International School Bangkok
- 19.岩下大斗(3)桐光
- 20.吉田有佑(4)明和
- 21.魚住承吾(4)六甲学院
- 22.財木一多(3)開成
- 23.鈴木陸人(2)浦和
- 24.佐川正憲(3)札幌南
- 25.大山修蔵(3)県立千葉

<試合経過>

12分 東大 京大陣 22M内右東大ラインアウトより左に展開し6がコーナー右にトライ。[11c-x] 【0-5】

18分 京大 交代 10.村上→23.大鶴

25分 京大 東大陣 22M内左京大スクラムより9.久家→13.水野にパスが渡り、コーナー左にトライ。[14.加清c-x] 【5-5】

39分 京大 交代 5.森本→19.梅園

HALF TIME ( 5 - 5 )

0分 京大 交代 19.梅園→5.森本

0分 東大 交代 7→20

7分 東大 京大陣 22M内右東大ラインアウトよりモール形成、2がコーナー右にト

ライ。[11c-x]【5-10】

9分 京大 交代 5.森本→19.梅園

12分 京大 交代 8.中山→21.伊藤

12分～24分 京大 出血一時交代 2.渡邊→16.小向

13分 東大 交代 8→7

19分 京大 シンビン 19.梅園 反則の繰り返し

23分 京大 交代 9.久家→22.野澤 21.伊藤→5.森本

28分 東大 京大陣 22M内右東大ラインアウトよりモール形成、2がコーナー右にトライ。[11c-x]【5-15】

30分 京大 交代 5.森本→21.伊藤

35分 東大 交代 9→25 10→24

39分 京大 東大陣 22M内左京大スクラムより、21.伊藤→22.野澤→14.加清にパスが渡り、コーナー左にトライ。[14.加清c-x]【10-15】

42分 京大 東大陣 10M内右で14.加清が相手のパスをターンオーバー、22.野澤→1.和氣にパスが渡りラック。22.野澤がラックよりディフェンスの隙をついて抜け出し13.水野にパス、そのままコーナー右にトライ。[14.加清c-O]【17-15】

46分 東大 京大陣 22M内左東大ラインアウトよりモール形成、20がコーナー左にトライ。[25c-O]【17-22】

NO SIDE ( 17-22 )

スコアラー：中上 真悠子

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

京大ラグビー部の100周年サイトの東大特集で「タックルの東大、展開の京大」という見出しがあったが、本日のゲームはその真逆の展開となった。自陣からでも外まで展開してくる東大に対し、前に出るデフェンスでそれを凌ぐ京大。前半はお互い譲らず5-5のイーブンで折り返す。

後半もこの展開は続くが、東大の大型FWの圧力と執拗なまでに展開してくる攻撃に、スクラムがやられ出し、ハイタックルなど多くのペナルティをしてしまう。結果、自陣でのペナルティからゴール前のラインアウトモールを起点に大型FWにゴリゴリやられ2トライを献上。残り10分で5-15となった。しかしここから、悪い流れを断ち切り主将の水野を中心に攻めて10-15、そしてロスタイムに17-15と逆転する。本当にこの逆転は素晴らしかった。

しかし東大もまだまだ諦めてくれない。ロスタイム残り数分からラインアウトモールを押し込まれノーサイド寸前でトライを奪われた。

結果は負けてしまったか、ノック、アノエンム、そして気遣でも水野組の最終戦に相応しいゲームを見せてくれたと思う。

ただ、本日のbetter sideは東大だったのだろう。

水野 武 (4回 主将 西大和学園) CTB

とにかく気持ちで負けるな、今年の全てを出し切れ、そう言って試合に臨みました。今思えば今年初めてのシーソーゲームでした。なかなかペースを掴めませんでした。が我慢し続け、最後には逆転まで行きました。しかし最後の最後に失点し負けてしまいました。

A戦が終わった後、グラウンドに立っていなかったメンバーやスタッフ含め、多くのメンバーが涙を流していました。これこそが、僕が16年間ラグビーを続けてきた理由です。幼稚園からのラグビー人生では、とにかく走らされるしんどい練習、不調続きでなかなかいいプレーができない期間、メンバーから外れる経験、怪我でなかなか復帰できない時期、何度も辛いことがあり、何度も辞めたいと思ったものでした。しかしそれでも諦めずに本気で頑張った者だけが、試合に想いをぶつけることができ、勝っても負けても、言葉では表すことのできない感動を体感できるのだと思っています。

皆の涙は個々人がこの1年間全力でラグビーに取り組み、またその気持ちでチームが一つになれたことを証明してくれるものでした。

最後にこれだけ素晴らしく美しい景色をみせてくれたチームには本当に感謝しています。皆よく頑張ってくれました。もう何も後悔はありません。

最後になりますが、この1年間京都大学ラグビー部を支えてくださった監督団、OB、保護者の皆様、また最後までついてきてくれたチームメイトたち、本当にありがとうございました。

高原 彰吾 (4回 副将 大阪桐蔭) FL

最高の舞台で最高の相手と試合ができる機会に恵まれたことに多大な感謝をしながらこの一戦に臨みました。試合前に話していた通り、出場した一人一人が今年一責任感強くプレーしたのではないかと思います。溝口監督がよくおっしゃられることで「ラグビーは勝たなおもらない」という言葉がありますが、まさにそれを実感させられる試合でした。秩父宮ラグビー場での東京大学戦に1stジャージを着て出場することは筆舌に尽くしがたい幸福感がありました。結果としてはただの負けなのでおもしろくはなかったです。逆に東大の部員は幸福感と同時に最高の「おもしろさ」で満たされたんだと想像すると憎くて仕方ありません。渡邊組による倍返し、いや1000倍返しを願うばかりです。

本メールは新4回生以下現役部員も目に通すかと思しますので、少しだけ具体的な内容にも触れておきます。この試合の大きな敗因は「中盤エリアでの反則の多さ」と「その先に待つFWの近場のコンタクト戦、モールDF」です。リーダー陣は序盤の展開を見て「中盤エリアの反則＝被トライ」とすぐに認識しメンバーに共有、規律面をもっと早く統制せねばなりません。またモールDFの劣勢に関しては、スカウティングしながら十分な対策を講じなかったFWリーダーの私の怠慢によるものでした。最終、モールでのサヨナラトライを許す結果となりメンバーに合わせる顔がありませんし、自らの情けなさに試合後涙を流すことすらできませんでした。新チームには全試合に怠らず最高の準備をして臨んでもらいたいです。

最後になりますが、レギュラーが確約されたわけでもなかった頼りない自分を副将に拝命いただいた監督団各位、そんな自分についてきてくれた同期・先輩後輩のみんなには感謝しかありません。おかげさまで充実した幸せなかけがえのない時間を送るこ

とができました。今後については、今までさぼりにさぼってきた勉強でもしながらじっくり考えたいと思います。ありがとうございました。また宇治に行きたいです。

森本智仁(4回 愛光) LO

まず秩父宮ラグビー場というこの上ない舞台で引退試合ができたことに心から感謝しています。個人的には試合の最後までピッチに立っていられなかったのが悔しいですが楽しませていただきました。来年後輩に雪辱を果たしてもらいたいです。応援ありがとうございました。

酒井 寛太郎 (4回 東大寺学園) WTB

結果的には負けてしまったものの、自分の4年間を出せた試合だったと思います。一方で次の日になっても負けの悔しさと言うものは残っていて、多分一生この悔しさは消えないと思うので、これを糧にこれから先もなんらかの形でラグビーを続けていけたら、と考えております。

最後になりましたが、チームとしての環境を整えていただけたのももちろんですが、個人としても素人同然で入部した僕がここまで来れたのは監督団の皆様、後輩や同期、先輩方やOBの皆様のおかげに他なりません。4年間お世話になり、本当に有難うございました。

松本 和樹 (4回 県立浦和) FB

今日の試合は、自分たちのやりたいことが出来ずに悔しい結果に終わってしまいました。後輩たちにはこの結果を忘れずに、もっと強いチームを作って行って欲しいです。

今年のチームは、「岐路」というスローガンを掲げて活動してきました。龍谷大学などのBリーグ上位チームとの力の差は、遠いようで近いような、近いようで遠いような、そんな距離感だと思います。普段の練習から、龍谷大学や同志社大学といった相手に勝つという目標を常に忘れずに頑張りたいと思います。

四年間ありがとうございました。

伊藤 佳樹(5回 明和) NO8

まずは、今シーズン応援していただいた関係者の皆様、チームに戻った僕を受け入れてくれた現役、監督団の皆様には感謝申し上げます。

昨日、自分の人生最後の大学ラグビーが終わりました。去年出来なかった東大戦の舞台に立たせてもらえたこととても嬉しく思います。

結果は負けてしまい、悔しさと覆ることのない勝負の世界の厳しさを感じましたが、こうした気持ちを味わえるほど熱い気持ちでラグビーに打ち込んだという充実感がありました。

また、昨日の試合を通じて改めて水野組の良さ、京大ラグビー部の良さを感じました。後輩たちにも、受け継がれてきたこの伝統、文化を大切にきて来年のリーグ戦、東大戦ではリベンジしてほしいなと思います。

そして、来年のチームも間違いなく応援したくなるいいチームで、頼もしい後輩たちです。OBの皆様方におかれましてはより一層の応援をお願いいたします。私もいちOBとして応援させていただきたいと思います。

5年間お世話になりました。

本当にありがとうございました。

宮田 壘(M1 金沢桜丘) PR

水野組としての最終戦である東大戦に負けたことが今はただただ悔しいです。あの負

けを糧に、後輩達にはさらに強く成長して欲しいです。そして来年必ず東大に勝利してくれると信じています！

学部と合わせ5年間ラグビー部には本当にお世話になりました。この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

山田 康策(5回 明和) PR

先日の試合をもって、僕の5年間の大学ラグビー生活が終わりました。今年のチームは攻守にバランスが取れた素晴らしいチームで、頼もしい後輩達とともに試合に出るのはとても楽しく、充実した時間を過ごすことができました。そんな素晴らしいチームを作り上げた水野と高原の両将のリーダーシップは尊敬に値します。だからこそ、最後の試合を勝って水野組の有終の美を飾ることができなかったのは本当に悔しいです。この悔しさは来年後輩達が必ず晴らしてくれると信じています。

最後になりますが、5年間多大なるご支援、ご声援を頂きありがとうございました。

渡邊 将太 (3回 県立浦和) HO

今までの人生で1番悔しい敗北でした。自分の不甲斐なさを突きつけられ、また東大もキツイことをしてきたのだろうという自信を見せつけられました。多くのものを残してくれた今年の4回生から出された最後の宿題のように感じています。来年は絶対に勝ちたいです。

久家 杏太 (3回 済々黌) SH

4回生との最後の試合で勝つことができず非常に悔しいです。ペナルティが重なったところを修正できず、敵陣になかなか入れなかったことが攻めきれなかった原因だと思います。個人としてはトライに繋がるプレーをすることを目標としていましたが、あまり積極的に仕掛けることができず、心残りがある結果になってしまいました。来年は自分たち最上回生がさらにチームを強くして、今年引退された先輩たちの分も必ず勝利します。

-----  
☆本日のマン・オブザマッチ☆

水野 武 (主将 4回 西大和学園) CTB

AT・DFともに獅子奮迅の大活躍だったから。

-----  
近年稀に見る一步も譲らない展開の末、最後に逆転トライを許し敗北となりました。勝ちにこだわっていた分悔しさも大きいですが、秩父宮という素晴らしい舞台で魂を込めてプレーできたことを誇りに思います。お越しいただいた皆様、グラウンドに響き渡る声援が大きな力となりました。誠にありがとうございました。

記念すべき100回大会となる来年の東大戦で、この借りを返すことができるように日々精進して参ります。来年も皆様のご支援とご声援を賜りますようお願い申し上げます。よいお年をお迎えください。

MG 村田 万里子

--  
このメールは Google グループのグループ「京都大学ラグビー部メーリングリスト」に登録しているユーザーに送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには [kiurfc-ml+unsubscribe@googlegroups.com](mailto:kiurfc-ml+unsubscribe@googlegroups.com) にメールを送信してください。



KIU DIGITAL NEWS(2021 No.22)

発行日 2021年12月22日

[試合結果]-----

2021/12/19(日) レフリー: 原 大雅

定期戦 対 東京大学B 14:15 K.O  
先蹴: 東京大学B AT 秩父宮ラグビー場

<試合結果>

| 京都大学B | 31-29 | 東京大学B |
|-------|-------|-------|
| 前/後   |       | 前/後   |
| 3/2   | T     | 2/3   |
| 1/2   | G     | 0/2   |
| 0/0   | PG    | 0/0   |
| 0/0   | DG    | 0/0   |
| 17/14 | 計     | 10/19 |
| 3/0   | P     | 8/1   |
| 0/0   | F     | 0/0   |

<メンバー>

【京都大学B】

- 1.高嶋智哉(4)天王寺
- 2.小向拓未(2)開明
- 3.佐藤孔明(2)清真学園
- 4.梅園倫太郎(2)神戸
- 5.西田樹(4)北野
- 6.朝比奈佑紀(2)神戸
- 7.西山恵慈(2)都立国立
- 8.田付浩也(2)清風
- 9.野澤朋仁(1)北野
- 10.大鶴健(1)灘
- 11.荻野晃平(3)静岡
- 12.加藤聡(4)明善
- 13.日野坪英亮(1)静岡
- 14.森下湧生(2)北野
- 15.信原壮馬(2)高津
- 16.松井佑太郎(1)桃山学院
- 17.安川和希(3)西大和学園
- 18.横山ルイ(3)静岡
- 19.宮崎翔一(3)長崎西
- 20.正岡充(3)奈良学園
- 21.柿本大輝(2)六甲学院
- 22.平手佑季(4)一宮
- 23.佐野川谷知史(3)大阪星光学院

24.平井悠太(2)天王寺

【東京大学B】

- 1.石田健太郎(4)日比谷
- 2.三方優介(3)浦和
- 3.池上暁雄(1)International School Bangkok
- 4.岩下大斗(3)桐光
- 5.河内拓仁(3)東海
- 6.内藤晴紀(3)白陵
- 7.財木一多(3)開成
- 8.魚住承吾(4)六甲学院
- 9.前川紘佑(22)大阪星光学院
- 10.鈴木陸人(2)浦和
- 11.橋野渚(2)並木中等教育学校
- 12.平岡憲昇(3)麻布
- 13.清和悠芽(1)大宮
- 14.大山修蔵(3)県立千葉
- 15.國枝健(3)筑波大学附属駒場
- 16.安富悠佑(2)水戸第一
- 17.関戸悠真(2)仙台第一
- 18.塩谷航平(1)本郷
- 19.池田怜央(1)Lycée Français International de Hong Kong
- 20.雪竹創太(1)東京都市大学附属
- 21.一木空也(1)西大和
- 22.吉村寿太郎(1)駒場東邦
- 23.木村デビス泰志(1)The Aice Smith School
- 24.田村洋大(1)開成
- 25.佐川正憲(3)札幌南

<試合経過>

15分 東大 京大陣 22M上右中間東大スクラムよりパスを回して前進、ゴール手前ラックより9→5にパスが渡りコーナー右にトライ。[15c-x] 【0-5】

19分 京大 東大陣 22M内右中間京大スクラムより、9.野澤→10.大鶴→14.森下にパスが渡りコーナー右にトライ。[10.大鶴c-x] 【5-5】

29分 東大 京大陣 22M内左東大ラインアウトよりモール形成、2がコーナー左にトライ。[15c-x] 【5-10】

32分 東大 交代 11→22

34分 京大 東大陣 22M外右京大ラインアウトより左にパスを回して前進、ゴール手前左中間ラックより9.野澤→10.大鶴→11.荻野にパスが渡りポスト右にトライ。[10.大鶴c-O] 【12-10】

36分 東大 交代 1→16

41分 東大 交代 15→23

43分 京大 東大陣 22M内右京大ラインアウトよりモール形成、2.小向がコーナー右にトライ。[10.大鶴c-x]【17-10】

HALF TIME ( 17-10 )

0分 京大 交代 3.佐藤→18.横山 8.田付→20.正岡 10.大鶴→22.平手

0分 東大 交代 7→19 12→25

2分 京大 東大陣 22M内右京大ラインアウトより左にFWが攻撃を仕掛け、4.梅園がコーナー右にトライ。[12.加藤c-O]【24-10】

10分 京大 交代 4.梅園→19.宮崎

11分 東大 京大陣 22M内左東大ラインアウトよりモール形成、5がコーナー左にトライ。[22c-x]【24-15】

12分 東大 交代 13→7

15分 京大 交代 9.野澤→21.柿本

21分 京大 交代

28分 東大 交代 6→13

29分 東大 京大陣 22M内左東大ラインアウトよりモール形成、5が飛び出しコーナー左にトライ。[22c-O]【24-22】

30分 東大 交代 13→6

31分 京大 交代 2.小向→17.安川 14.森下→24.平井

33分 京大 交代 12.加藤→23.佐野川谷

33分 京大 東大陣 22M内左京大ラインアウトよりモール形成、ラックより21.柿本→13.日野坪にパスが渡りポスト中央にトライ。[22.平手c-O]【31-22】

37分 東大 交代 6→13

40分 東大 交代 8→24

42分 東大 京大陣 22M内右東大ラインアウトよりモール形成、2がコーナー右にトライ。[22c-O]【31-29】

NO SIDE ( 31-29 )

スコアラー：中上 真悠子

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

Aチームの敗戦にショックもあっただろうが、ゲーム前のロッカールームでは4回生を中心に俺たちが水野組のラグビーを証明してやろうと私が何かを言う必要もないぐらいに気合充分だった。

A戦に引き続きB戦も一進一退のゲーム展開。前半終了時点で17-10。点数こそ拮抗していたが、アタック、デフェンス共に相手を上回っており、私の中では不思議と負ける気がしていなかった。やられるとしたらゴール前のラインアウトモール。ハーフタイムでもこのシチュエーションを作り出さない為に自陣でのペナルティに注意する指示を出した。

後半も練習の成果を如何なく発揮、各人がその成長を充分に見せてくれたと思う。ただ、注意しようと言っていたラインアウトモールで数本トライを奪われるあたりはまだまだゲーム慣れしていないBチームのデベロップメントポイントだろう。

シーズン最後のゲームを勝利で終わらせてくれて感謝している。ありがとう。

本日も多くのOBさん、保護者さんにご声援いただき、ありがとうございました。また、秩父宮ラグビー場という舞台をご用意していただいた東大ラグビー部の関係者の皆さまには感謝したいと思います。

共に歩んだ百年、  
互いに一步も譲らなかった。  
さあ、今年も熱くなるうぜ。

三試合ともにこのキャッチコピーの通りのゲームでした。  
来年は三連勝したいと思います。

西田 樹(ゲームキャプテン 4回 北野) LO

最後の試合、必ず勝ちにいこうという気持ちでチーム一同準備を進めて臨みました。会場が会場ということもあり、試合前吐きそうなほど緊張しましたが、結果的に白星で締めくくることが出来て本当に嬉しいです。間違いなく全員で掴み取った勝利でした。特に、FW全員ですり合わせを重ねたずらしモールを綺麗にトライまでもっていった瞬間の感動は、この先ずっと忘れることは出来ないと思います。

試合終了後スタンドに目を向けた際に、こんなにもたくさんの方に応援して頂いていたのだと改めて気づき、こみ上げるものがありました。チームメイトや監督団、OB諸氏等々この4年間で関わった全ての方に感謝を伝えたいです。

最後に、引退試合を秩父宮という素晴らしい舞台で迎えることが出来たこと、関係者の方々にこの場を借りてお礼申し上げます。

高嶋 智哉(4回 天王寺) PR

まずは試合を見てくださり、応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。また、今回の試合の開催に関わってくれた皆様、ありがとうございました。引退試合を秩父宮ラグビー場という素晴らしい場所でできて、とても嬉しく、光栄でした。

今回B戦は、直前にAが負けてしまったこともあり、試合直前、泣いてしまっている選手が多くいました。かく言う僕も泣きそうになりましたが、Aの無念を少しでも晴らすため、今回の定期戦を全体では勝ち越しに終わらせるため、そして自分の四年間のラグビー生活の集大成のために、涙を堪え、絶対に勝つ、ボコボコにしてやると気合を入れました。

相手はフィジカルが強く、また、百周年で負けられないという気合いもあったでしょう。思っていたより苦戦し、ボコボコにすることはできませんでしたが、なんとか勝

つことができよかったです。

僕個人としては、初めてフル出場し、最後まで走り切ることができて、僕が一回生の頃、ラグビーを始めた頃を知っている方々に、成長した姿を見せることができ本当に良かったです。

来年は京大が百周年。後輩のみんなが、この悔しい思いと百周年の誇りを胸に、来年は全試合でボコボコにしてくれることを楽しみにしています。

#### 加藤 聡 (4回 明善) CTB

直前のA戦で惜敗し、自分は何もできなかった悔しさを全てぶつけようと意気込んでピッチに立ちました。

秩父宮という素晴らしいグラウンドで、ビックゲインやトライといった派手なプレーをしたかったのですが、結果的にはひたすら左右に動いてディフェンス、デコイラン、キャリアのサポートなど地味なプレーばかりとなってしまいました。自分は高校からずっとフィジカルやスピードなど突出したものが無い平凡なプレーヤーだったので、まさに自分のラグビー人生を具現化した試合だなと思いました。

しかし、終わったときには自分自身でも、その地味なプレーで後輩たちをサポートできた、勝利に貢献できたと感じることができたので満足しています。MOMにも選んでいただき、周囲からもちゃんと評価をしていただいていたことが分かって本当に嬉しかったです。

#### 朝比奈 佑紀(2回 神戸) FL

A戦が惜敗に終わり、絶対に勝たなくてはならないという気持ちで臨んだB戦でした。キックオフ前のロッカールームでの西田さんの話でこれまでに無いぐらいチームの気持ちが高まっていたのが忘れられません。試合結果は勝つことができましたが、モールディフェンスや、諸ペナルティーの多さなど課題はあるのでしっかりビデオをみて一年最後の試合として終わらせてしまうのではなく次につなげていきたいと思います。4回生の皆さん本当にありがとうございました。今年のことを忘れずにこれからも頑張りたいと思います。

#### 森下 湧生(2回 北野) WTB

このチーム最後の試合に意地を見せて勝つことができ本当に良かったです。

個人的には秩父宮で大学での初トライを決めることができ素直に嬉しかったです。今まで自分の中で課題だった大外からのコールも今回の試合ではしっかりできていたということで、この点につきましては1つ成長できたところだと思います。反省点はボールをもらう時のスピードが小さかったこととアタックで内に切ってしまう癖が出てしまったことで、これは来年すぐ修正したいと思います。また、突破力をつけることと、40分以上の出場で両脚をつらないようにすることのためにこの冬オフはちゃんとトレーニングをします。東大22番の佐川さんに1度大外で抜かれたのがとても心残りなのでもし来年トイメンになったら絶対に止めます。

#### 信原 壮馬(2回 高津) FB

A戦での悔しい惜敗を目の前で見て、過去1番に試合に対して昂った状態で試合に臨めた。

試合内容は個人的なプレーでは反省する点も多かったが、前半40分を通して相手の得意なパターン、こちらが優位にたってるプレー、逆に劣勢に立たされているプレーを判断しFBとして、皆に正しい指示や声かけができ、それは手応えとして良い感触だった。

何より、接戦にはなったものの秩父宮のグラウンドで試合ができ、勝ち切ることができたことが嬉しい。

---

☆本日のマン・オブザマッチ☆

加藤 聡 (4回 明善) CTB

相手のBK展開を好DFでことごとく止め続けたから。

---

九大戦に引き続き、東大相手にも勝利を収めることができました。今年はBチームが凄まじい成長を遂げ、全体としてのチーム力の向上に大きく貢献しました。来年以降京大ラグビー部の主力となるような選手が現Bチームから現れるのではないのでしょうか。若い選手達の活躍を乞うご期待ください。

MG 村田 万里子

--

このメールは Google グループのグループ「京都大学ラグビー部メーリングリスト」に登録しているユーザーに送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには [kiurfc-ml+unsubscribe@googlegroups.com](mailto:kiurfc-ml+unsubscribe@googlegroups.com) にメールを送信してください。



KIU DIGITAL NEWS(2021 No.23)

発行日 2021年12月22日

[試合結果]-----

2021/12/19(日) レフリー: 原 健太

定期戦 対 東京大学C 10:15 K.O  
先蹴: 東京大学C AT 秩父宮ラグビー場

<試合結果>

| 京都大学C | 3 8 - 2 1 | 東京大学C |
|-------|-----------|-------|
| 前/後   |           | 前/後   |
| 6/0   | T         | 0/3   |
| 4/0   | G         | 0/3   |
| 0/0   | PG        | 0/0   |
| 0/0   | DG        | 0/0   |
| 38/0  | 計         | 0/21  |
| 3/0   | P         | 3/0   |
| 0/0   | F         | 0/0   |

<メンバー>

【京都大学C】

- 1.松井佑太郎(1)桃山学院
- 2.安川和希(3)西大和学園
- 3.有本昂平(4)兵庫
- 4.吉田篤生(3)甲陽学院
- 5.宮崎翔一(3)長崎西
- 6.中武知輝(1)宮崎西
- 7.正岡充(3)奈良学園
- 8.田付浩也(2)清風
- 9.柿本大輝(2)六甲学院
- 10.平手佑季(4)一宮
- 11.堀温人(2)明和
- 12.佐野川谷知史(3)大阪星光学院
- 13.山本宗一郎(1)長崎西
- 14.尾崎永季(2)城北
- 15.平井悠太(2)天王寺
- 16.鈴木歩真(1)大手前
- 17.宮田直輝(R3卒)県立千葉
- 18.宮田壘(R3卒)金沢桜丘
- 19.山田康策(R3卒)明和
- 20.根鈴敬久(1)金蘭千里
- 21.筒井雅裕(R3卒)西大和学園
- 22.濱本伊武樹(R3卒)六甲学院
- 23.齋藤卓也(R3卒)旭丘

- 24.伊藤佳樹(R3卒)明和
- 25.鹿取温希(R3卒)山口
- 26.原彩斗(R3卒)旭丘
- 27.仁木大輝(R3卒)天王寺
- 28.伏見玲於那(3)六甲学院
- 29.山田有基(R3卒)旭丘
- 30.桑田智史(R2卒)大手前

【東京大学C】

- 1.辻翔太(1)開成
- 2.安富悠佑(2)水戸第一
- 3.本多直人(1)川和
- 4.塩谷航平(1)本郷
- 5.関戸悠真(2)仙台第一
- 6.池田周貴(2)大阪桐蔭
- 7.雪竹創太(1)東京都市大学附属
- 8.田村洋大(1)開成
- 9.平川太心(1)ラ・サール学園
- 10.木村デイビス泰志(1)the Alice Smith School
- 11.五島隆真(3)駒場東邦
- 12.一木空也(1)西大和
- 13.磯崎竜之介(1)本郷
- 14.小野光毅(1)九段中等教育学校
- 15.倉橋直希(1)渋谷教育学園渋谷
- 16.山口恭平(令和3年卒)國學院久我山
- 17.矢野翔平(令和3年卒)県立千葉
- 18.高橋勇河(令和2年卒)旭川東
- 19.前原一輝(令和3年卒)一宮
- 20.野村湧(令和2年卒)明和
- 21.寶島立之助(令和3年卒)旭丘
- 22.吉村佳祐(令和3年卒)灘
- 23.原虎之介(令和3年卒)灘
- 24.山本健介(令和3年卒)灘
- 25.河合純(令和2年卒)桐朋
- 26.稲村新(1)K International School Tokyo
- 27.倉上僚太郎(令和3年卒)國學院久我山
- 28.松井大岳(令和3年卒)神大附属
- 29.佐藤怜央(令和2年卒)福島
- 30.川端拓郎(令和3年卒)明善

<試合経過>

12分 京大 東大陣 22M外左中間京大スクラムより8.田付→9.柿本→11.堀にパスが渡り、コーナー左にトライ。[13.山本c-x] 【5-0】

23分 京大 東大陣 22M内左中間より9.柿本→15.平井にパスが渡りゴール手前で

フック。そこから9.柿本→7.止岡にパスが渡りポスト左にトライ。[10.平手c-O]【12-0】

19分 京大 交代 2.安川→16.鈴木 6.中武→22.根鈴 13.山本→25.伏見

23分 東大 交代 11→26

30分 京大 東大陣 22M外左中間ラックより、9.柿本→8.田付→10.平手→15.平井→12.佐野川谷にパスが渡りポスト中央にトライ。[10.平手c-O]【19-0】

35分 京大 東大陣 22M内右京大ラインアウトよりモール形成、16.鈴木がコーナー右にトライ。[25.伏見c-O]【26-0】

37分 京大 ハーフウェイ中央京大スクラムより右にパスを回して前進、9.柿本→8.田付→14.尾崎にパスが渡り、コーナー右にトライ。[25.伏見c-O]【33-0】

41分 京大 東大陣 22M外右で4.吉田が相手のパスをターンオーバーしてラック、9.柿本→8.田付→14.尾崎にパスが渡り、コーナー右にトライ。[25.伏見c-x]【38-0】

HALF TIME ( 38-0 )

5分 東大 京大陣 ゴール前ラックより9→8→4→17にパスが渡り、ポスト中央にトライ。[25c-O]【38-7】

7分 東大 京大陣 22M内右中間ラックより9→10→20にパスが渡り、ポスト中央にトライ。[25c-O]【38-14】

15分 東大 京大陣 22M内右中間京大スクラムより左にパスを回すが、22M内右中間ラックで21がターンオーバー、そのままポスト左にトライ。[25c-O]【38-21】

NO SIDE ( 38-21 )

スコアラー：中上 真悠子

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

今シーズンの最終戦。東大さんが創部100周年ということで秩父宮ラグビー場という最高の舞台をご用意いただいた。目標は最後の最後まで成長すること、そしてA戦、B戦、C戦の三戦全勝を目指した。

このゲームは現役で構成されたCチームが前半の40分、昨年コロナ禍でゲームができなかった山田組のOBを中心に現役を補充したOBチームで20分という変則マッチ。練習不足のOBチームは苦戦することが予測されたので、前半のCチーム戦でどれだけリードしてくれるかを期待していたが、その期待を大きく上回る出来で38-0とリード。普段あまりゲームができていない選手達がアタック、ディフェンスともに練習の成果を如何なく発揮してくれた。後半は予想通り、しっかりと準備をしてきている東大OBチームにやられてしまい0-21。ただ前半のリードのおかげで38-21と先ず一勝する

~~~~~  
ことができた。Cチームの選手達もこのゲームの勝利は大いに自信になったと思う。

宮崎 翔一 (ゲームキャプテン 3回 長崎西) LO

今日の試合では、チームがずっと課題にしてきた受けずに前に出るディフェンスが一番できた試合だと思いました。ピンチの状況でも体を張って守りきれたことが大量得点に繋がったんだと思います。

来年は最高学年としてプレー面で皆を引っ張れる存在になりたいです。

有本 昂平(4回 兵庫) PR

大学生活の最終戦で勝利を収められた事に大変嬉しく思いました。加えて、共に戦った下級生にはとても感謝しています。前半には東大を0点に抑えることができ、春から取り組んできたコンタクトの強さの面で下級生の力強さを感じました。私の大学ラグビーはこの試合で終了しましたが、下級生には来年の東大戦で全試合勝利を収めることができるよう頑張っていて欲しいと思います。応援しています。

平手 佑季(4回 一宮) SO

C戦はA戦の前に行われたので、Aメンバー達のためにも勢いをつけたいという思いで挑みました。最初は自分も含めてみんな秩父宮という大舞台に緊張していましたが、気づけばエリアを取りディフェンスでプレッシャーをかけ相手のミスを誘う自分たちのラグビーができていました。これで引退ですが、最後に存分にラグビーを楽しむことができました。また、これまで僕の下手くそなパスを取ってくれた後輩や同期のみんなには本当に感謝しています。今までありがとうございました。

正岡 充(3回 奈良学園) FL

C戦は1番最初の試合だったので緊張感がすごかった。それもあってか序盤は自陣でディフェンスするシーンが多く、なかなか敵陣でプレーできなかった。しかし、自陣でのディフェンスでは全員が前に出てディフェンスできており、0点に抑えることができた。結果的には38点取ることもできて素晴らしい内容だったと思う。有本さんの最後の試合を勝利で終えれたことが何より嬉しい。また、去年の4回生ともプレーできてとても嬉しかった。4回生ありがとうございました。

尾崎 永季(2回 城北) WTB

攻守で課題は見つかったが、外に切らせて捕まえるディフェンスや周りとのコミュニケーションの継続など、練習で意識してきたことが実践できて良かった。

怪我で苦しんだ1年だったが、リハビリとウェイトで強くなって春から頑張っていきたい。

堀 温人(2回 明和) WTB

後半は自分自身かなり課題の残る試合となってしまったが、前半は自分的にかなり満足できる内容となった。目標であったトライもでき、ゲインもでき、また咄嗟の判断で裏にキックを蹴ったりと様々な面で成長を感じることができたし、特に秩父宮という大きな舞台で先制トライを取ることができたのはかなり嬉しかった。このように満足のできる前半となったが、同時に改善できる点も多々あった。トライシーンもゲインしたシーンも同様にボールをもらう瞬間のスピードが遅い。トップスピードでもらうことができればもっと楽にトライが取れたはずだし、もっとゲインできたかもしれない。この点は以前からの課題でもあるので改善していきたい。

~~~~~

前半は現役チーム、後半は昨年引退したOB中心のチームで戦いました。現役メンバーは各々が素晴らしいプレーを見せ、朝一番のラグビー場を大いに湧かせる活躍でした。また、OBの方々のプレーも近くで見ることができ、たくさん刺激を受けたことと思います。試合に出られたOBの皆さんは遠いところから本当にお疲れ様でした。

MG 村田 万里子

--

このメールは Google グループのグループ「京都大学ラグビー部メーリングリスト」に登録しているユーザーに送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには [kiurfc-ml+unsubscribe@googlegroups.com](mailto:kiurfc-ml+unsubscribe@googlegroups.com) にメールを送信してください。